

千代田区 中小企業の景況

令和5年7月～9月期

千代田区地域振興部商工観光課

目 次

都内中小企業の景況（令和5年7月～9月期）	1
業種別業況の動き（実績）と来期の予測（東京都・千代田区）	2
千代田区内中小企業の景況（令和5年7月～9月期）	4
千代田区内各業種別業況の動きと来期の予測	4
・ 製造業	6
・ 卸売業	10
・ 小売業	14
・ サービス業	18
・ 建設業	22
・ 不動産業	26
経営者の声	30
日銀短観	32
千代田区と東京都の企業倒産、休廃業・解散動向	33
特別調査「中小企業の将来を見据えた事業承継について」	35
千代田区独自調査「公的機関の支援制度利用について」	38
中小企業景況調査 比較表	40
中小企業景況調査 転記表	43

調査方法・対象と回収状況








- | | |
|--------|---------------------------|
| 1 調査機関 | 一般社団法人東京都信用金庫協会 業務部業務課 |
| 2 調査方法 | 信用金庫営業店から企業へ直接面接調査 |
| 3 調査時期 | 令和5年7月～9月期を対象に令和5年9月上旬に実施 |
| 4 実施状況 | 211 事業所 |

〔回答事業所数の規模別内訳〕

（単位：事業所数・％）

	有効回答 事業所数	4人以下	5～9人	10～ 19人	20～ 29人	30～ 39人	40～ 49人	50～ 99人	100～ 199人	200～ 300人
製 造 業	33	8	6	8	5	2	0	4	0	0
卸 売 業	50	9	11	9	6	3	2	7	3	0
小 売 業	27	17	2	1	3	1	1	2	0	0
サ ー ビ ス 業	37	4	9	7	4	3	3	3	4	0
建 設 業	28	10	7	4	2	1	2	1	1	0
不 動 産 業	36	20	9	1	3	0	0	3	0	0
業 種 計	211	68 (32.2)	44 (20.9)	30 (14.2)	23 (10.9)	10 (4.7)	8 (3.8)	20 (9.5)	8 (3.8)	0 (0.0)

判断表 業種別定点指標値（マークの基準は業況判断D.I季節調整済修正値で判断）

							
	A	B	C	D	E	F	G
製 造 業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下
卸 売 業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下
小 売 業	10以上	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31～-40	-41以下
サ ー ビ ス 業	15以上	14～5	4～-5	-6～-15	-16～-25	-26～-35	-36以下
建 設 業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下
不 動 産 業	10以上	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31～-40	-41以下

好調

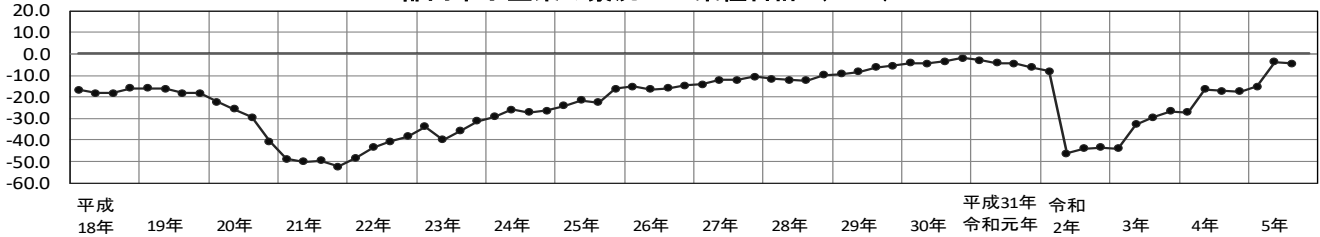
不調

都内中小企業の景況（令和5年7月～9月期）

業況は前期同様変化なく推移・コロナ前の水準を上回らず

(D.I.)

都内中小企業の景況・6業種合計 (D.I.)



今期の6業種合計の業況判断DIは、前期の大幅な改善からプラスに転じることが期待されたものの、 $\Delta 4.5$ （前期 $\Delta 3.7$ ）と前期に比べて変化なく推移し、コロナ前の水準を上回らなかった。業種別で見ると、製造業、小売業、サービス業、建設業では前期同様に推移し、卸売業、不動産業においてはわずかに悪化した。来期は、不動産業がやや弱含むと予想されるものの、建設業が今期並の好感度で推移し、その他の業種でもわずかな改善が見られると予想している。

	前期	今期	増減	来期予測	今期との増減
製造業	-7.1	-7.5	-0.4	-5.1	2.4
卸売業	-5.5	-8.3	-2.8	-4.0	4.3
小売業	-14.2	-13.9	0.3	-10.9	3.0
サービス業	-2.7	-3.9	-1.2	-1.7	2.2
建設業	11.0	9.7	-1.3	10.3	0.6
不動産業	8.2	5.7	-2.5	3.6	-2.1
総合	-3.7	-4.5	-0.8	-2.7	1.8

<製造業>

業況は前期同様の厳しさを推移した。売上額・受注残は前期同様の増加が続き、収益も前期並の減少幅で推移した。価格面では原材料価格・販売価格ともに前期並の上昇が続いている。

経営上の問題点の上位2位は前期同様に「原材料高」、「売上の停滞・減少」の順となり、重点経営施策の上位2位も前期同様に「販路を広げる」、「経費を節減する」の順となっている。

来期の業況はわずかに改善すると予想され、売上額・受注残・収益においては増減なく推移すると見ている。

<卸売業>

業況はわずかに厳しさを増した。前期増加に転じた売上額はやや増勢が後退し、収益は再び減少を強めた。価格面では仕入価格の上昇がわずかに弱まったことから、販売価格もやや落ち着きを見せた。

経営上の問題点の上位2位は「売上の停滞・減少」、「利幅の縮小」の順となり、重点経営施策の上位2位は前期同様に「販路を広げる」、「経費を節減する」の順となっている。

来期の業況はわずかに改善すると予想している。売上額は今期並の増加が続き、収益はわずかに増加に転じると見ている。

<小売業>

業況は前期同様の厳しさを推移した。売上額においても前期同様の水準で変化が見られなかったものの、収益はわずかに改善した。価格面では仕入価格は前期並の上昇が続き、販売価格はわずかに上昇した。

経営上の問題点の上位2位は前期同様に「売上の停滞・減少」、「仕入先からの値上げ要請」の順となり、重点経営施策の上位2位は「経費を節減する」、「品揃えを改善する」の順となっている。

来期の業況は水面下ながらわずかに改善すると予想している。売上額は増減なく推移し、収益も今期並の減少が続くと見ている。

<サービス業>

業況は前期同様の厳しさが続き、プラスに達しなかった。売上額は前期同様の増加が続き、収益はわずかに水面下に落込んだ。価格面では材料価格は前期並の上昇が続いた。料金価格はわずかに上昇幅を縮小させた。

経営上の問題点の上位2位は「売上の停滞・減少」、「人手不足」が同率となり、重点経営施策の上位2位は前期同様に「経費を節減する」、「販路を広げる」の順となっている。

来期の業況はわずかに改善し、売上額は今期同様の増加が続き、収益はやや増加に転じると予想している。

<建設業>

前期大幅に好調に転じた業況は前期同様の水準で推移した。売上額、受注残・施工高はわずかに増加傾向を強め、収益はわずかに増加に転じた。価格面では材料価格の上昇がやや弱まり、請負価格は前期並の上昇が続いた。

経営上の問題点の上位2位は前期同様に「材料価格の上昇」、「人手不足」の順となり、重点経営施策の上位2位も前期同様に「経費を節減する」、「人材を確保する」の順となっている。

来期の業況は今期並の好感度で推移すると予想している。売上額・受注残・施工高は増加幅を縮小させ、収益は増減なく推移すると見ている。

<不動産業>

業況はわずかに悪化した。売上額は前期同様の増加が続いたものの、収益はわずかに増加幅を縮小させた。価格面では仕入価格・販売価格ともにわずかに上昇を弱めた。

経営上の問題点の上位2位は前期同様に「商品物件の高騰」、「商品物件の不足」の順となり、重点経営施策の上位2位は「情報力を強化する」、「販路を広げる」の順となっている。

来期の業況はやや弱含むと予想している。売上額と収益はともにわずかに増加幅が縮小すると見ている。

(一般社団法人 東京都信用金庫協会調べ)

【注】

ディフュージョン インデックス

○D. I. (Diffusion Indexの略)

D. I. (ディーアイ) は、増加 (又は「上昇」「楽」など) したと答えた企業割合から、減少 (又は「下降」「苦しい」など) したと答えた企業割合を差引いた数値のことで、不変部分を除いて増加したとする企業と減少したとする企業のどちらの力が強いかを比べて時系列的に傾向をみようとするものです。

○D. I. (季節調整済)

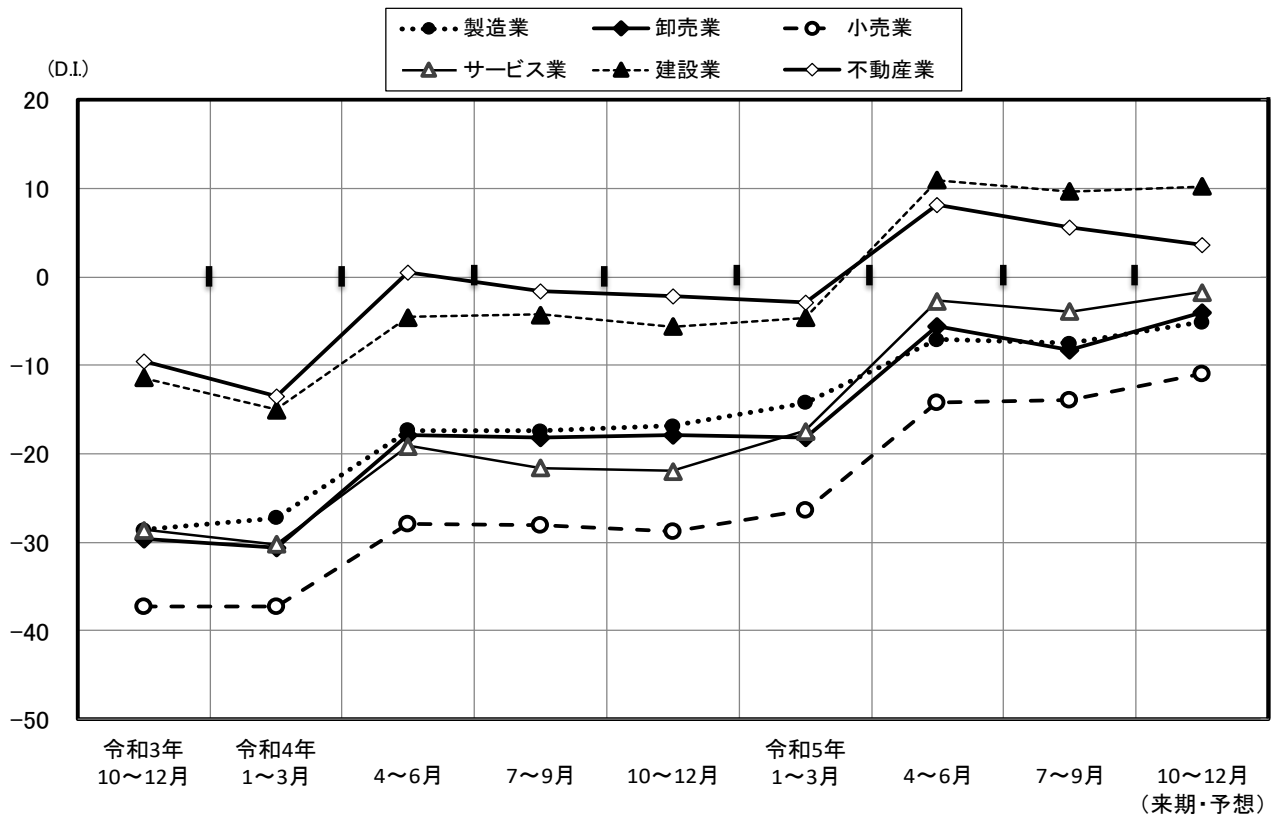
季節調整済とは、各期ごとに季節的な変動を繰り返すD. I. を過去5年間まで遡って季節的な変動を除去して加工したD. I. 値です。修正値ともいいます。

○傾向値

傾向値は、季節変動の大きな業種 (例えば小売業) ほど有効で、過去の推移を一層なめらかにして景気の方角を見る方法です。

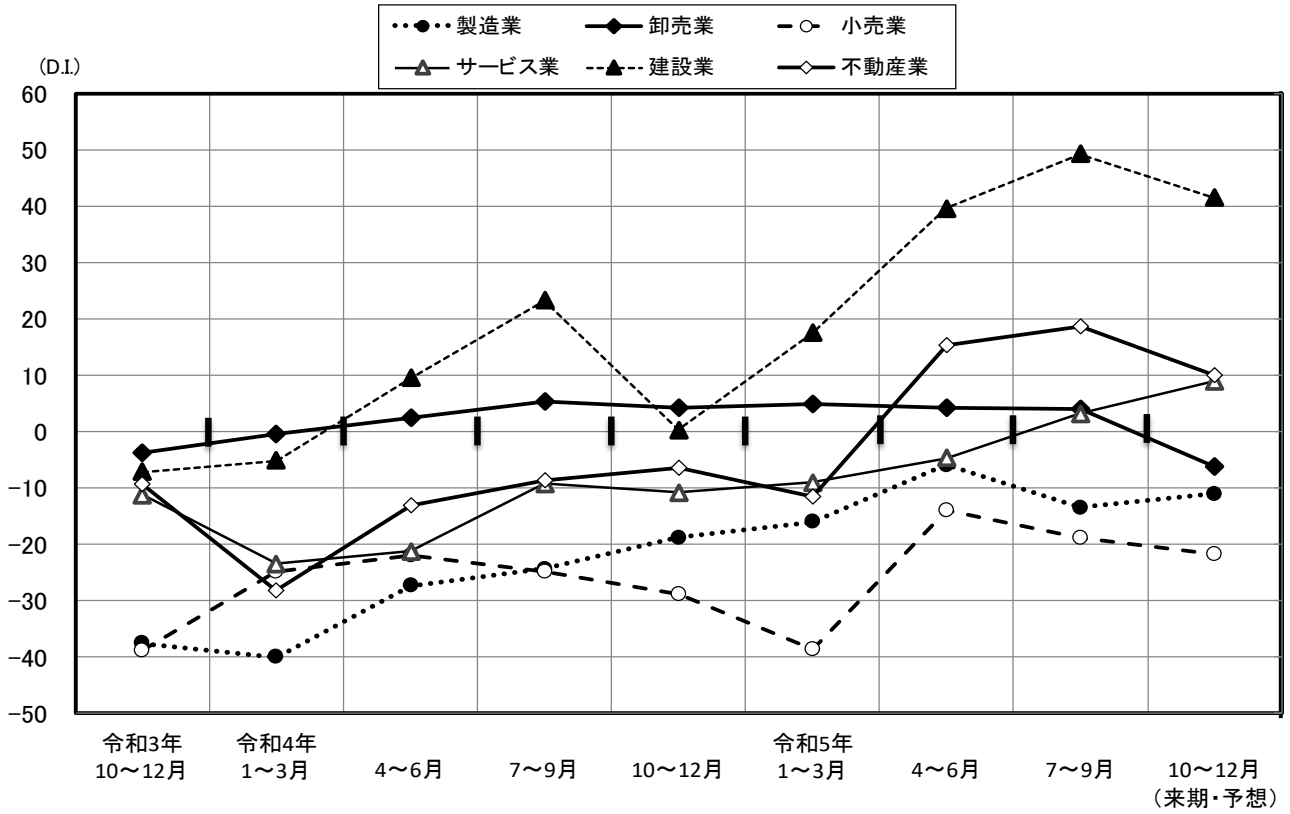
業種別業況の動き（実績）と来期の予測（東京都・千代田区）

東京都



	令和3年 10~12月	令和4年 1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	令和5年 1~3月	4~6月 (前期)	7~9月 (今期)	増減	10~12月 (来期・予想)	今期との比較
製造業	-28.6	-27.2	-17.3	-17.4	-16.8	-14.2	-7.1	-7.5	-0.4	-5.1	2.4
卸売業	-29.6	-30.6	-17.9	-18.1	-17.8	-18.1	-5.5	-8.3	-2.8	-4.0	4.3
小売業	-37.2	-37.3	-27.9	-28.0	-28.7	-26.4	-14.2	-13.9	0.3	-10.9	3.0
サービス業	-28.6	-30.2	-19.1	-21.6	-21.9	-17.4	-2.7	-3.9	-1.2	-1.7	2.2
建設業	-11.4	-15.0	-4.5	-4.2	-5.6	-4.6	11.0	9.7	-1.3	10.3	0.6
不動産業	-9.5	-13.5	0.6	-1.6	-2.1	-2.9	8.2	5.7	-2.5	3.6	-2.1
総合	-26.7	-27.3	-16.6	-17.2	-17.5	-15.2	-3.7	-4.5	-0.8	-2.7	1.8

千代田区



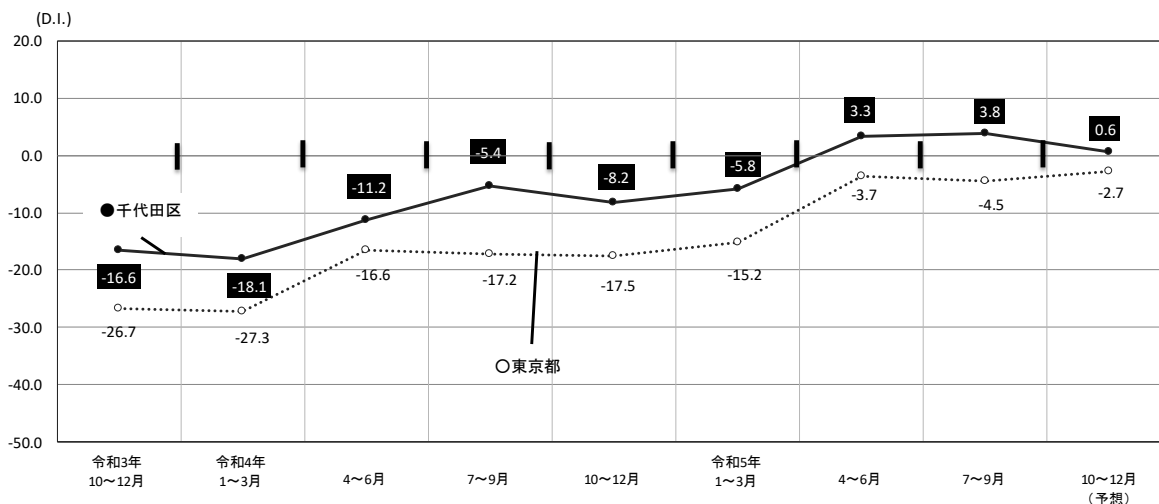
	令和3年 10~12月	令和4年 1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	令和5年 1~3月	4~6月 (前期)	7~9月 (今期)	増減	10~12月 (来期・予想)	今期と の比較
製 造 業	-37.6	-40.0	-27.4	-24.4	-18.8	-16.1	-5.9	-13.5	-7.6	-11.0	2.5
卸 売 業	-3.7	-0.5	2.4	5.4	4.2	4.9	4.2	3.9	-0.3	-6.2	-10.1
小 売 業	-38.9	-24.9	-22.1	-24.8	-28.9	-38.7	-14.0	-18.9	-4.9	-21.7	-2.8
サ-ビス業	-11.3	-23.5	-21.3	-9.3	-10.8	-9.0	-4.7	3.2	7.9	9.0	5.8
建 設 業	-7.2	-5.2	9.5	23.3	0.3	17.5	39.6	49.3	9.7	41.5	-7.8
不 動 産 業	-9.4	-28.3	-13.2	-8.7	-6.4	-11.6	15.4	18.6	3.2	9.9	-8.7
総 合	-16.6	-18.1	-11.2	-5.4	-8.2	-5.8	3.3	3.8	0.5	0.6	-3.2

千代田区内中小企業の景況（令和5年7月～9月期）

千代田区の今期の業況判断D.I.（季節調整済、「良い」企業割合－「悪い」企業割合）は3.8と前期（令和5年4～6月）の3.3に比べ0.5ポイント増加し、前期並となった。

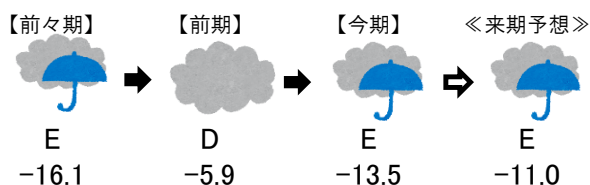
東京都の業況と比較すると、今期は千代田区が東京都を8.3ポイント上回った。業種別で比較すると、建設業（39.6ポイント）で、千代田区が東京都を40ポイント近く上回り、卸売業（12.2ポイント）と不動産業（12.9ポイント）の2業種で、千代田区が東京都を10ポイント以上上回った。一方、製造業（-6.0ポイント）、小売業（-5.0ポイント）で、千代田区が東京都を下回った。

千代田区の来期（令和5年10～12月）の業況見通しは0.6と、今期よりも3.2ポイント減少し、好調感がやや後退すると予想されている。東京都の来期の業況見通しは-2.7であり、比較すると千代田区が3.3ポイント上回り、差はやや小さくなる見込みである。



千代田区内各業種別業況の動きと来期の予測

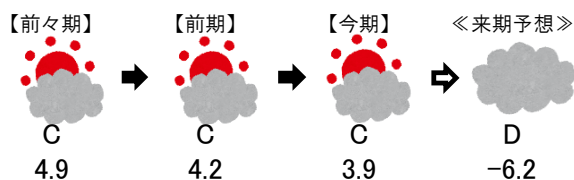
製造業



業況は低調感が大きく強まり、悪化した。売上額は増加から減少に転じ、収益は減少が大きく強まり、ともに悪化した。価格面では、販売価格、原材料価格はともに上昇がやや強まった。在庫は前期並となった。

来期の見通しについて、業況は厳しさがやや和らぐと予想されている。売上額、収益は今期同様の減少で推移する見通しである。

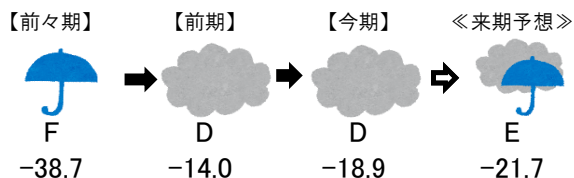
卸売業



業況は前期並の好調感が続いた。売上額は増加幅が大きく拡大し、収益は減少が大きく弱まり、ともに改善した。価格面では、販売価格は上昇がやや弱まり、仕入価格は上昇が大きく弱まった。在庫は前期並となった。

来期の見通しについて、業況は悪化に転じると予想されている。売上額は増加幅が大きく縮小し、収益は減少がやや強まる見通しである。

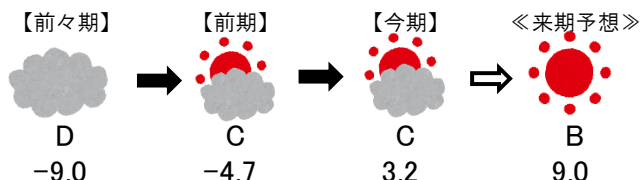
小売業



業況は低調感がやや強まり、悪化した。売上額は前期並となった。収益は減少がやや強まり、悪化した。価格面では、販売価格は上昇が大きく強まり、仕入価格は上昇が大きく弱まった。在庫は前期並となった。

来期の見通しについて、業況は低調感がやや強まると予想されている。売上額は今期同様で推移し、収益は減少が大きく弱まる見通しである。

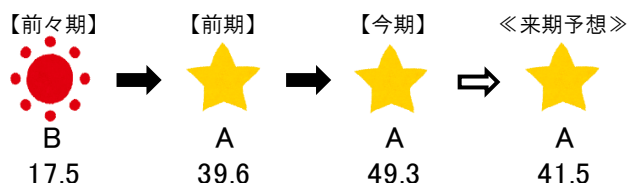
サービス業



業況は好転し、改善した。売上額は増加幅が大きく拡大し、改善した。収益は前期並となった。価格面では、料金価格は上昇が大きく強まり、材料価格は上昇がやや強まった。

来期の見通しについて、業況は好調感がやや強まると予想されている。売上額は増加幅がやや拡大し、収益は増加傾向がやや一服する見通しである。

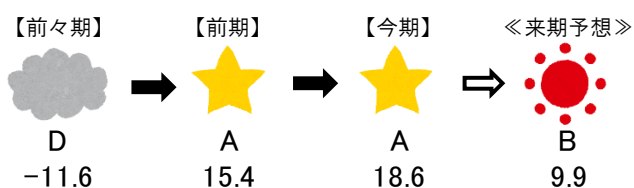
建設業



業況は好調感が大きく強まり、改善した。売上額は増加幅が極端に縮小し、収益は増加傾向が大きく弱まり、後退した。請負価格は上昇が大きく弱まり、材料価格は上昇が極端に弱まった。在庫は不足感がやや強まった。

来期の見通しについて、業況は好調感が大きく後退すると予想されている。売上額、収益はともに今期同様の増加が続く見通しである。

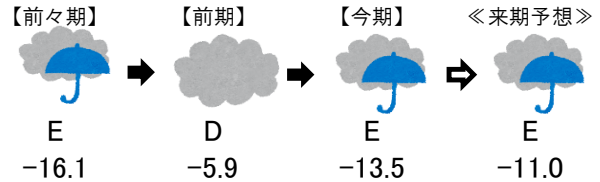
不動産業



業況は好調感がやや強まり、改善した。売上額は増加幅が大きく拡大し、収益は増加傾向を極端に強め、ともに改善した。価格面では、販売価格は上昇が大きく強まり、仕入価格は上昇がやや弱まった。在庫は不足感が極端に強まった。

来期の見通しについて、業況は好調感が大きく後退すると予想されている。売上額は増加幅が極端に縮小し、収益は増加傾向が大きく弱まる見通しである。

製 造 業



業 況

業況 (-16.1 → -5.9 → -13.5) は低調感が大きく強まった。

売上額・収益・受注残

売上額 (-11.6 → 1.9 → -5.9) は増加から減少に転じた。

収益 (-10.2 → -4.1 → -12.3) は減少が大きく強まった。

受注残 (-12.5 → 3.7 → -2.8) は増加から減少に転じた。

価格・在庫動向

販売価格 (23.2 → 19.2 → 21.4) は上昇がやや強まった。

原材料価格 (38.1 → 36.0 → 40.7) は上昇がやや強まった。

在庫 (12.1 → 10.7 → 10.6) は前期並となった。

資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り (-5.3 → -1.7 → -14.4) は窮屈感が大きく強まった。

借入難易度 (9.7 → 12.9 → 6.7) は容易さが大きく縮小した。

設備投資を「実施した」企業(12.1% → 15.2% → 12.1%)は前期より3.1ポイント減となった。

経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」(51.5%)が最多となり、以下、「原材料高」(24.2%)、「仕入先からの値上げ要請」、「利幅の縮小」(各15.2%)の順となった。

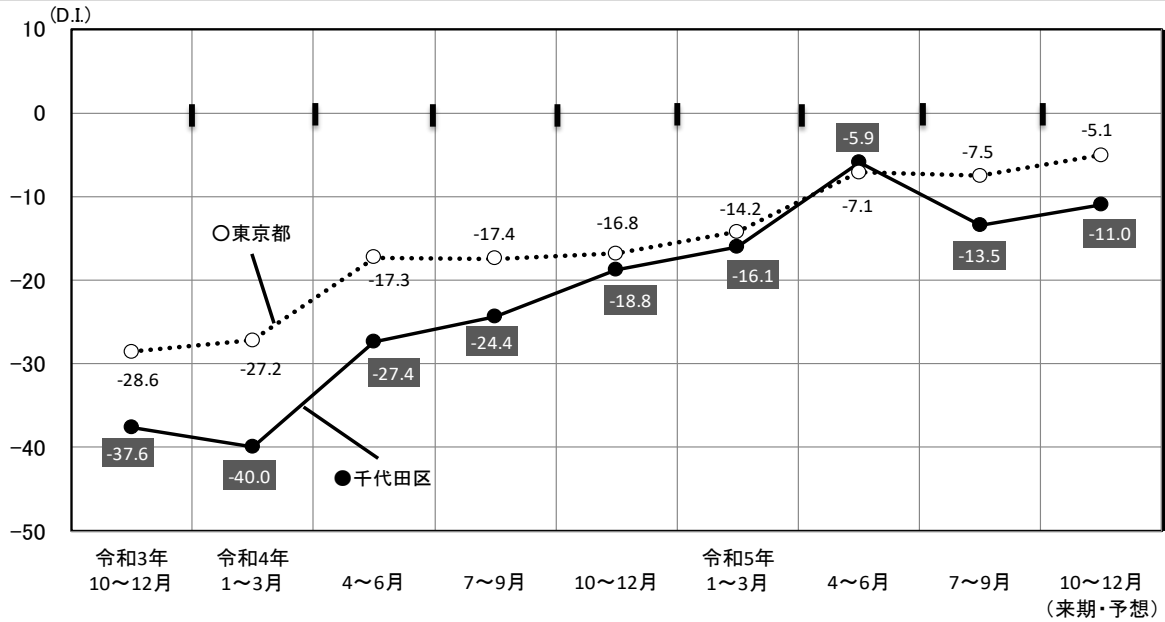
重点経営施策では、「販路を広げる」(57.6%)が最多となり、以下、「経費を節減する」(42.4%)、「不動産の有効活用を図る」、「人材を確保する」、「提携先を見つける」、「情報力を強化する」、「新製品・技術を開発する」、「不採算部門を整理・縮小する」(各6.1%)の順となった。

来 期 の 見 通 し

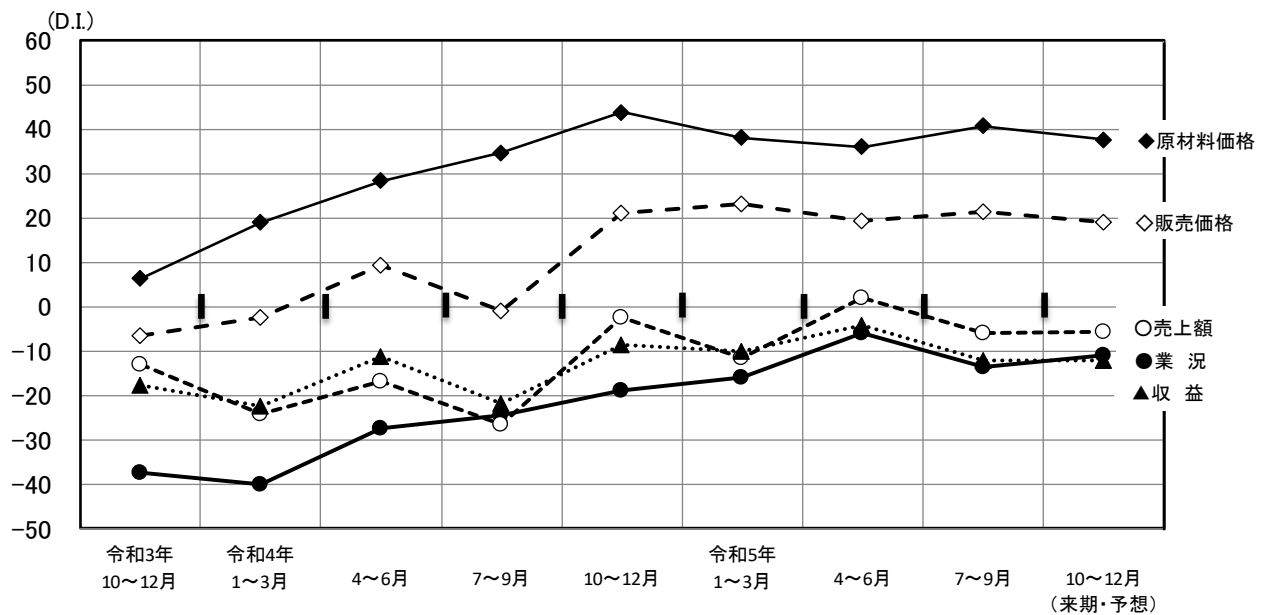
来期の見通しについて、業況 (-11.0 予想) は厳しさがやや和らぐと予想されている。売上額 (-5.8 予想)、収益 (-12.1 予想) はともに今期同様の減少で推移する見通しである。

価格面では、販売価格 (18.9 予想)、原材料価格 (37.6 予想) はともに上昇がやや弱まると見込まれる。

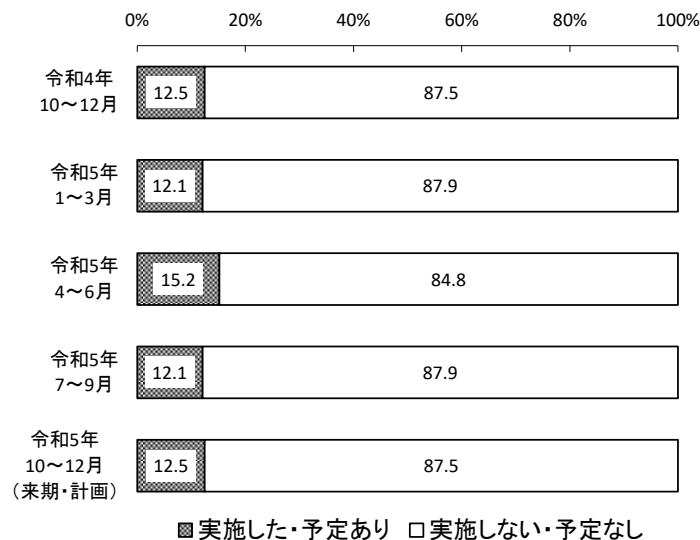
【製造業】千代田区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、販売価格、原材料価格の動き（実績）と来期の予測

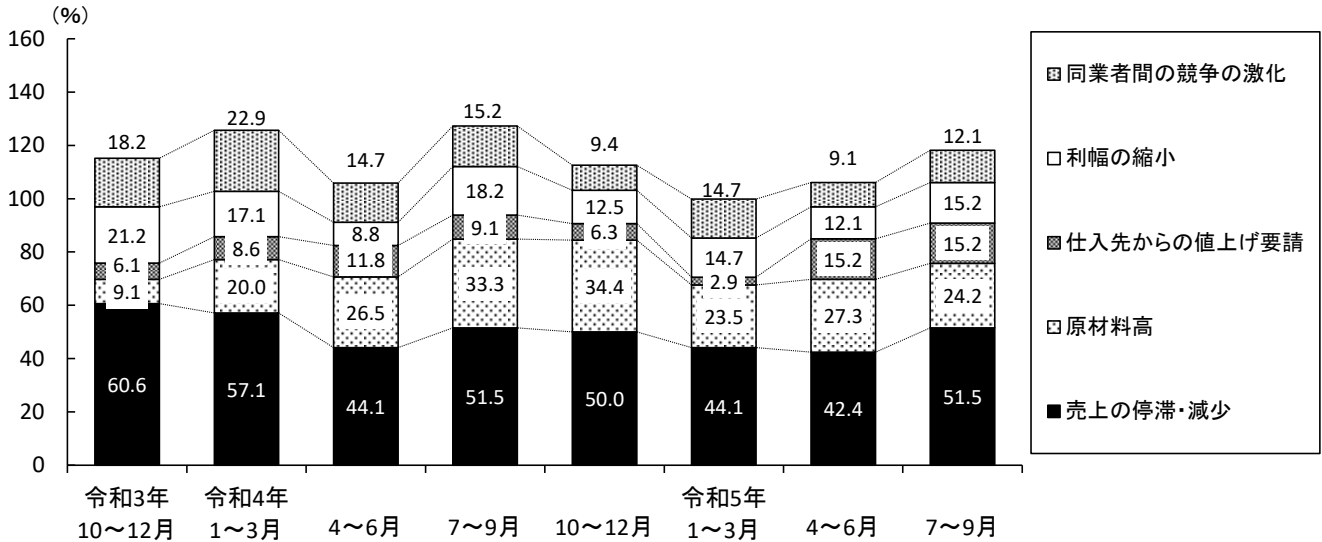


設備投資動向



経営上の問題点

(複数回答)

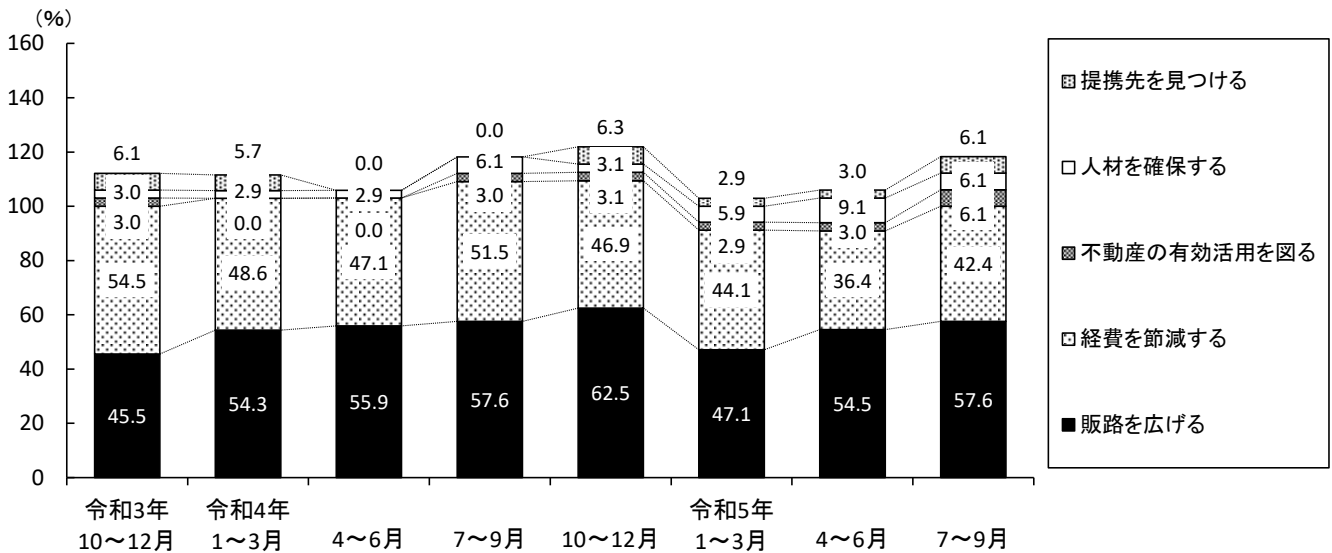


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和4年10~12月		令和5年1~3月		令和5年4~6月		令和5年7~9月	
売上の停滞・減少	50.0 %	売上の停滞・減少	44.1 %	売上の停滞・減少	42.4 %	売上の停滞・減少	51.5 %
原材料高	34.4 %	原材料高	23.5 %	原材料高	27.3 %	原材料高	24.2 %
利幅の縮小	12.5 %	利幅の縮小	14.7 %	仕入先からの値上げ要請	15.2 %	仕入先からの値上げ要請	15.2 %
人手不足		同業者間の競争の激化		利幅の縮小	12.1 %	利幅の縮小	
同業者間の競争の激化	9.4 %	人手不足	11.8 %	同業者間の競争の激化	9.1 %	同業者間の競争の激化	12.1 %

重点経営施策

(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和4年10~12月		令和5年1~3月		令和5年4~6月		令和5年7~9月	
販路を広げる	62.5 %	販路を広げる	47.1 %	販路を広げる	54.5 %	販路を広げる	57.6 %
経費を節減する	46.9 %	経費を節減する	44.1 %	経費を節減する	36.4 %	経費を節減する	42.4 %
情報力を強化する	9.4 %	情報力を強化する	14.7 %	情報力を強化する	18.2 %	不動産の有効活用を図る	6.1 %
提携先を見つける	6.3 %	人材を確保する	5.9 %	人材を確保する	9.1 %	人材を確保する	
新製品・技術を開発する		新製品・技術を開発する		新製品・技術を開発する	6.1 %	提携先を見つける	
						情報力を強化する	
						新製品・技術を開発する	
						不採算部門を整理・縮小する	

業種別動向

●出版、製本業●

業況 (-30.4 → -37.4 → -17.2) は厳しさが極端に和らぎ、売上額 (-14.2 → 8.1 → 4.2) は増加幅がやや縮小し、収益 (-23.0 → 2.7 → 7.6) は増加傾向をやや強めた。価格面では、販売価格 (9.0 → 12.7 → 9.4) は上昇がやや弱まり、原材料価格 (29.2 → 17.9 → 19.4) は前期並となった。

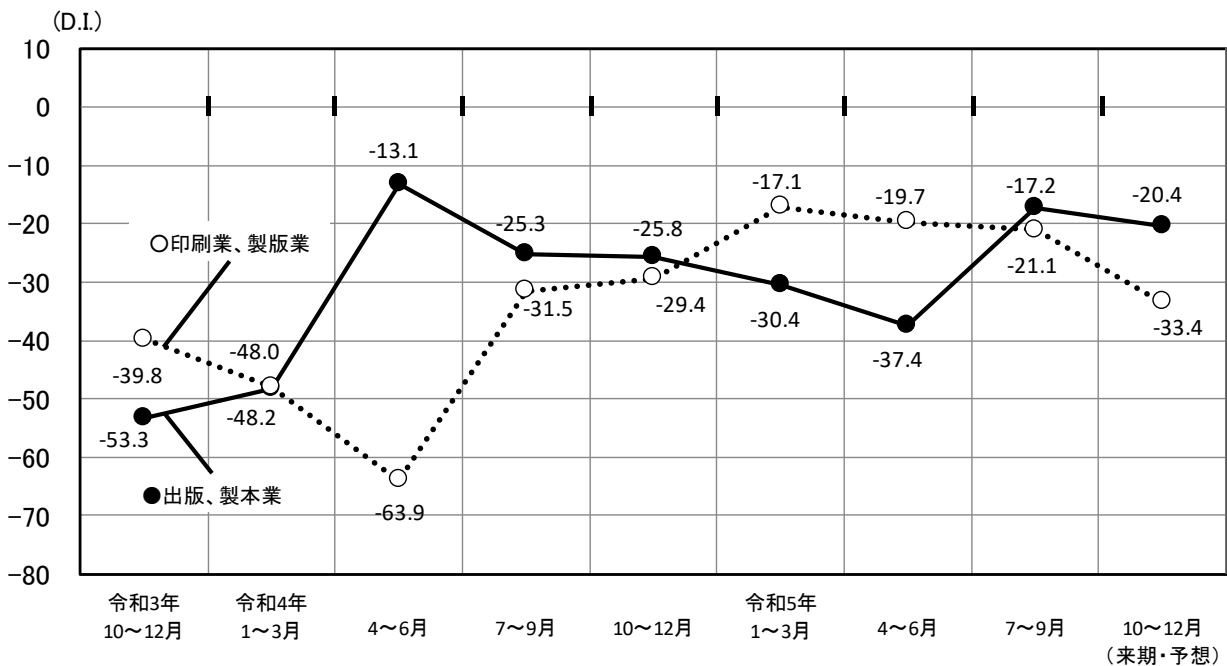
来期の見通しについて、業況 (-20.4予想) は低調感がやや強まり、売上額 (-6.0予想)、収益 (-21.2予想) はともに増加から減少に転じると予想されている。価格面では、販売価格 (10.4予想) は今期同様で推移し、原材料価格 (32.1予想) は上昇が大きく強まる見通しである。

●印刷業、製版業●

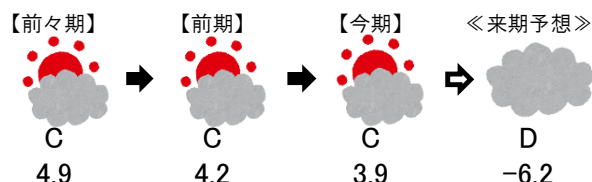
業況 (-17.1 → -19.7 → -21.1) は前期並となり、売上額 (-31.3 → -30.7 → -18.3)、収益 (-4.3 → -34.9 → -27.4) はともに減少が大きく弱まった。価格面では、販売価格 (-1.6 → -7.8 → 13.6) は上昇に転じ、原材料価格 (-4.7 → 4.6 → 28.7) は上昇が極端に強まった。

来期の見通しについて、業況 (-33.4予想) は低調感が大きく強まり、売上額 (-6.7予想) は減少幅が大きく縮小し、収益 (-28.0予想) は今期同様で推移すると予想される。価格面では、販売価格 (11.5予想) は上昇がやや弱まり、原材料価格 (29.6予想) は今期同様で推移する見通しである。

【製造業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



卸 売 業



業 況

業況 (4.9 → 4.2 → 3.9) は前期並となった。

売上額 ・ 収益

売上額 (8.3 → 7.3 → 20.3) は増加幅が大きく拡大した。

収益 (-6.0 → -9.6 → -0.3) は減少が大きく弱まった。

価格 ・ 在庫動向

販売価格 (31.8 → 31.4 → 26.9) は上昇がやや弱まった。

仕入価格 (46.0 → 50.0 → 37.7) は上昇が大きく弱まった。

在庫 (9.4 → 5.2 → 6.1) は前期並となった。

資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り (-0.4 → -2.8 → 4.8) は容易となった。

借入難易度 (21.3 → 22.5 → 16.7) は容易さがやや縮小した。

設備投資を「実施した」企業(12.2% → 7.8% → 6.0%)は前期より1.8ポイント減となった。

経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」(46.0%)が最多となり、以下、「同業者間の競争の激化」(28.0%)、「利幅の縮小」(24.0%)の順となった。

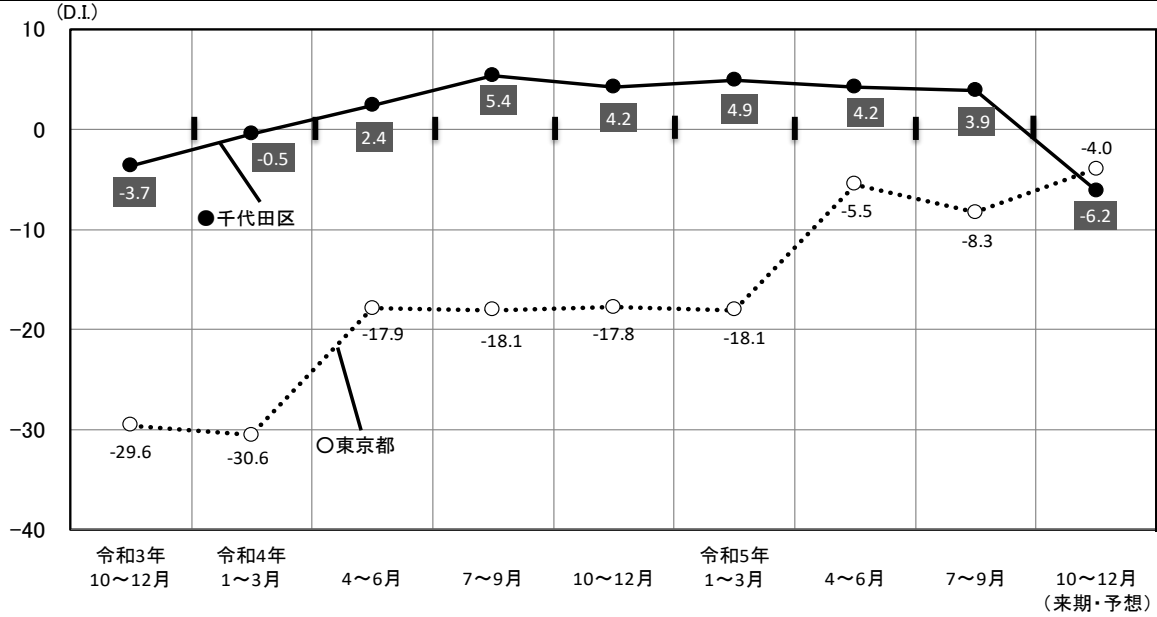
重点経営施策では、「販路を広げる」(66.0%)が最多となり、以下、「経費を節減する」(48.0%)、「提携先を見つける」(22.0%)の順となった。

来 期 の 見 通 し

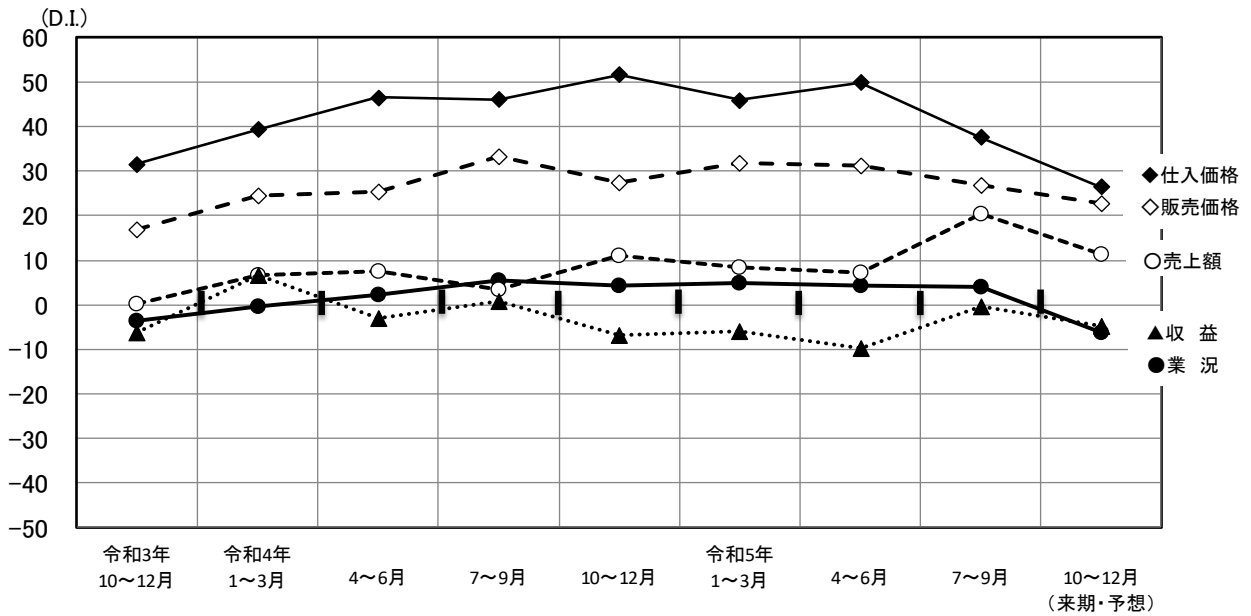
来期の見通しについて、業況 (-6.2 予想) は悪化に転じると予想されている。売上額 (11.3 予想) は増加幅が大きく縮小し、収益 (-4.8 予想) は減少がやや強まる見通しである。

価格面では、販売価格 (22.7 予想) は上昇がやや弱まり、仕入価格 (26.5 予想) は上昇が大きく弱まると見込まれる。

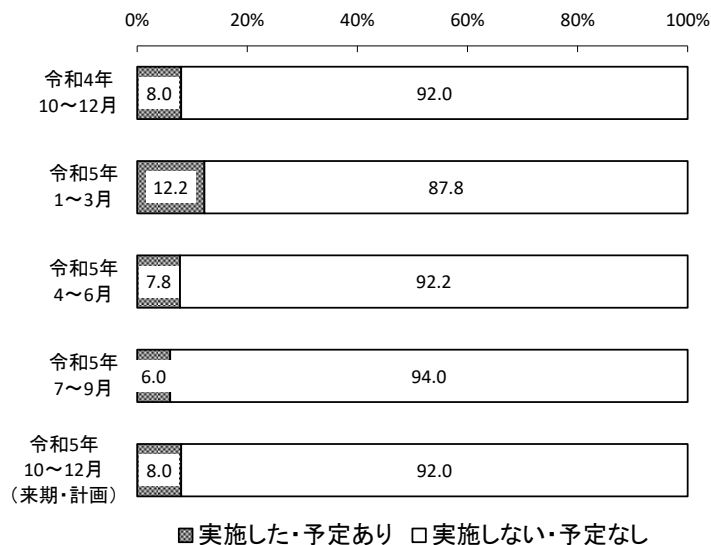
【卸売業】千代田区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測

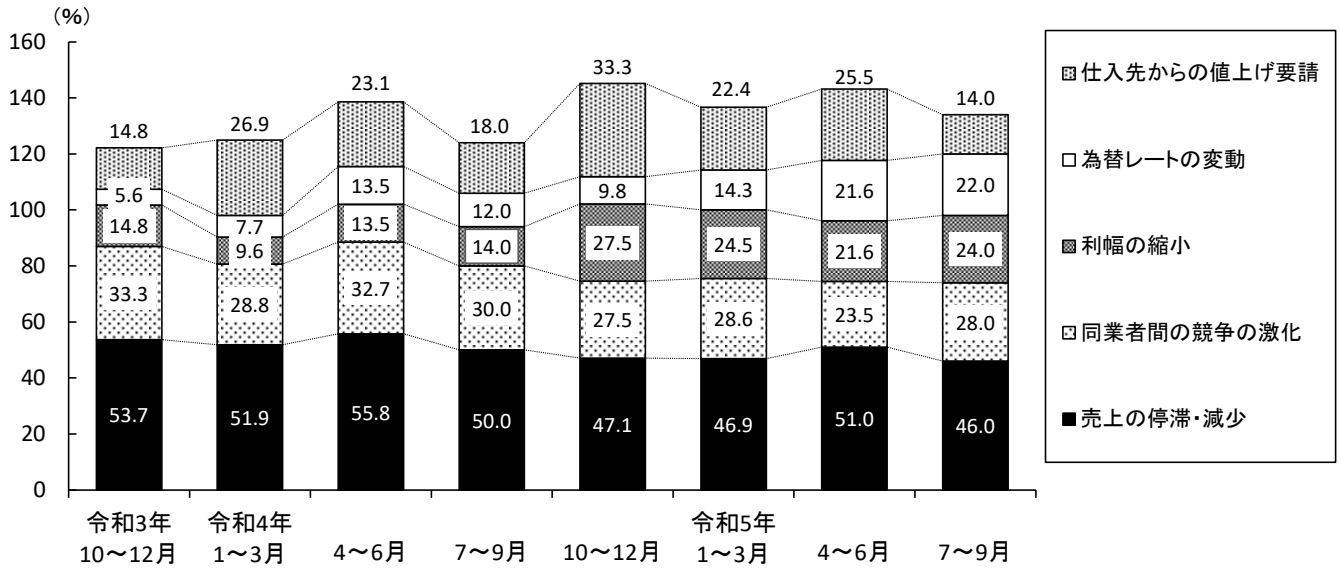


設備投資動向



経営上の問題点

(複数回答)

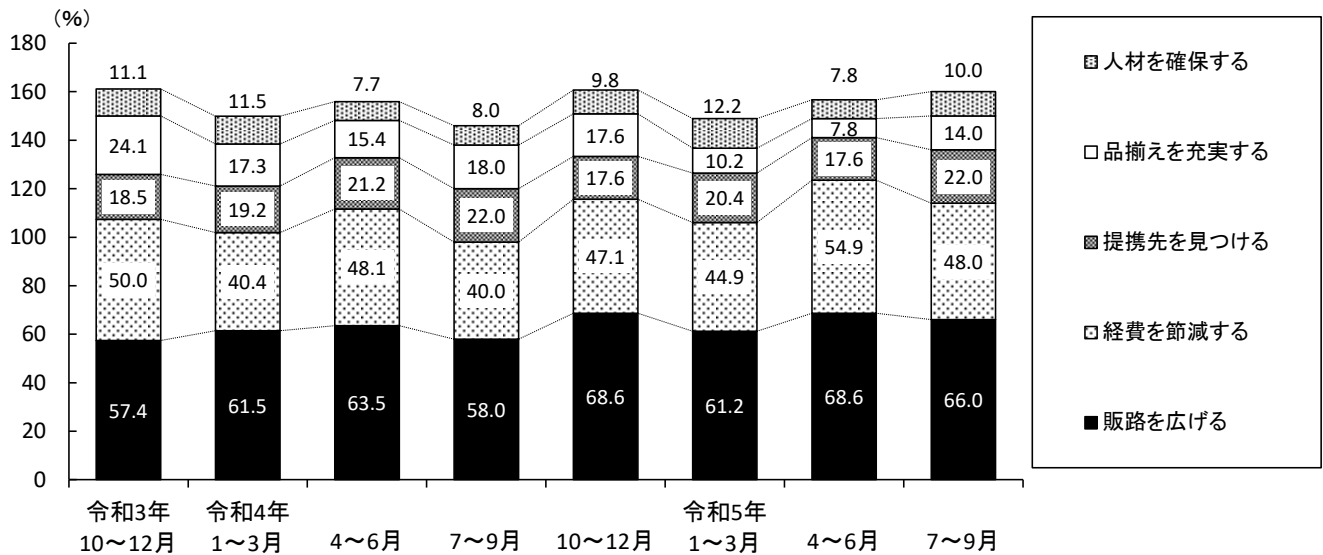


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和4年10~12月		令和5年1~3月		令和5年4~6月		令和5年7~9月	
売上の停滞・減少	47.1 %	売上の停滞・減少	46.9 %	売上の停滞・減少	51.0 %	売上の停滞・減少	46.0 %
仕入先からの値上げ要請	33.3 %	同業者間の競争の激化	28.6 %	仕入先からの値上げ要請	25.5 %	同業者間の競争の激化	28.0 %
利幅の縮小	27.5 %	利幅の縮小	24.5 %	同業者間の競争の激化	23.5 %	利幅の縮小	24.0 %
同業者間の競争の激化	13.7 %	仕入先からの値上げ要請	22.4 %	為替レートの変動	21.6 %	為替レートの変動	22.0 %
輸入品との競争の激化	13.7 %	為替レートの変動	14.3 %	利幅の縮小	14.0 %	仕入先からの値上げ要請	14.0 %

重点経営施策

(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和4年10~12月		令和5年1~3月		令和5年4~6月		令和5年7~9月	
販路を広げる	68.6 %	販路を広げる	61.2 %	販路を広げる	68.6 %	販路を広げる	66.0 %
経費を節減する	47.1 %	経費を節減する	44.9 %	経費を節減する	54.9 %	経費を節減する	48.0 %
提携先を見つける	17.6 %	提携先を見つける	20.4 %	情報力を強化する	19.6 %	提携先を見つける	22.0 %
品揃えを充実する		情報力を強化する	14.3 %	提携先を見つける	17.6 %	品揃えを充実する	14.0 %
情報力を強化する	13.7 %	人材を確保する	12.2 %	人材を確保する	7.8 %	人材を確保する	10.0 %
		品揃えを充実する		品揃えを充実する			

業種別動向

●機械器具●

業況 (15.1 → 19.6 → 18.2) は前期並となり、売上額 (6.1 → 11.4 → 23.9) は増加幅が大きく拡大し、収益 (4.3 → 5.0 → 3.2) は前期並となった。価格面では、販売価格 (36.8 → 33.2 → 30.1) は上昇がやや弱まり、仕入価格 (37.7 → 43.7 → 33.9) は上昇が大きく弱まった。

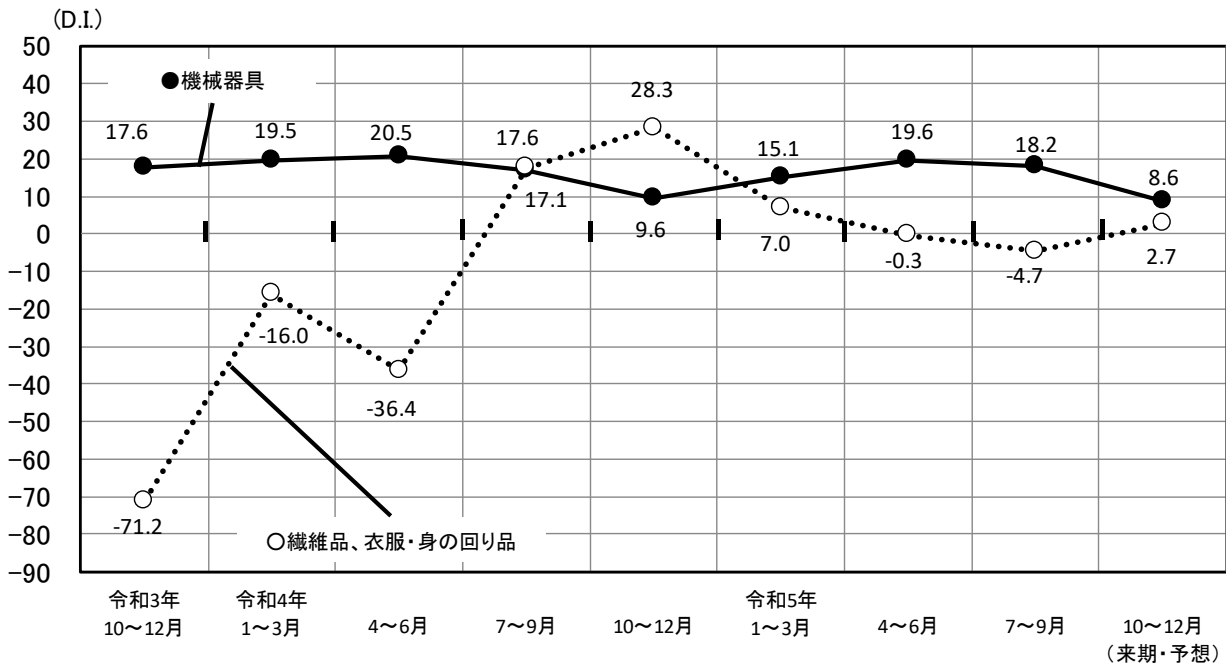
来期の見通しについて、業況 (8.6予想) は好調感が大きく後退し、売上額 (10.6予想) は増加幅が大きく縮小し、収益 (0.7予想) は増加傾向がやや一服すると予想されている。価格面では、販売価格 (24.2予想)、仕入価格 (29.0予想) はともに上昇がやや弱まる見通しである。

●繊維品、衣服・身の回り品●

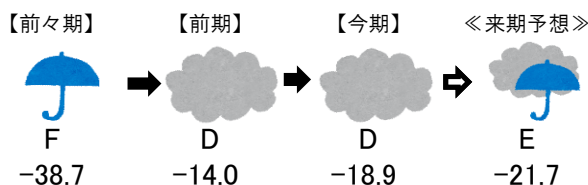
業況 (7.0 → -0.3 → -4.7) は低調感がやや強まり、売上額 (30.3 → 16.6 → 40.1) は増加幅が極端に拡大し、収益 (20.3 → -28.3 → -17.2) は減少が大きく弱まった。価格面では、販売価格 (26.6 → 38.2 → 3.2) は上昇が極端に弱まり、仕入価格 (29.3 → 43.5 → 52.6) は上昇が大きく強まった。

来期の見通しについて、業況 (2.7予想) は好転し、売上額 (23.6予想) は増加幅が大きく縮小し、収益 (-13.4予想) は減少がやや弱まると予想されている。価格面では、販売価格 (21.5予想) は上昇が大きく強まり、仕入価格 (27.2予想) は上昇が極端に弱まる見通しである。

【卸売業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



小 売 業



業 況

業況 (-38.7 → -14.0 → -18.9) は低調感がやや強まった。

売上額 ・ 収益

売上額 (-21.8 → -4.7 → -5.0) は前期並となった。
収益 (-29.8 → -9.5 → -11.6) は減少がやや強まった。

価格 ・ 在庫動向

販売価格 (8.4 → 4.5 → 13.6) は上昇が大きく強まった。
仕入価格 (23.4 → 30.7 → 21.6) は上昇が大きく弱まった。
在庫 (-1.9 → -2.4 → -2.9) は前期並となった。

資金繰り ・ 借入難易度 ・ 設備投資動向

資金繰り (-19.3 → -8.4 → -5.9) は窮屈感がやや緩和した。
借入難易度 (0.0 → 4.3 → 4.7) は前期並となった。
設備投資を「実施した」企業(13.0% → 10.7% → 14.8%)は前期より4.1ポイント増となった。

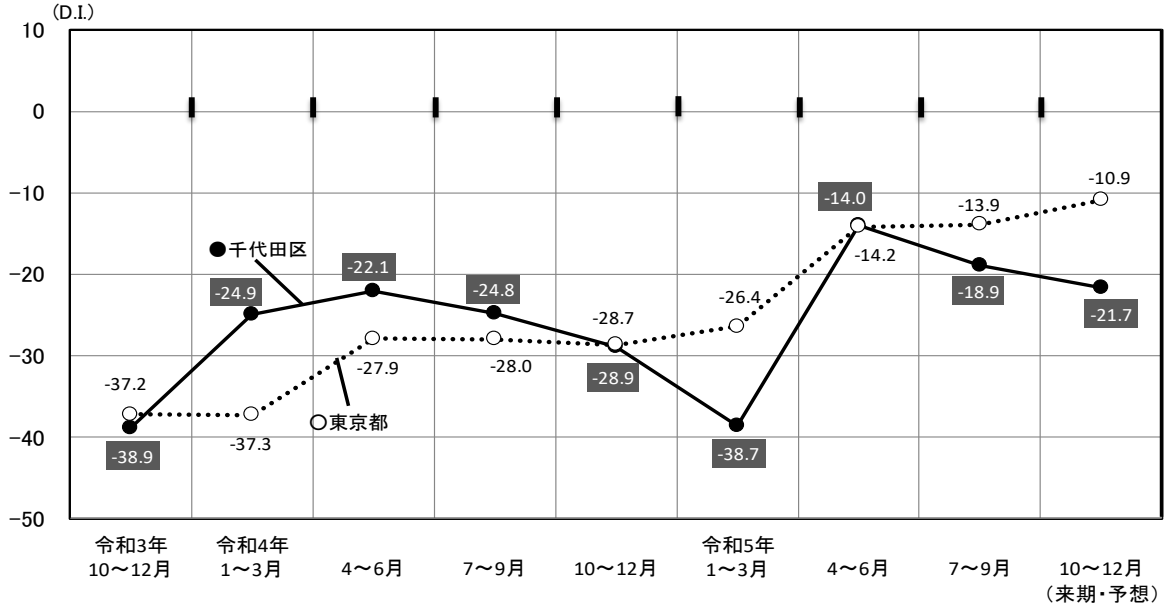
経営上の問題点 ・ 重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」(29.6%)が最多となり、以下、「大型店との競争の激化」(25.9%)、「仕入先からの値上げ要請」、「同業者間の競争の激化」(各22.2%)の順となった。
重点経営施策では、「経費を節減する」(37.0%)が最多となり、以下、「宣伝・広告を強化する」、「品揃えを改善する」(各25.9%)、「売れ筋商品を取り扱う」(14.8%)の順となった。

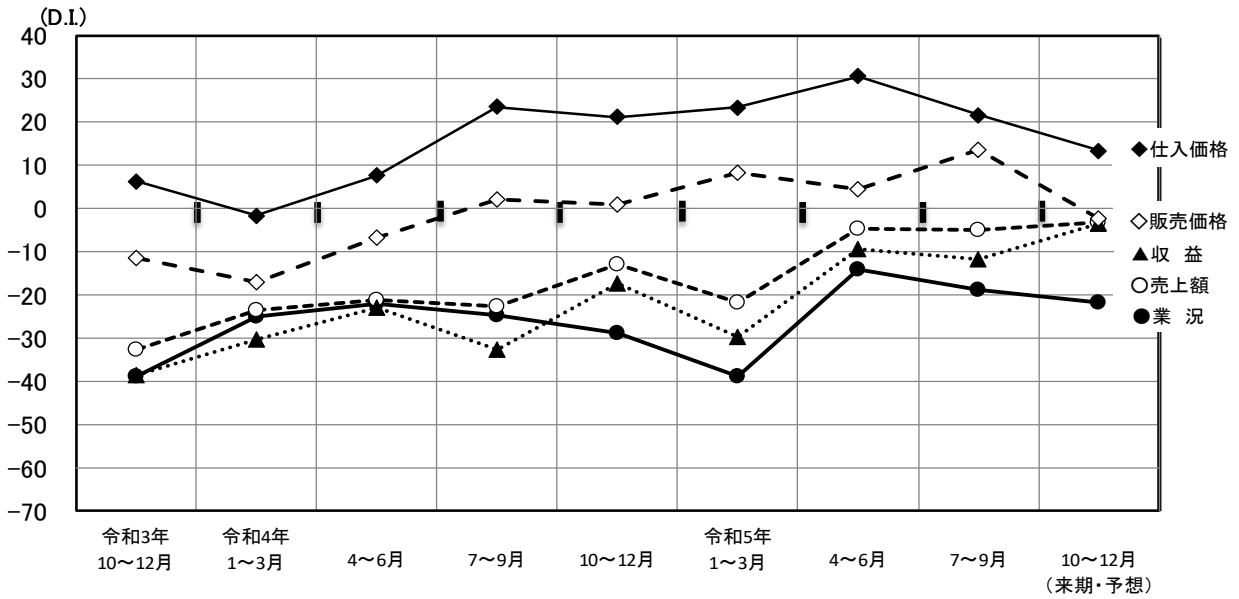
来 期 の 見 通 し

来期の見通しについて、業況 (-21.7予想) は低調感がやや強まると予想されている。売上額 (-3.2予想) は今期同様で推移し、収益 (-3.6予想) は減少が大きく弱まる見通しである。
価格面では、販売価格 (-2.4予想) は上昇から下降に転じ、仕入価格 (13.4予想) は上昇が大きく弱まると見込まれる。

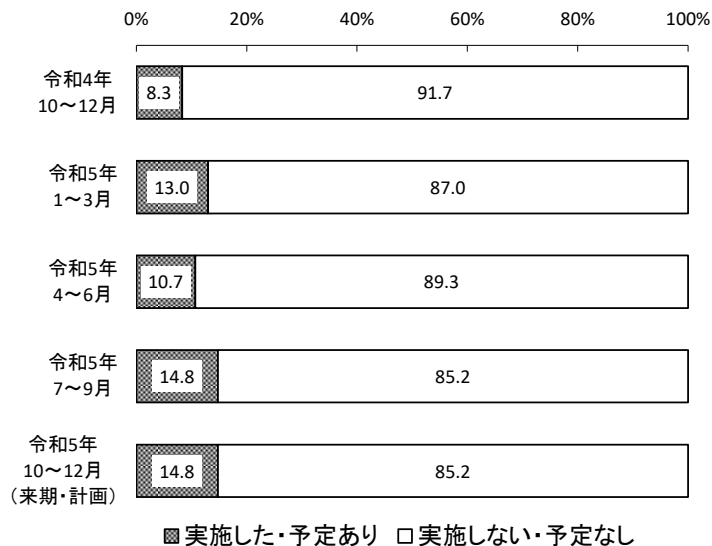
【小売業】千代田区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測

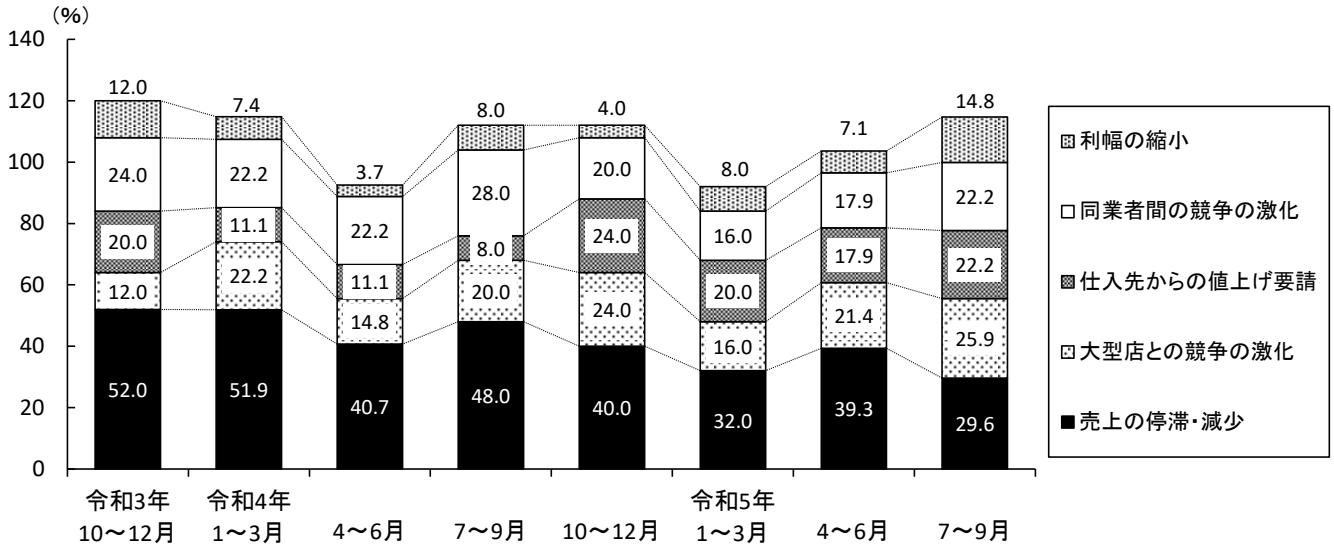


設備投資動向



経営上の問題点

(複数回答)

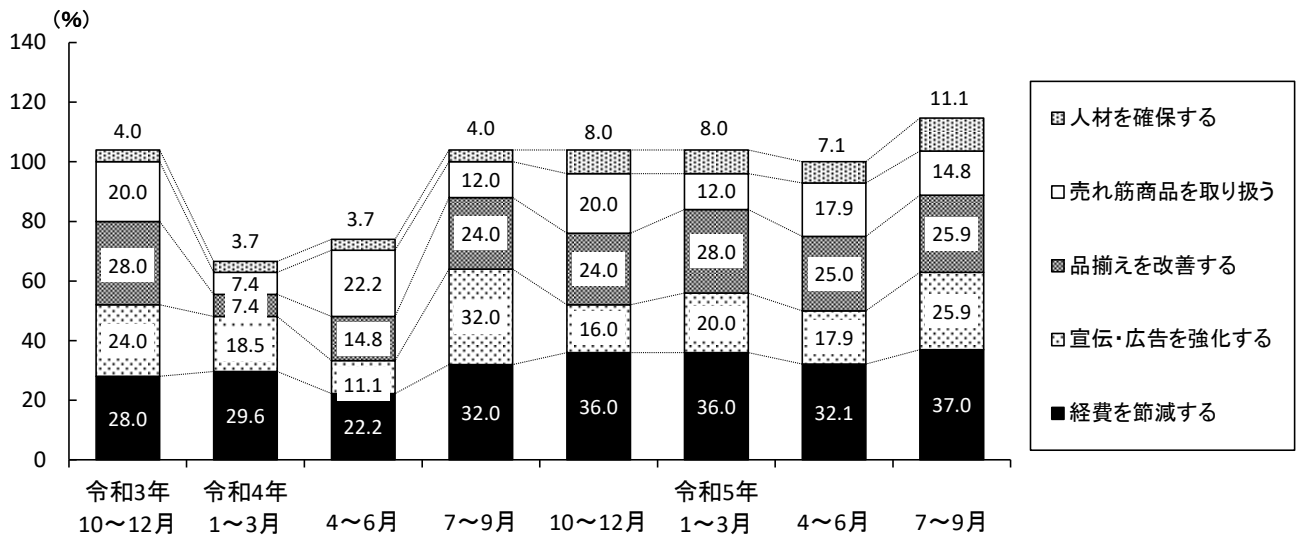


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和4年10~12月		令和5年1~3月		令和5年4~6月		令和5年7~9月	
売上の停滞・減少	40.0 %	売上の停滞・減少	32.0 %	売上の停滞・減少	39.3 %	売上の停滞・減少	29.6 %
仕入先からの値上げ要請	24.0 %	仕入先からの値上げ要請	20.0 %	大型店との競争の激化	21.4 %	大型店との競争の激化	25.9 %
大型店との競争の激化		大型店との競争の激化	16.0 %	仕入先からの値上げ要請	17.9 %	仕入先からの値上げ要請	22.2 %
同業者間の競争の激化	20.0 %	同業者間の競争の激化		同業者間の競争の激化		同業者間の競争の激化	
販売商品の不足	12.0 %	人件費以外の経費の増加 人手不足	12.0 %	人件費以外の経費の増加	10.7 %	利幅の縮小	14.8 %

重点経営施策

(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和4年10~12月		令和5年1~3月		令和5年4~6月		令和5年7~9月	
経費を節減する	36.0 %	経費を節減する	36.0 %	経費を節減する	32.1 %	経費を節減する	37.0 %
品揃えを改善する	24.0 %	品揃えを改善する	28.0 %	品揃えを改善する	25.0 %	宣伝・広告を強化する	25.9 %
売れ筋商品を取り扱う	20.0 %	宣伝・広告を強化する	20.0 %	売れ筋商品を取り扱う	17.9 %	品揃えを改善する	
宣伝・広告を強化する	16.0 %	売れ筋商品を取り扱う	12.0 %	宣伝・広告を強化する		売れ筋商品を取り扱う	14.8 %
商店街事業を活性化させる	12.0 %	新しい事業を始める		商店街事業を活性化させる	10.7 %	人材を確保する	11.1 %
						新しい事業を始める	

業種別動向

●書籍、文房具●

業況（-80.1 → -65.7 → -69.8）は低調感がやや強まり、売上額（-60.9 → -33.5 → -42.3）は減少幅が大きく拡大し、収益（-61.5 → -43.6 → -40.1）は減少がやや弱まった。価格面では、販売価格（9.6 → -19.0 → -5.4）は下降が大きく弱まり、仕入価格（18.2 → 12.6 → -2.6）は上昇から下降に転じた。

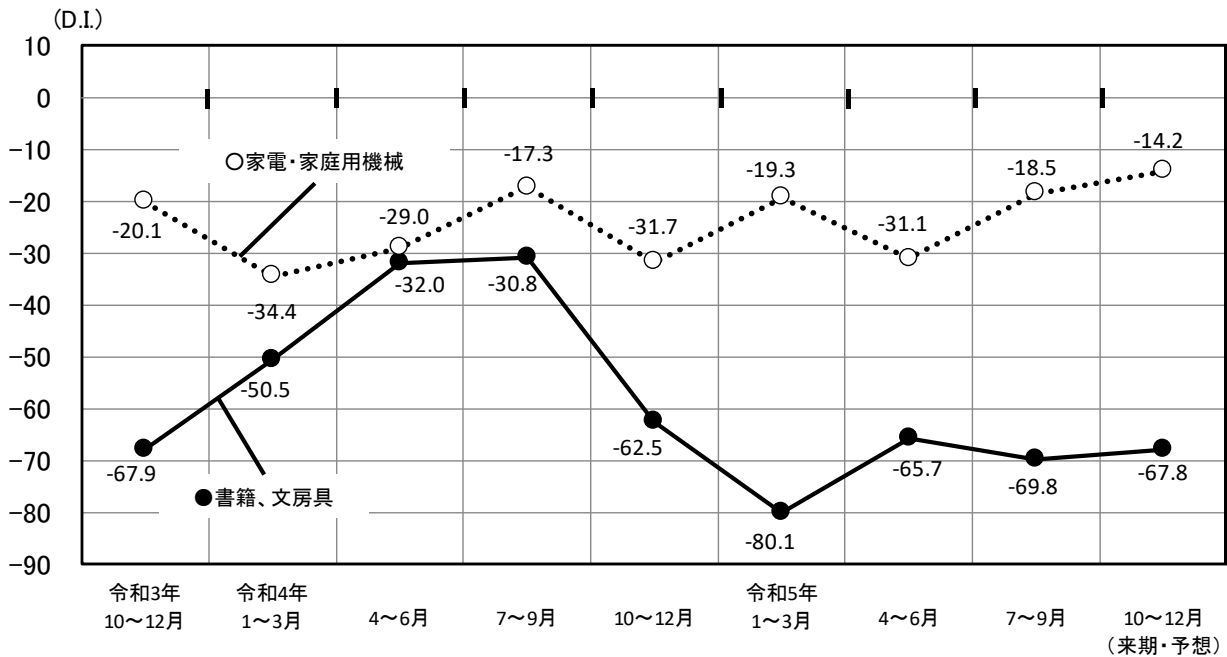
来期の見通しについて、業況（-67.8予想）は厳しさがやや和らぎ、売上額（-37.8予想）、収益（-36.5予想）はともに減少がやや弱まると予想されている。販売価格（-11.0予想）、仕入価格（-5.6予想）はともに下降がやや強まる見通しである。

●家電・家庭用機械●

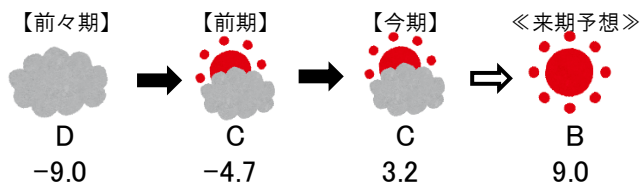
業況（-19.3 → -31.1 → -18.5）は厳しさが大きく和らぎ、売上額（1.0 → -17.9 → -13.5）は減少幅がやや縮小し、収益（-1.3 → -33.2 → -15.3）は減少が大きく弱まった。価格面では、販売価格（-0.7 → -15.6 → -15.3）は前期並となり、仕入価格（13.0 → 14.4 → 4.7）は上昇が大きく弱まった。

来期の見通しについて、業況（-14.2予想）は厳しさがやや和らぎ、売上額（4.8予想）、収益（3.2予想）はともに増加に転じると予想されている。価格面では、販売価格（-14.9予想）は今期同様の下降幅で推移し、仕入価格（5.3予想）は今期同様の上昇が続く見通しである。

【小売業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



サービス業



業況

業況 (-9.0 → -4.7 → 3.2) は好転した。

売上額 ・ 収益

売上額 (8.1 → 2.1 → 14.0) は増加幅が大きく拡大した。

収益 (1.4 → 5.4 → 6.7) は前期並となった。

料金・材料価格動向

料金価格 (22.2 → 6.4 → 16.3) は上昇が大きく強まった。

材料価格 (27.8 → 29.8 → 32.6) は上昇がやや強まった。

資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り (-12.6 → 2.4 → 9.5) は容易さが大きく増した。

借入難易度 (-17.9 → -7.9 → 0.0) は厳しさが大きく和らいだ。

設備投資を「実施した」企業(6.5% → 12.5% → 16.7%)は前期より4.2ポイント増となった。

経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「人手不足」、「売上の停滞・減少」(各32.4%)が最多となり、以下、「同業者間の競争の激化」(21.6%)、「人件費の増加」(18.9%)の順となった。

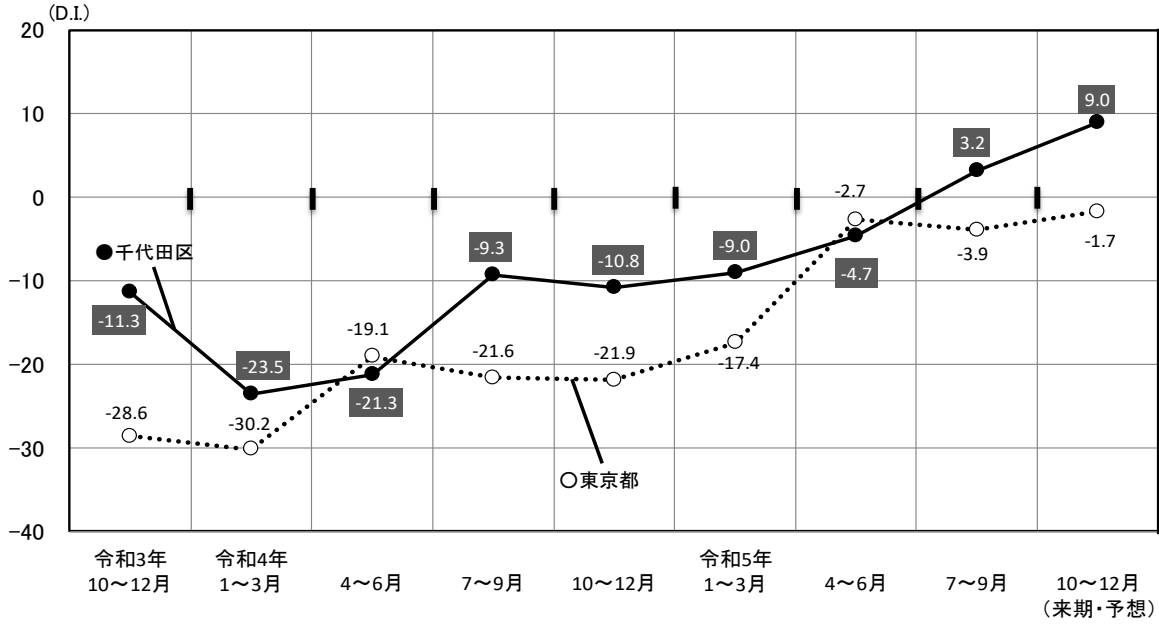
重点経営施策では、「販路を広げる」(56.8%)が最多となり、以下、「経費を節減する」(40.5%)、「人材を確保する」(35.1%)の順となった。

来期の見通し

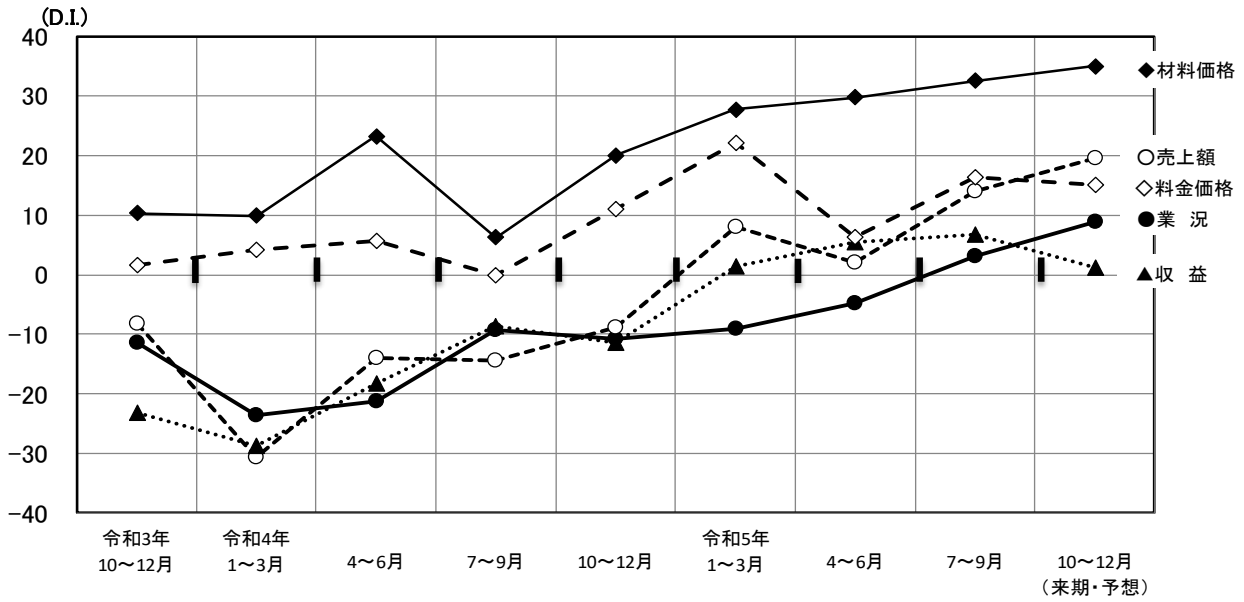
来期の見通しについて、業況(9.0予想)は好調感がやや強まると予想されている。売上額(19.5予想)は増加幅がやや拡大し、収益(1.2予想)は増加傾向がやや一服する見通しである。

価格面では、料金価格(15.2予想)は今期同様で推移し、材料価格(35.0予想)は上昇がやや強まると見込まれる。

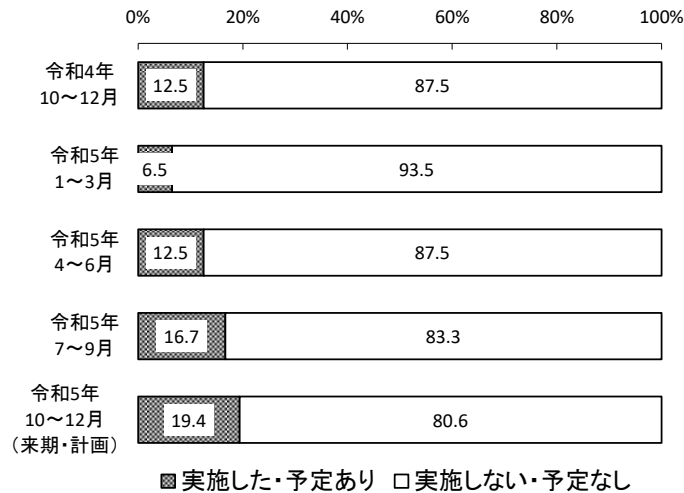
【サービス業】千代田区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、料金価格、材料価格の動き（実績）と来期の予測

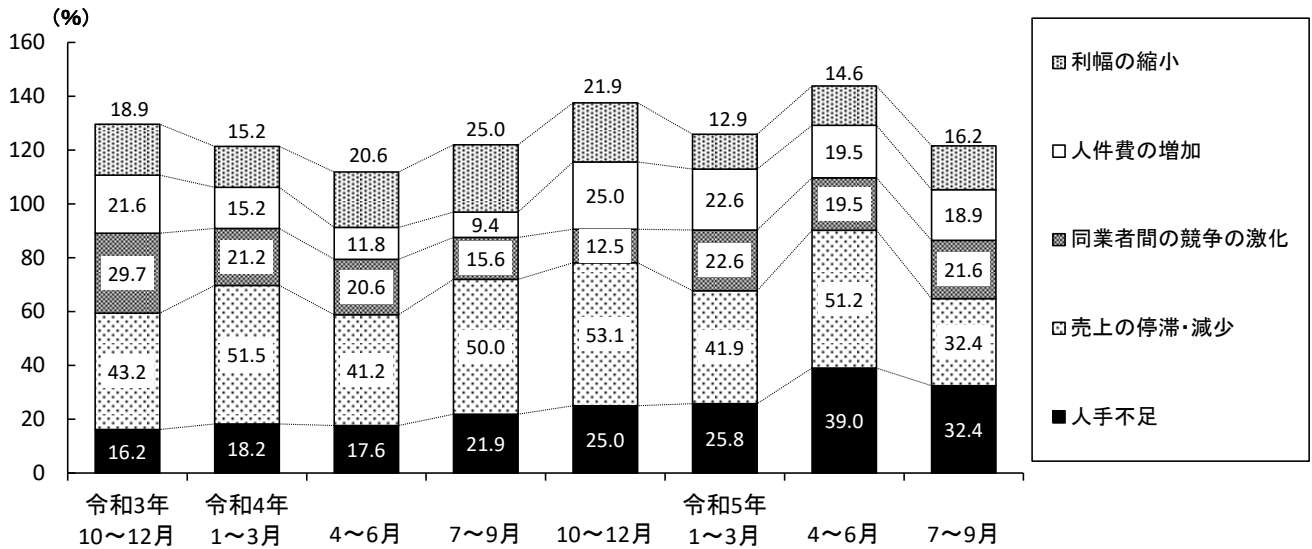


設備投資動向



経営上の問題点

(複数回答)

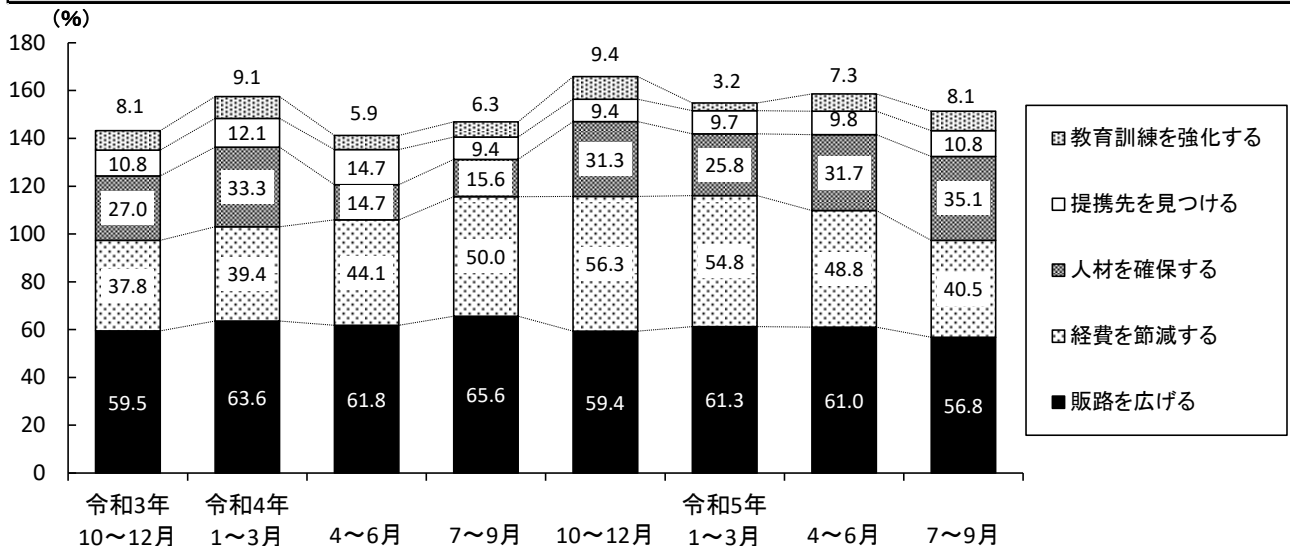


(注: 今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和4年10~12月		令和5年1~3月		令和5年4~6月		令和5年7~9月	
売上の停滞・減少	53.1 %	売上の停滞・減少	41.9 %	売上の停滞・減少	51.2 %	人手不足	32.4 %
人件費の増加	25.0 %	人手不足	25.8 %	人手不足	39.0 %	売上の停滞・減少	
人手不足		人件費の増加	22.6 %	人件費の増加	19.5 %	同業者間の競争の激化	21.6 %
利幅の縮小	21.9 %	同業者間の競争の激化		同業者間の競争の激化		人件費の増加	18.9 %
材料価格の上昇	12.5 %	材料価格の上昇	16.1 %	材料価格の上昇	14.6 %	利幅の縮小	16.2 %
同業者間の競争の激化				利幅の縮小			

重点経営施策

(複数回答)



(注: 今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和4年10~12月		令和5年1~3月		令和5年4~6月		令和5年7~9月	
販路を広げる	59.4 %	販路を広げる	61.3 %	販路を広げる	61.0 %	販路を広げる	56.8 %
経費を節減する	56.3 %	経費を節減する	54.8 %	経費を節減する	48.8 %	経費を節減する	40.5 %
人材を確保する	31.3 %	人材を確保する	25.8 %	人材を確保する	31.7 %	人材を確保する	35.1 %
教育訓練を強化する	9.4 %	技術力を強化する	12.9 %	技術力を強化する	9.8 %	提携先を見つける	10.8 %
提携先を見つける		提携先を見つける	9.7 %	提携先を見つける		教育訓練を強化する	8.1 %
宣伝・広告を強化する						宣伝・広告を強化する	
						技術力を強化する	

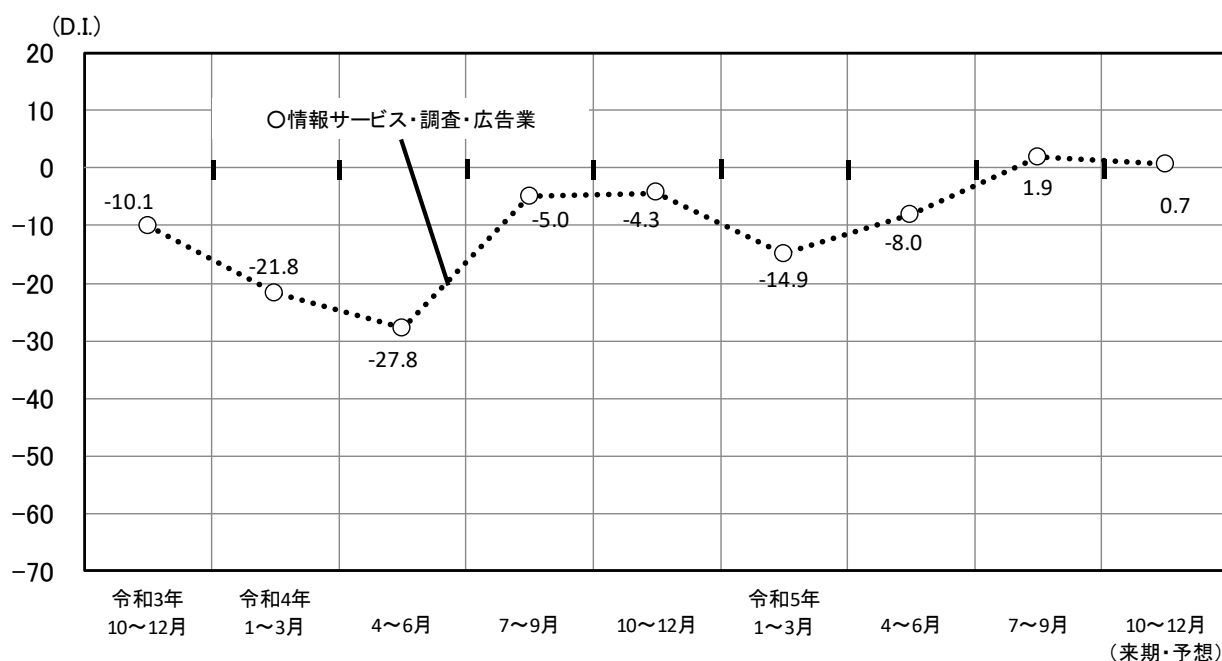
業種別動向

●情報サービス・調査・広告業●

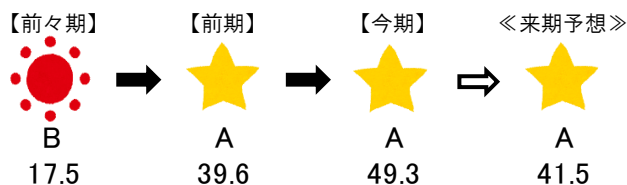
業況（-14.9 → -8.0 → 1.9）は好転し、売上額（-2.9 → 3.9 → 11.7）は増加幅が大きく拡大し、収益（-12.1 → 3.5 → 8.8）は増加傾向をやや強めた。価格面では、料金価格（11.7 → 4.9 → 14.0）は上昇が大きく強まり、材料価格（21.2 → 34.3 → 37.6）は上昇がやや強まった。

来期の見通しについて、業況（0.7予想）は今期同様で推移し、売上額（16.4予想）は増加幅がやや拡大し、収益（-1.8予想）は増加から減少に転じると予想されている。料金価格（6.2予想）、材料価格（31.2予想）はともに上昇が大きく弱まる見通しである。

【サービス業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



建設業



業況

業況 (17.5 → 39.6 → 49.3) は好調感が大きく強まった。

売上額・収益・受注残

売上額 (20.2 → 73.8 → 40.2) は増加幅が極端に縮小した。
収益 (16.6 → 35.8 → 24.0) は増加傾向が大きく弱まった。
受注残 (23.5 → 43.2 → 32.6) は増加幅が大きく縮小した。

価格・在庫動向

請負価格 (21.5 → 36.8 → 21.2) は上昇が大きく弱まった。
材料価格 (54.0 → 79.3 → 43.4) は上昇が極端に弱まった。
在庫 (-11.0 → -5.2 → -8.8) は不足感がやや強まった。

資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り (-0.1 → 2.9 → 12.4) は容易さが大きく増した。
借入難易度 (3.9 → 4.0 → -4.2) は厳しい状況に転じた。
設備投資を「実施した」企業(10.3% → 13.8% → 16.0%)は前期より 2.2 ポイント増となった。

経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「人手不足」(39.3%)が最多となり、以下、「材料価格の上昇」(32.1%)、「人件費の増加」(17.9%)の順となった。

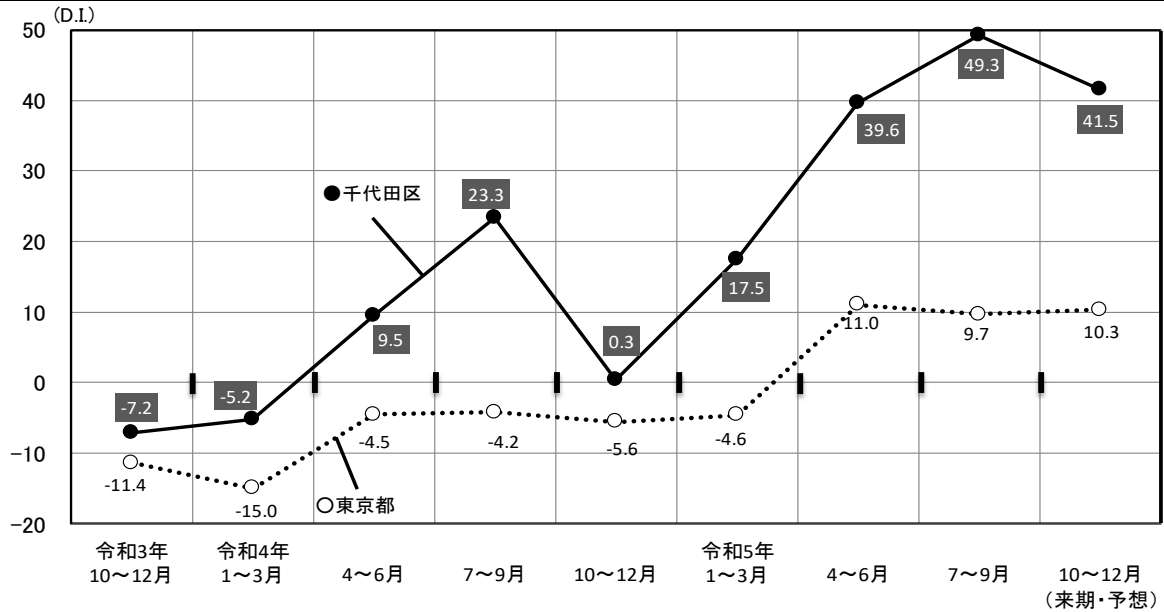
重点経営施策では、「経費を節減する」(39.3%)が最多となり、以下、「人材を確保する」、「販路を広げる」(各32.1%)、「情報力を強化する」(25.0%)の順となった。

来期の見通し

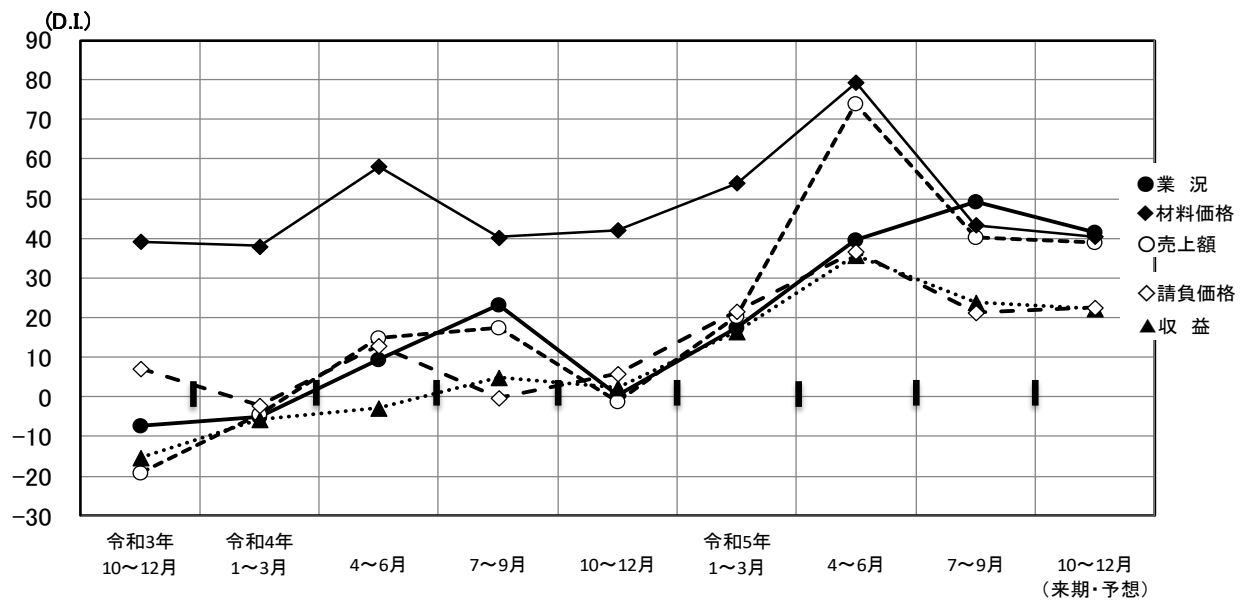
来期の見通しについて、業況 (41.5 予想) は好調感が大きく後退すると予想されている。売上額 (38.9 予想)、収益 (22.3 予想) はともに今期同様の増加が続く見通しである。

価格面では、請負価格 (22.4 予想) は今期同様で推移し、材料価格 (40.4 予想) は上昇がやや弱まると見込まれる。

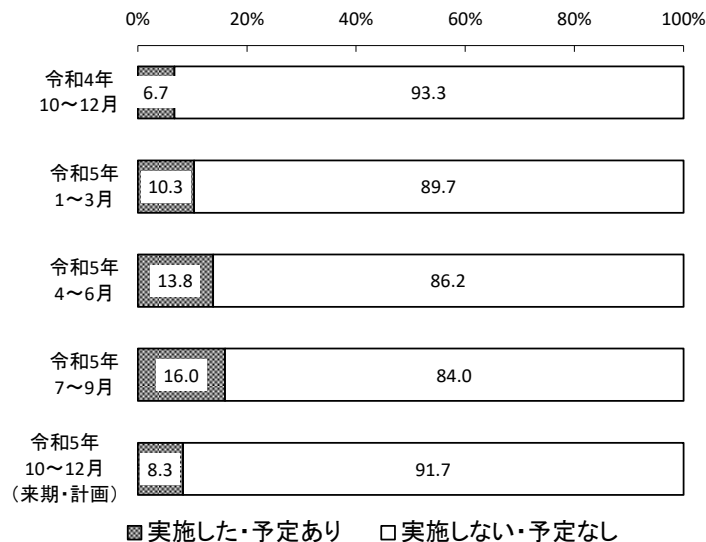
【建設業】千代田区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、請負価格、材料価格の動き（実績）と来期の予測

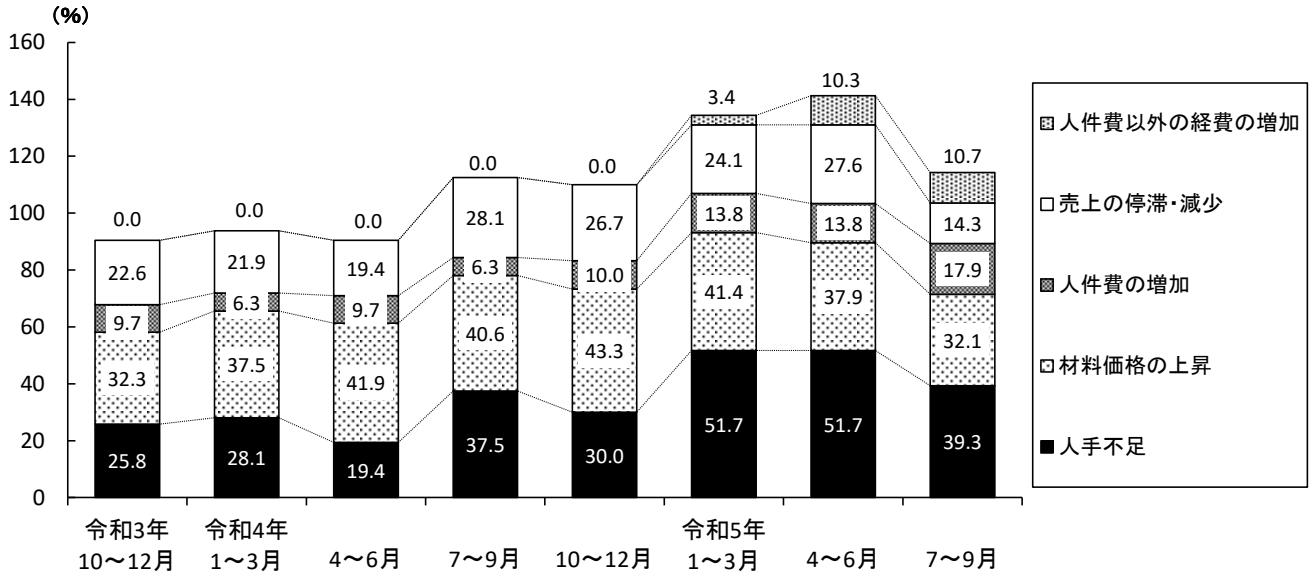


設備投資動向



経営上の問題点

(複数回答)

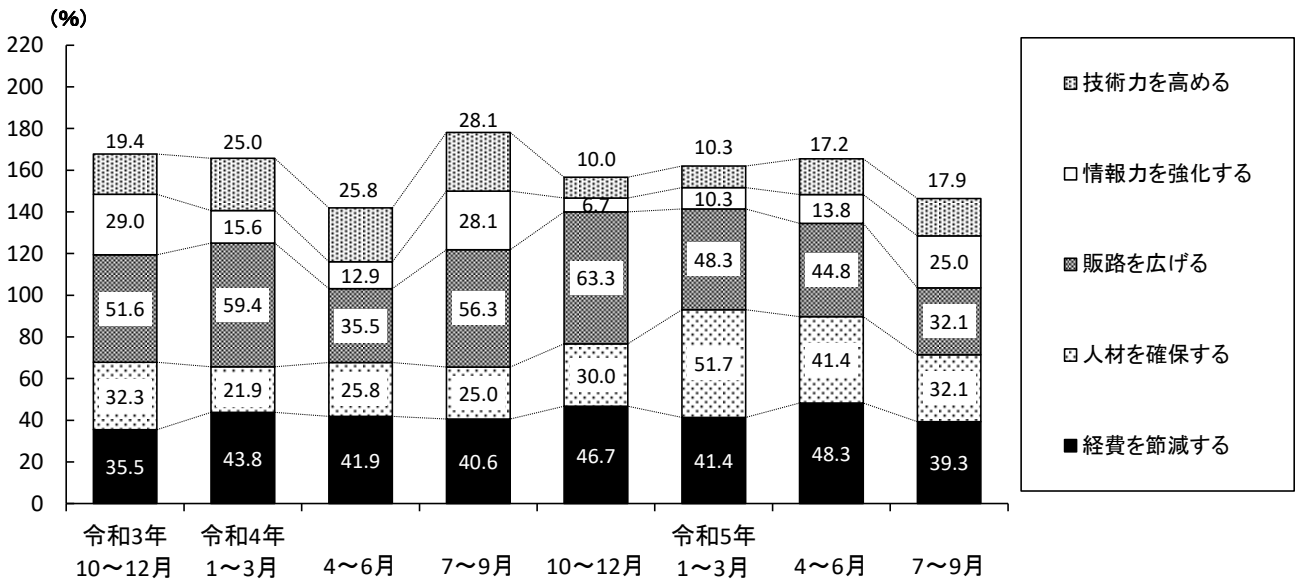


(注: 今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和4年10~12月		令和5年1~3月		令和5年4~6月		令和5年7~9月	
材料価格の上昇	43.3 %	人手不足	51.7 %	人手不足	51.7 %	人手不足	39.3 %
人手不足	30.0 %	材料価格の上昇	41.4 %	材料価格の上昇	37.9 %	材料価格の上昇	32.1 %
売上の停滞・減少	26.7 %	利幅の縮小	24.1 %	売上の停滞・減少	27.6 %	人件費の増加	17.9 %
利幅の縮小	20.0 %	売上の停滞・減少	20.0 %	人件費の増加	13.8 %	売上の停滞・減少	14.3 %
同業者間の競争の激化	16.7 %	人件費の増加	13.8 %	人件費以外の経費の増加	10.3 %	人件費以外の経費の増加	10.7 %
		同業者間の競争の激化		同業者間の競争の激化		同業者間の競争の激化	

重点経営施策

(複数回答)



(注: 今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和4年10~12月		令和5年1~3月		令和5年4~6月		令和5年7~9月	
販路を広げる	63.3 %	人材を確保する	51.7 %	経費を節減する	48.3 %	経費を節減する	39.3 %
経費を節減する	46.7 %	販路を広げる	48.3 %	販路を広げる	44.8 %	人材を確保する	32.1 %
人材を確保する	30.0 %	経費を節減する	41.4 %	人材を確保する	41.4 %	販路を広げる	
技術力を高める	10.0 %	技術力を高める	10.3 %	技術力を高める	17.2 %	情報力を強化する	25.0 %
教育訓練を強化する	6.7 %	情報力を強化する		情報力を強化する	13.8 %	技術力を高める	17.9 %
情報力を強化する							

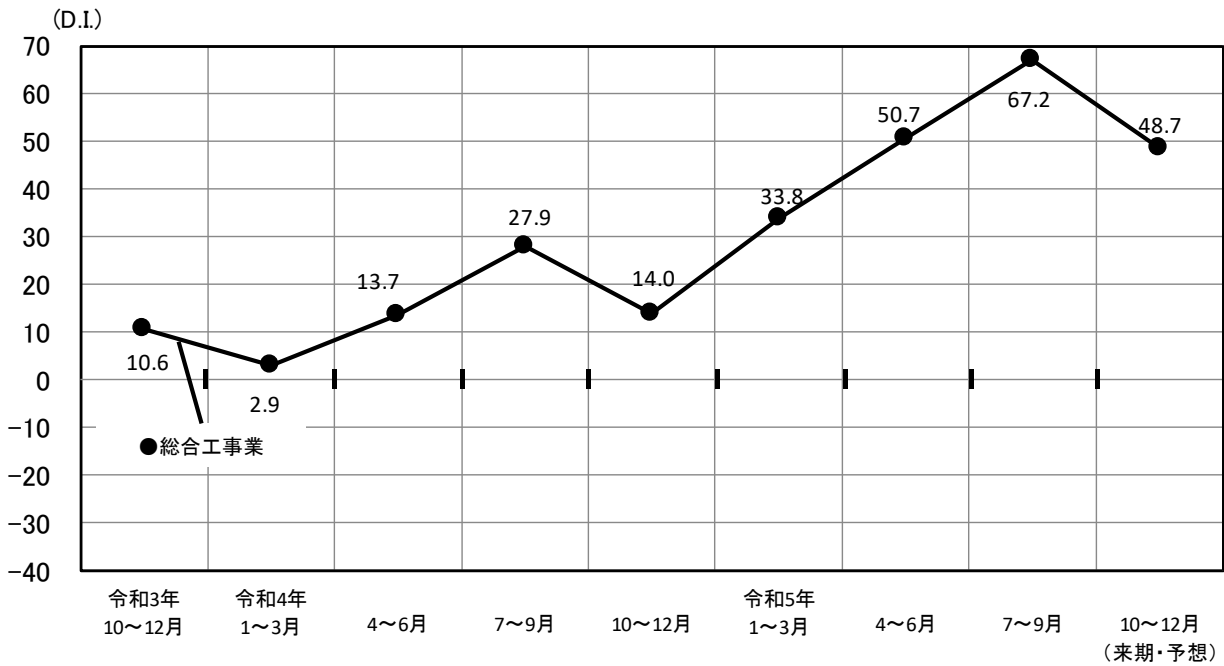
業種別動向

●総合工事業●

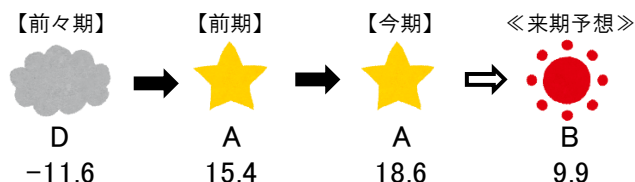
業況 (33.8 → 50.7 → 67.2) は好調感が大きく強まり、売上額 (24.0 → 59.2 → 48.2)、収益 (9.2 → 30.8 → 21.7) はともに増加幅が大きく縮小した。価格面では、請負価格 (14.2 → 27.4 → 24.3) は上昇がやや弱まり、材料価格 (59.5 → 76.1 → 49.4) は上昇が極端に弱まった。

来期の見通しについて、業況 (48.7予想) は好調感が大きく後退し、売上額 (37.1予想) は増加幅が大きく縮小し、収益 (25.1予想) は増加傾向をやや強めると予想されている。価格面では、請負価格 (14.9 予想)、材料価格 (40.7予想) はともに上昇が大きく弱まる見通しである。

【建設業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



不動産業



業況

業況 (-11.6 → 15.4 → 18.6) は好調感がやや強まった。

売上額 ・ 収益

売上額 (-4.3 → 26.7 → 38.3) は増加幅が大きく拡大した。
収益 (-10.9 → 7.4 → 27.4) は増加傾向を極端に強めた。

価格 ・ 在庫動向

販売価格 (12.6 → 36.3 → 55.5) は上昇が大きく強まった。
仕入価格 (39.6 → 53.8 → 50.1) は上昇がやや弱まった。
在庫 (-16.6 → -3.6 → -25.8) は不足感が極端に強まった。

資金繰り ・ 借入難易度

資金繰り (-9.0 → -3.5 → 4.0) は容易となった。
借入難易度 (-4.0 → 3.2 → 3.0) は前期並となった。

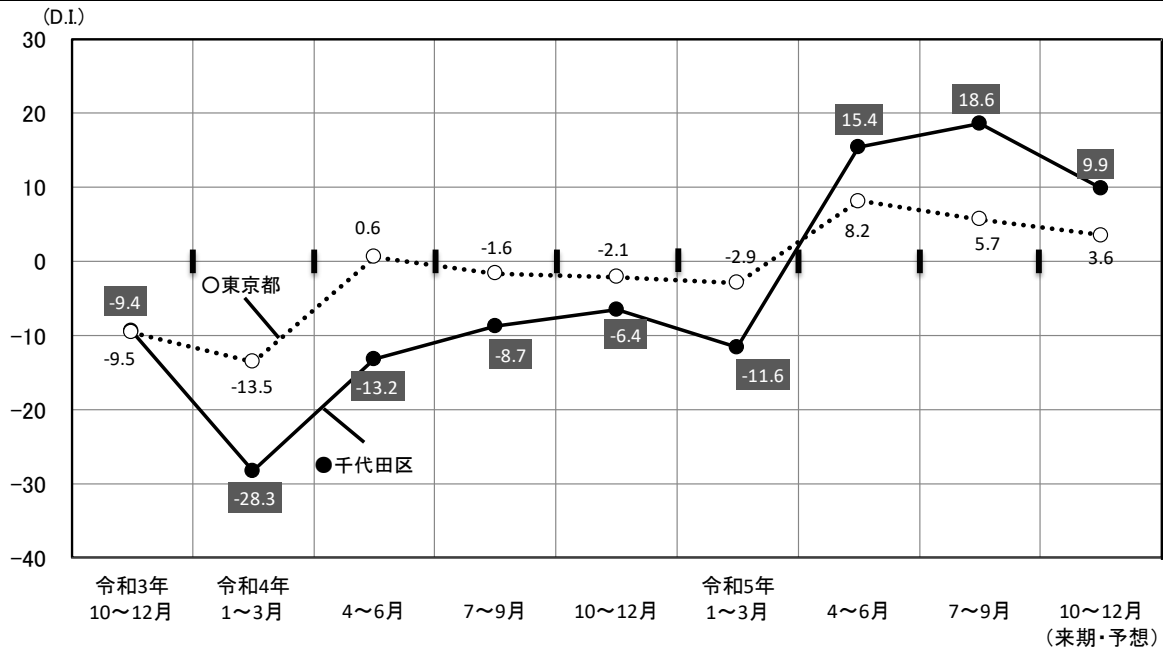
経営上の問題点 ・ 重点経営施策

経営上の問題点は、「商品物件の高騰」(44.4%)が最多となり、以下、「同業者間の競争の激化」(27.8%)、「売上の停滞・減少」(19.4%)の順となった。
重点経営施策では、「販路を広げる」(41.7%)が最多となり、以下、「経費を節減する」(38.9%)、「情報力を強化する」(36.1%)の順となった。

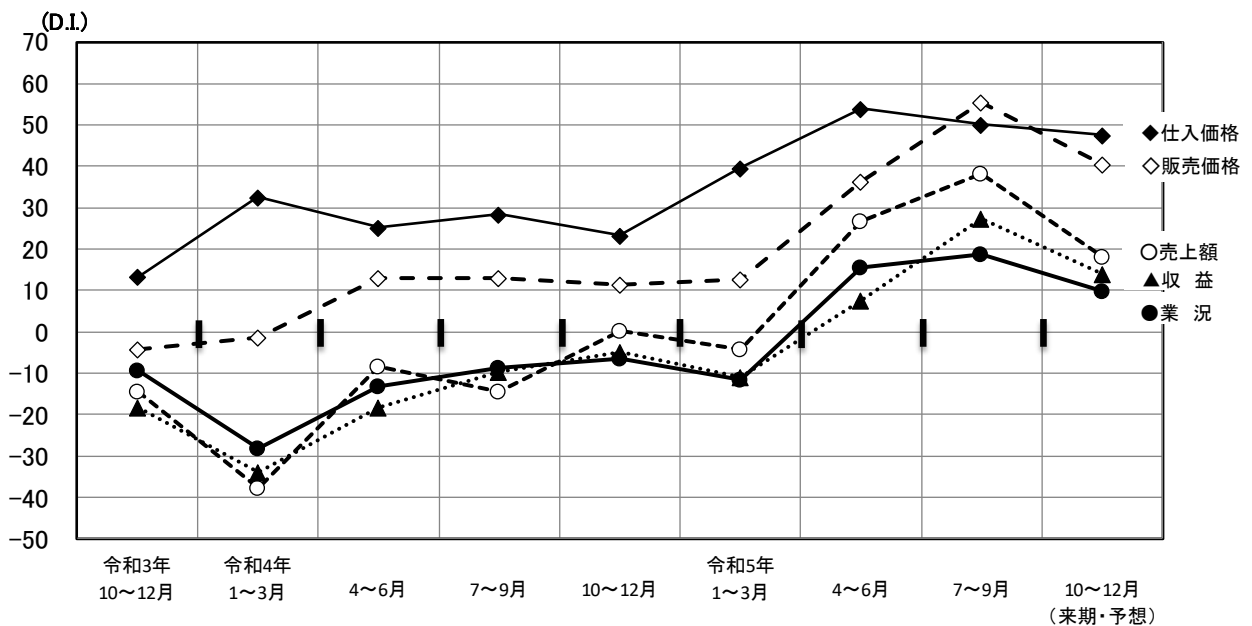
来期の見通し

来期の見通しについて、業況 (9.9予想) は好調感が大きく後退すると予想されている。売上額 (18.2予想) は増加幅が極端に縮小し、収益 (13.9予想) は増加傾向が大きく弱まる見通しである。
価格面では、販売価格 (40.4予想) は上昇が大きく弱まり、仕入価格 (47.5予想) は上昇がやや弱まると見込まれている。

【不動産業】千代田区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測

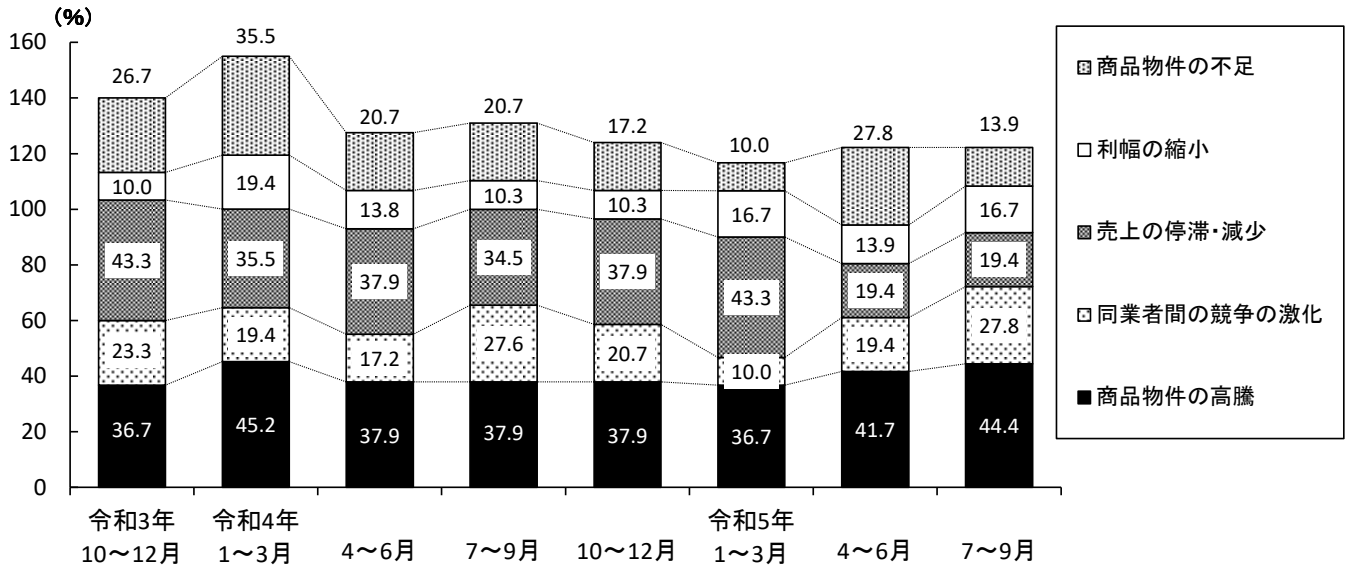


業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測



経営上の問題点

(複数回答)

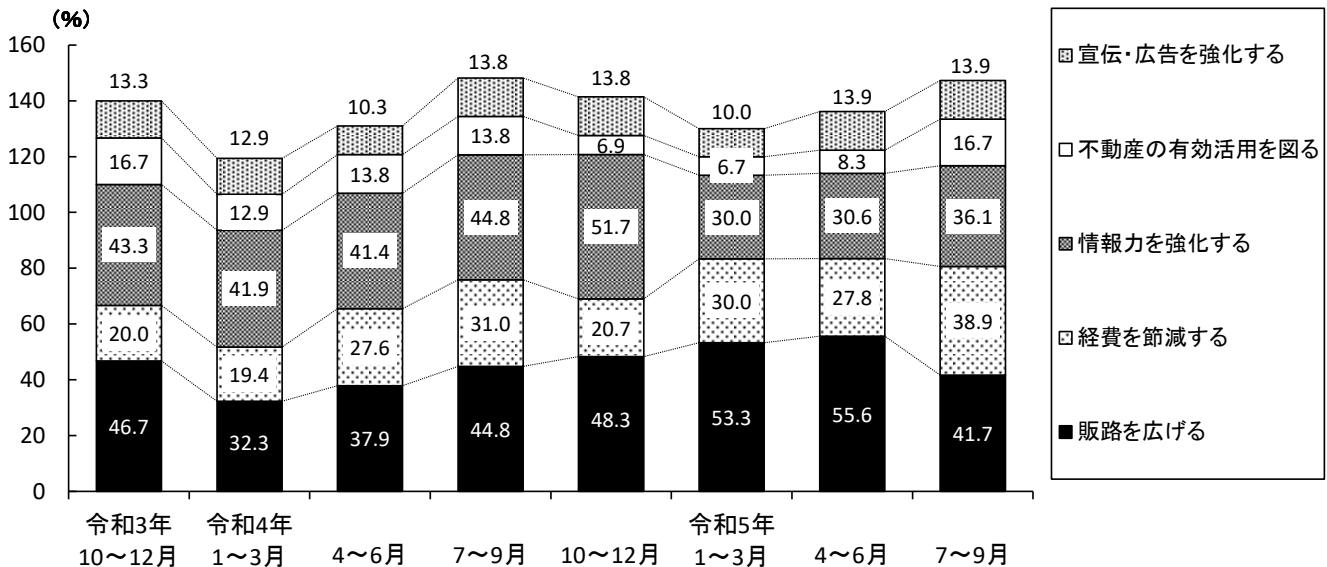


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和4年10~12月		令和5年1~3月		令和5年4~6月		令和5年7~9月	
商品物件の高騰	37.9 %	売上の停滞・減少	43.3 %	商品物件の高騰	41.7 %	商品物件の高騰	44.4 %
売上の停滞・減少		商品物件の高騰	36.7 %	商品物件の不足	27.8 %	同業者間の競争の激化	27.8 %
同業者間の競争の激化	20.7 %	利幅の縮小	16.7 %	同業者間の競争の激化	19.4 %	売上の停滞・減少	19.4 %
商品物件の不足	17.2 %	大手企業との競争の激化	13.3 %	売上の停滞・減少	13.3 %	利幅の縮小	16.7 %
利幅の縮小	10.3 %	人件費以外の経費の増加	10.0 %	利幅の縮小	13.9 %	商品物件の不足	13.9 %
大手企業との競争の激化		同業者間の競争の激化					
		商品物件の不足					

重点経営施策

(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和4年10~12月		令和5年1~3月		令和5年4~6月		令和5年7~9月	
情報力を強化する	51.7 %	販路を広げる	53.3 %	販路を広げる	55.6 %	販路を広げる	41.7 %
販路を広げる	48.3 %	情報力を強化する	30.0 %	情報力を強化する	30.6 %	経費を節減する	38.9 %
経費を節減する	20.7 %	経費を節減する		経費を節減する	27.8 %	情報力を強化する	36.1 %
提携先を見つける	13.8 %	提携先を見つける	16.7 %	人材を確保する	13.9 %	不動産の有効活用を図る	16.7 %
宣伝・広告を強化する		宣伝・広告を強化する	10.0 %	宣伝・広告を強化する		宣伝・広告を強化する	13.9 %

業種別動向

●建売業・土地売買業●

業況(-11.7 → 63.5 → 57.8)は好調感がやや後退し、売上額(-23.1 → 63.9 → 139.4)、収益(-35.2 → 27.3 → 112.5)はともに増加幅が極端に拡大した。価格面では、販売価格(14.6 → 55.2 → 113.9)は上昇が極端に強まり、仕入価格(34.6 → 69.8 → 63.3)は上昇が大きく弱まった。

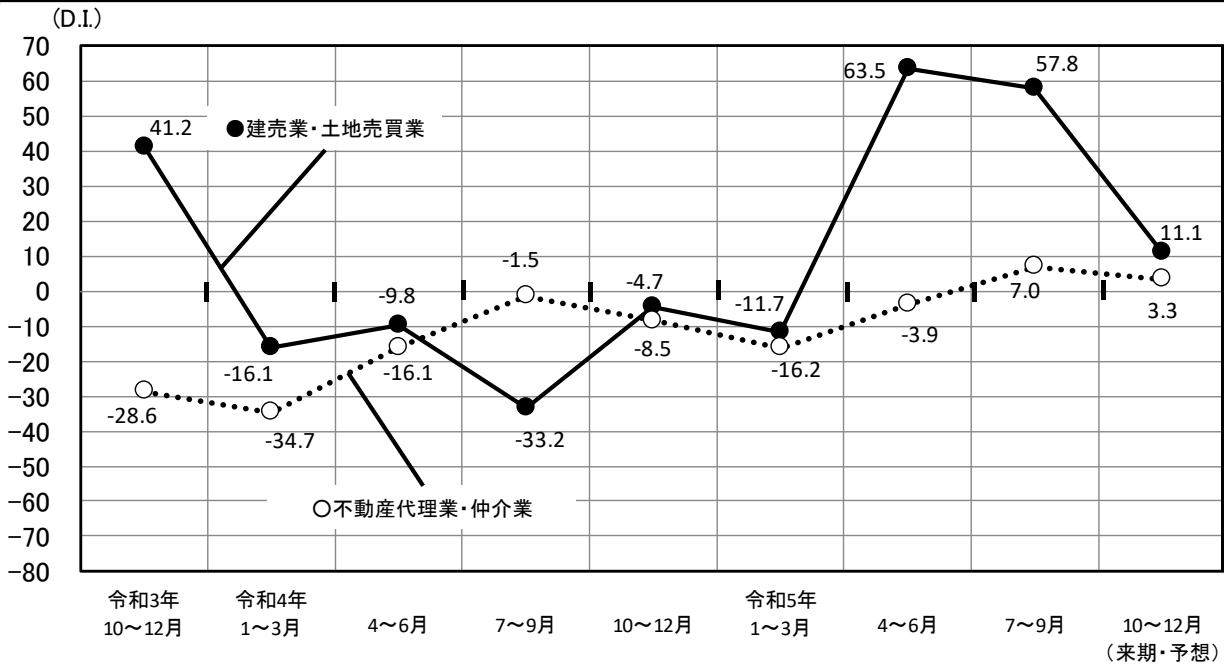
来期の見通しについて、業況(11.1予想)は好調感が極端に後退し、売上額(33.1予想)、収益(21.9予想)はともに増加幅が極端に縮小すると予想されている。価格面では、販売価格(66.7予想)は上昇が極端に弱まり、仕入価格(63.3予想)は今期同様で推移する見通しである。

●不動産代理業・仲介業●

業況(-16.2 → -3.9 → 7.0)は好転し、売上額(-5.3 → 10.8 → 16.8)は増加幅が大きく拡大し、収益(-9.1 → -2.6 → 9.8)は増加に転じた。価格面では、販売価格(8.7 → 25.3 → 44.2)は上昇が大きく強まり、仕入価格(37.1 → 47.1 → 45.8)は前期並となった。

来期の見通しについて、業況(3.3予想)は好調感がやや後退し、売上額(9.8予想)は増加幅が大きく縮小し、収益(5.9予想)は増加傾向がやや一服すると予想されている。価格面では、販売価格(35.2予想)は上昇が大きく弱まり、仕入価格(44.3予想)は今期同様で推移する見通しである。

【不動産業】中分類別の業況の動き(実績)と来期の予測



経営者の声

令和5年7月～9月の期間中において、千代田区地域振興部商工観光課宛に寄せられた経営に関する相談内容と区の指導内容は、以下の通り。

製造業

該当企業なし

卸売業

相談内容要約	指導要旨
生き残りを図るためにも販路開拓への取り組みを進める必要があるので、その手法や販路開拓先について専門家の意見を伺いたい。(雑貨類卸売業)	⇒ 現況のヒアリングをするとともに、商材の説明を受けながらそれをどう販売促進していくか意見交換を行ったほか、ただある品物を営業するだけでなく、誰にどう売のかまでイメージ固めをしっかりとっていくことの重要性について説明した。

小売業

相談内容要約	指導要旨
キッチンカーの購入及びグランピング施設の開設を計画しており、資金調達について相談したい。(トレーラーハウス、ログハウス販売)	⇒ 千代田区商工融資あっせん制度を説明した。当該企業は千代田区で一年以上継続して事業を営んでいないため、現時点では制度の利用はできず、設備の設置場所に関しては千代田区内に限ることを説明した。
コロナ禍により、経営が困難になったが、やっとビジネスが活性化してきたので、会社を立て直したい。金融機関と相談したところ、区の制度融資を勧められたが、どのメニューを利用するのがよいか。(システム機器販売)	⇒ メニューの中では、小口資金の要件を満たしているのであれば利用を検討するようアドバイスした。

サービス業

相談内容要約	指導要旨
<p>まつ毛エクステサロンを引き継いだ が、立地が良く、店舗面積も広いことが 新しい事業を始めたい。 これまで個人事業主であったが融資 を受けた経験もなく、事業構想はあるも のの具体化できていない。(まつ毛エク ステサロン経営)</p>	<p>個人事業主歴が長く起業資金融資の対象にはな らず、区内での営業期間が1年未満なので他の制度 融資の対象にもならない旨を説明した。 まず、民間金融機関を利用する制度融資と国の金 融機関である日本政策金融公庫があること、保証制 度の仕組み、営業資金と設備資金の違い等を説明し た。 店舗改装の設備資金と当座の運転資金が融資の 対象になるが、既存事業ではないため事業計画書 を作成してみるようアドバイスした。また今後事業計 画を他者に説明する機会が増えるが、自身の思いが 伝わるように作成することをアドバイスした。</p>
<p>人材紹介業は順調だが、派遣はやりた い仕事を選ぶ(在宅ワーク等)方が多い ため、マッチングが難しくなっている。 また、人材派遣免許更新時の費用につ いて融資を受けたい。(人材紹介、派遣業)</p>	<p>千代田区商工融資あっせん制度とその仕組みに ついて説明。金融機関と打ち合わせの上、融資の申 込を行うことに加え、セーフティネット4号に該当 するかについてもチェックするようにアドバイス した。</p>
<p>昨年整骨院を移転したがその時の原 状復帰費の工面について相談したい。 (整骨院)</p>	<p>金融機関にセーフティネット4号を取得して借替 えを打診することを勧めた。また、損益分岐点売上 に必要な1カ月の患者数を伝え、新規と既存に分け て集客計画を立案することをアドバイスした。</p>

建設業

該当企業なし

不動産業

相談内容要約	指導要旨
<p>会社の経理状況が悪化しているため、 紙関係の業務は廃業し、自社が持つビル の賃貸業に転換していきたい。制度融資 で返済を行いつつ、不動産業で出直した いが可能か。(不動産賃貸業)</p>	<p>日本政策金融公庫の専門家派遣などを活用し、ビ ルの賃貸業を軌道に乗せることは可能であるが、自 社の財務状況を把握し、経営計画をしっかりと立て ていくことが必要である旨をアドバイスした。</p>

日 銀 短 観

[調査対象企業数]

(2023年9月調査)

	製造業	非製造業	合計	回答率
全国企業	3,755社	5,356社	9,111社	99.4%
うち大企業	958社	852社	1,810社	99.2%
中堅企業	999社	1,542社	2,541社	99.4%
中小企業	1,798社	2,962社	4,760社	99.4%

(参考)事業計画の前提となっている想定為替レート(全規模・全産業)

		2022年度			2023年度		
			上期	下期		上期	下期
円/ドル	2023年6月調査	131.19	129.60	132.79	132.43	132.60	132.27
	2023年9月調査	—	—	—	135.75	135.62	135.88
円/ユーロ	2023年6月調査	138.21	136.53	139.89	140.11	140.28	139.95
	2023年9月調査	—	—	—	144.62	144.58	144.66

[業況判断]

(「良い」-「悪い」・%ポイント)

	2023年6月調査		2023年9月調査			
	最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
大企業						
製造業	5	9	9	4	10	1
非製造業	23	20	27	4	21	-6
全産業	13	14	17	4	16	-1
中堅企業						
製造業	0	2	0	0	2	2
非製造業	17	12	19	2	14	-5
全産業	11	8	12	1	9	-3
中小企業						
製造業	-5	-1	-5	0	-2	3
非製造業	11	7	12	1	8	-4
全産業	5	4	5	0	4	-1
全規模合計						
製造業	-1	2	0	1	2	2
非製造業	14	10	16	2	11	-5
全産業	8	7	10	2	8	-2

[売上高・収益計画]

(前年度比・%)

		2022年度		2023年度	
			修正率	(計画)	修正率
大企業	製造業	11.3	—	2.1	0.1
	国内	9.0	—	2.4	-0.5
	輸出	16.1	—	1.6	1.2
	非製造業	10.1	—	1.6	-0.5
	全産業	10.6	—	1.8	-0.2
中堅企業	製造業	8.0	—	2.2	-1.0
	非製造業	7.2	—	3.3	0.8
	全産業	7.4	—	3.0	0.3
中小企業	製造業	6.1	—	2.1	0.1
	非製造業	6.0	—	1.0	0.7
	全産業	6.0	—	1.3	0.5
全規模合計	製造業	9.8	—	2.1	-0.1
	非製造業	8.1	—	1.8	0.2
	全産業	8.7	—	1.9	0.1

(注)修正率は、前回調査との対比。

[需給・在庫・価格判断]

(%ポイント)

中小企業		2023年6月調査		2023年9月調査			
		最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
国内での製商品・サービス需給判断 (「需要超過」-「供給超過」)	製造業	-18	-16	-21	-3	-20	1
	うち素材業種	-22	-22	-24	-2	-24	0
	加工業種	-14	-13	-18	-4	-17	1
	非製造業	-9	-10	-10	-1	-11	-1
海外での製商品需給判断 (「需要超過」-「供給超過」)	製造業	-13	-11	-15	-2	-15	0
	うち素材業種	-23	-20	-23	0	-22	1
	加工業種	-6	-5	-11	-5	-10	1
製商品在庫水準判断 (「過大」-「不足」)	製造業	18		19	1		
	うち素材業種	20		20	0		
	加工業種	17		19	2		
製商品流通在庫水準判断 (「過大」-「不足」)	製造業	14		17	3		
	うち素材業種	21		22	1		
	加工業種	9		14	5		
販売価格判断 (「上昇」-「下落」)	製造業	36	32	30	-6	30	0
	うち素材業種	36	29	28	-8	29	1
	加工業種	37	34	31	-6	30	-1
	非製造業	27	30	27	0	29	2
仕入価格判断 (「上昇」-「下落」)	製造業	66	58	61	-5	57	-4
	うち素材業種	57	49	54	-3	51	-3
	加工業種	72	65	66	-6	61	-5
	非製造業	57	57	58	1	56	-2

千代田区と東京都の企業倒産、休廃業・解散動向

出典：(株) 東京商工リサーチ調べ

1. 企業倒産動向

[倒産概況]

(負債総額単位:百万円) (対比率は伸び率)

		令和4年	令和5年	令和5年	前期比	前年同期比
		7~9月	4~6月	7~9月		
千代田区	件数	30	32	25	-21.9%	-16.7%
	負債総額	21,865	14,998	46,241	208.3%	111.5%
東京都全体	件数	296	382	425	11.3%	43.6%
	負債総額	126,226	231,532	133,343	-42.4%	5.6%

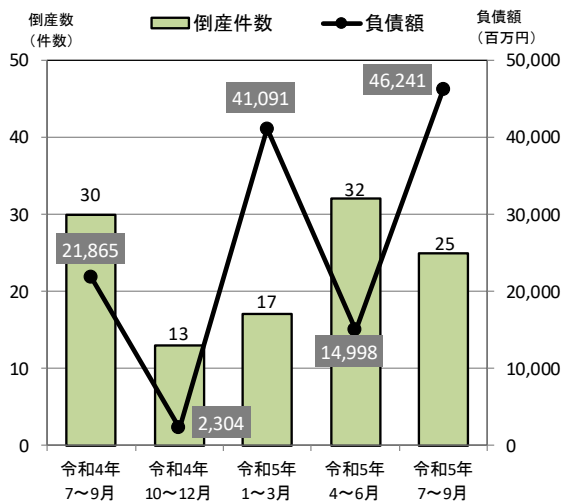
[業種別倒産概況]

(単位:件) (対比率は伸び率)

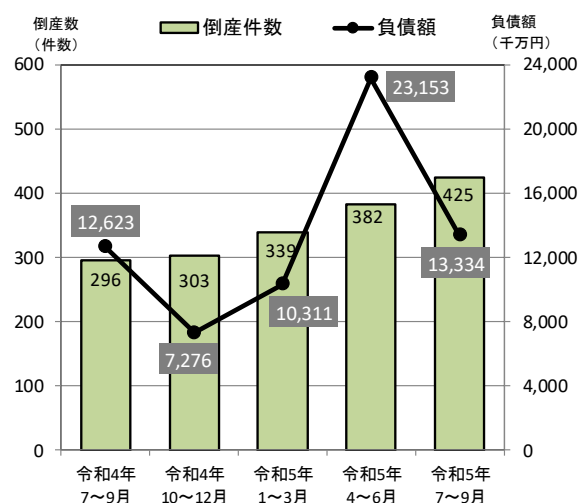
		令和4年	令和5年	令和5年	前期比	前年同期比
		7~9月	4~6月	7~9月		
千代田区	製造業	0	0	1	-	-
	卸売業	5	7	1	-85.7%	-80.0%
	小売業	3	2	1	-50.0%	-66.7%
	サービス業	11	11	12	9.1%	9.1%
	建設業	0	0	2	-	-
	不動産業	2	3	1	-66.7%	-50.0%
	情報通信業・運輸業	8	6	3	-50.0%	-62.5%
	宿泊業・飲食サービス業	0	3	1	-66.7%	-
	その他	1	0	3	-	200.0%
	合計	30	32	25	-21.9%	-16.7%
東京都全体	製造業	25	32	32	0.0%	28.0%
	卸売業	48	59	58	-1.7%	20.8%
	小売業	37	34	34	0.0%	-8.1%
	サービス業	61	88	107	21.6%	75.4%
	建設業	40	51	46	-9.8%	15.0%
	不動産業	11	16	26	62.5%	136.4%
	情報通信業・運輸業	40	52	62	19.2%	55.0%
	宿泊業・飲食サービス業	15	36	40	11.1%	166.7%
	その他	19	14	20	42.9%	5.3%
	合計	296	382	425	11.3%	43.6%

[倒産件数と負債額の推移]

《千代田区》



《東京都全体》



2. 休廃業・解散動向

[休廃業・解散概況]

	(件数) (構成比)		(件数) (構成比)		(件数) (構成比)		(伸び率)	
	令和4年 7～9月		令和5年 4～6月		令和5年 7～9月		前期比	前年同期比
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比		
千代田区	318	11.0%	340	11.0%	329	10.5%	-3.2%	3.5%
東京都全体	2,878	100.0%	3,092	100.0%	3,148	100.0%	1.8%	9.4%

[業種別休廃業・解散概況]

		(件数) (構成比)		(件数) (構成比)		(件数) (構成比)		(伸び率)	
		令和4年 7～9月		令和5年 4～6月		令和5年 7～9月		前期比	前年同期比
		件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比		
千代田区	製造業	15	4.7%	18	5.3%	21	6.4%	16.7%	40.0%
	卸売業	12	3.8%	31	9.1%	13	4.0%	-58.1%	8.3%
	小売業	12	3.8%	9	2.6%	17	5.2%	88.9%	41.7%
	サービス業	86	27.0%	78	22.9%	91	27.7%	16.7%	5.8%
	建設業	7	2.2%	5	1.5%	4	1.2%	-20.0%	-42.9%
	不動産業	47	14.8%	46	13.5%	35	10.6%	-23.9%	-25.5%
	情報通信業・運輸業	49	15.4%	46	13.5%	44	13.4%	-4.3%	-10.2%
	宿泊業,飲食サービス業	6	1.9%	7	2.1%	8	2.4%	14.3%	33.3%
	その他	84	26.4%	100	29.4%	96	29.2%	-4.0%	14.3%
合計	318	100.0%	340	100.0%	329	100.0%	-3.2%	3.5%	
東京都全体	製造業	270	9.4%	296	9.6%	290	9.2%	-2.0%	7.4%
	卸売業	254	8.8%	265	8.6%	254	8.1%	-4.2%	0.0%
	小売業	205	7.1%	223	7.2%	240	7.6%	7.6%	17.1%
	サービス業	748	26.0%	883	28.6%	890	28.3%	0.8%	19.0%
	建設業	181	6.3%	191	6.2%	239	7.6%	25.1%	32.0%
	不動産業	306	10.6%	329	10.6%	289	9.2%	-12.2%	-5.6%
	情報通信業・運輸業	440	15.3%	408	13.2%	388	12.3%	-4.9%	-11.8%
	宿泊業,飲食サービス業	122	4.2%	110	3.6%	147	4.7%	33.6%	20.5%
	その他	352	12.2%	387	12.5%	411	13.1%	6.2%	16.8%
合計	2,878	100.0%	3,092	100.0%	3,148	100.0%	1.8%	9.4%	

1. 企業倒産動向

令和5年7月～9月期の倒産件数は、千代田区では25件で前期比21.9%減、東京都全体では425件で前期比11.3%増となった。

業種別にみると、千代田区は、“サービス業”（12件）が最も多く、次いで、“情報通信業・運輸業”、“その他”（各3件）と続いた。前期との比較では、“卸売業”で6件減少した。東京都全体では、“サービス業”（107件）が最も多く、次いで、“情報通信業・運輸業”（62件）、“卸売業”（58件）と続いた。また、前期から最も件数が増加した業種は、“サービス業”で19件増加した。

2. 休廃業・解散動向

令和5年7月～9月期の休廃業・解散件数は、千代田区では329件で前期比3.2%減、東京都全体では3,148件で前期比1.8%増となった。

業種別にみると、千代田区は、“その他”（96件）が最も多く、次いで、“サービス業”（91件）、“情報通信業・運輸業”（44件）と続いた。東京都全体では、“サービス業”（890件）が最も多く、次いで、“その他”（411件）、“情報通信業・運輸業”（388件）と続いた。また、前期から最も件数が増加した業種は、千代田区では“サービス業”で13件増加した。東京都全体では“建設業”で48件増加した。

特別調査「中小企業の将来を見据えた事業承継について」

(令和5年9月上旬調査)

注1. 本調査は、主に千代田区の状況について記載しています。グラフでは千代田区と東京都全体の比較をしています。

注2. 回答により100%にならないこともあります。

本 調 査 結 果 の 特 徴	① 社長（代表者）の年齢階層・後継者	社長（代表者）の年齢階層：「50歳代」31.8% 「60歳代」28.0%、「70歳代以上」23.7% 後継者：「まだ考えていない」42.7%、 「後継者候補はいるがまだ決まっていない」25.1%
	② 事業承継の考え方	「非同族の役員、従業員に承継」27.6% 「現時点で考えるつもりはない」26.2%
	③ 事業承継を行う際の問題点	「事業の将来性」37.6% 「後継者の力量」27.6%
	④ 事業承継で信用金庫に期待すること	「後継者教育・セミナー等」22.0% 「個別相談」17.2%
	⑤ M&Aの認識	「従業員の雇用を維持できる」21.9% 「事業を最適な先に譲渡できる」21.0%

問1. 「社長（代表者）の年齢階層・後継者について

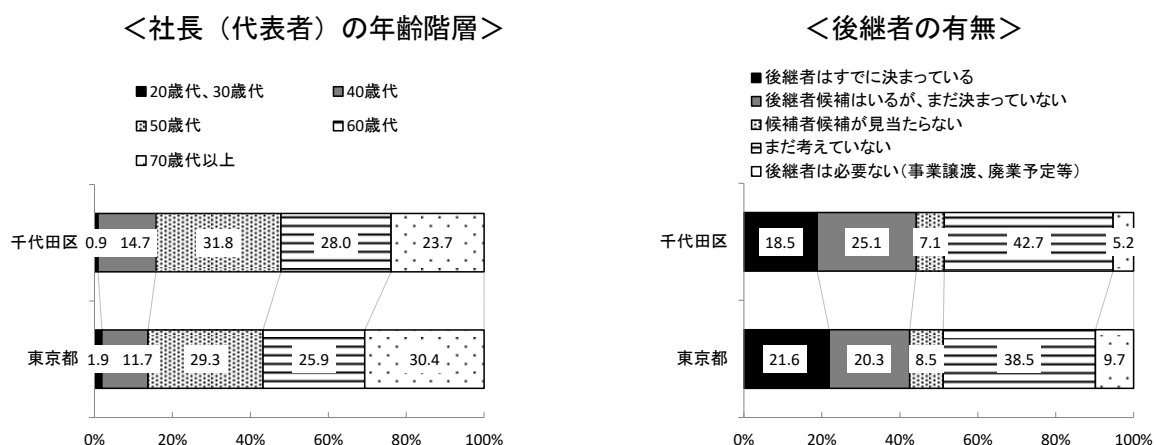
社長（代表者）の年齢階層と後継者については下記の結果となった。

社長（代表者）の年齢は「50歳代」が31.8%と最も高く、次いで「60歳代」が28.0%、「70歳代以上」が23.7%となり、60歳代以上が5割強を占めた。業種別にみると、卸売業、サービス業では「50歳代」、小売業、建設業では「60歳代」、不動産業では「40歳代」が、いずれも3割を超え最も高かった。製造業では「70歳代以上」が4割強で最も高くなった。

また、後継者については「まだ考えていない」が42.7%と最も高く、次いで「後継者候補はいるがまだ決まっていない」が25.1%、「後継者はすでに決まっている」が18.5%であった。業種別にみると、すべての業種で「まだ考えていない」が3割を超え最も高く、サービス業では「後継者候補はいるが、まだ決まっていない」も同率（35.1%）で最も高くなった。

なお、東京都と比較すると、社長（代表者）の年齢は、「70歳代以上」が東京都（30.4%）より千代田区が6.7ポイント低く、後継者については、「後継者候補はいるが、まだ決まっていない」が東京都（20.3%）より千代田区が4.8ポイント高くなっている。

図表1 社長（代表者）の年齢階層と後継者

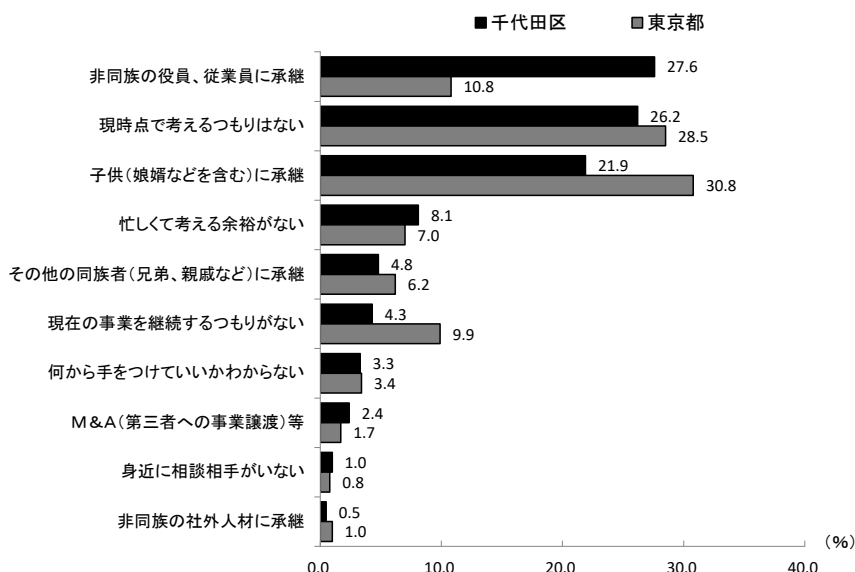


問2. 事業承継の考え方について

将来の事業承継についてどのように考えるか伺ったところ、「非同族の役員、従業員に承継」が27.6%と最も高く、次いで「現時点で考えるつもりはない」が26.2%、「子供（娘婿などを含む）に承継」が21.9%であった。業種別にみると、製造業、小売業では「子供（娘婿などを含む）に承継」、卸売業、サービス業、建設業では「非同族の役員、従業員に承継」、不動産業では「現時点で考えるつもりはない」が、それぞれ3割を超え最も高くなった。

なお、東京都と比較すると、「非同族の役員、従業員に承継」は、東京都（10.8%）より千代田区が16.8ポイント高くになっている。

図表2 事業承継の考え方

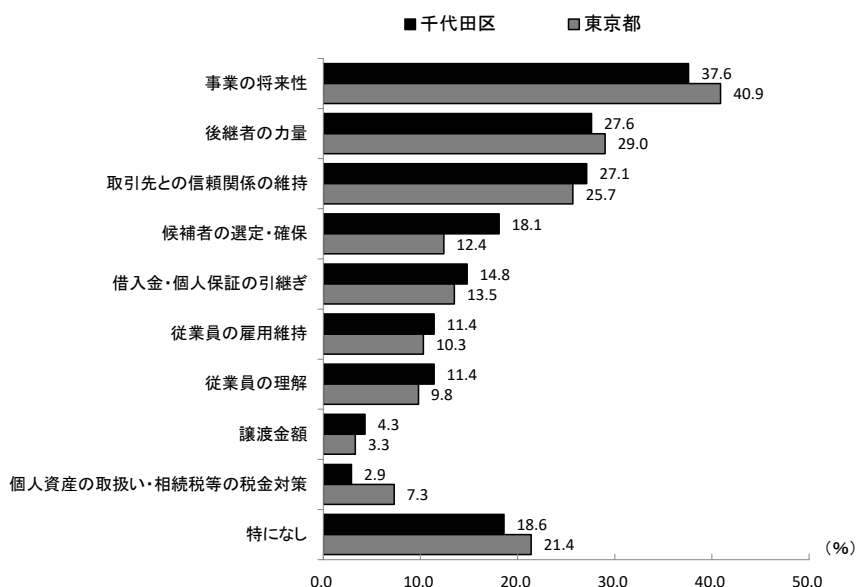


問3. 事業承継を行う際の問題点について

事業承継を行う際にどのようなことが問題になるか最大3つまで伺ったところ、「事業の将来性」が37.6%と最も高く、次いで「後継者の力量」が27.6%、「取引先との信頼関係の維持」が27.1%であった。業種別にみると、建設業では「取引先との信頼関係の維持」「後継者の力量」が同率（28.6%）で最も高く、それ以外の業種では「後継者の力量」が3割強から4割半ばで最も高くなった。製造業では「従業員の理解」、建設業では「借入金・個人保証の引継ぎ」が2割を超え、比較的高い割合となった。

なお、東京都と比較すると、「候補者の選定・確保」は、東京都（12.4%）より千代田区が5.7ポイント高くになっている。

図表3 事業承継を行う際の問題点

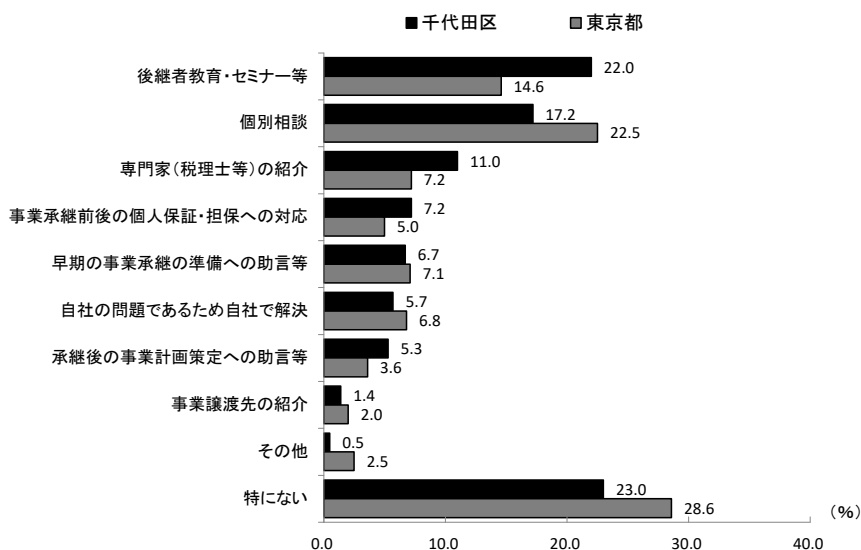


問4. 事業承継で信用金庫に期待することについて

中小企業が円滑に事業承継を進めていく上で、取引先信用金庫にどのようなことを期待するか伺ったところ、「後継者教育・セミナー等」が22.0%と最も高く、次いで「個別相談」が17.2%、「専門家（税理士等）の紹介」が11.0%となった。なお「特にない」は23.0%であった。業種別にみると、小売業では「専門家（税理士等）の紹介」が2割強で最も高くなった。それ以外の業種では「後継者教育・セミナー等」が2割強から3割近くで最も高く、卸売業では「個別相談」も同率（24.0%）で最も高くなった。

なお、東京都と比較すると、「後継者教育・セミナー等」は、東京都（14.6%）より千代田区が7.4ポイント高くなっている。

図表4 事業承継で信用金庫に期待すること

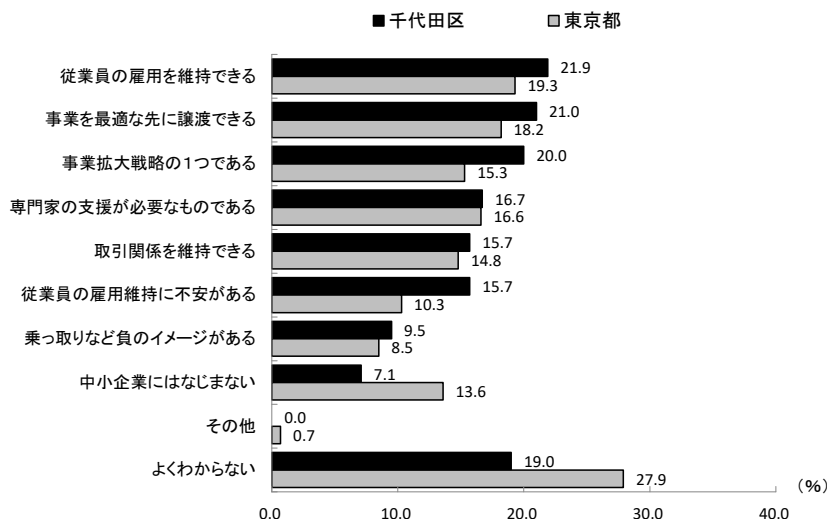


問5. M&Aの認識について

近年、中小企業におけるM&A（第三者への事業譲渡）が話題になっていることから、M&Aについてどのような認識を持っているか最大3つまで伺った。その結果、「従業員の雇用を維持できる」が21.9%と最も高く、次いで「事業を最適な先に譲渡できる」が21.0%、「事業拡大戦略の1つである」が20.0%となった。一方、「よくわからない」は19.0%であった。業種別にみると、サービス業、建設業、不動産業では「事業を最適な先に譲渡できる」が2割を超え最も高く、不動産業では「専門家の支援が必要なものである」も同率（25.0%）で最も高くなった。製造業では「事業拡大戦略の1つである」、卸売業では「従業員の雇用を維持できる」、小売業では「専門家の支援が必要なものである」がそれぞれ2割を超え、最も高くなった。また、「よくわからない」は小売業で3割強を占めた。

なお、東京都と比較すると、「事業拡大戦略の1つである」は、東京都（15.3%）より千代田区が4.7ポイント高くなっている。

図表5 M&Aの認識について



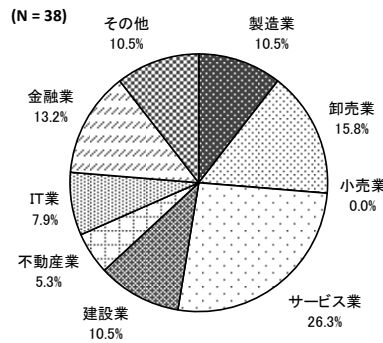
千代田区独自調査「公的機関の支援制度利用について」

東京商工会議所千代田支部において、千代田区内の企業に対し、「公的機関の支援制度利用」に関するアンケートを実施し、38社より回答を得た。各設問の調査結果は以下の通り。

問1. 回答企業の業種

回答企業の業種は、「サービス業」(26.3%)が最も高く、次いで、「卸売業」(15.8%)、「金融業」(13.2%)と続いた。

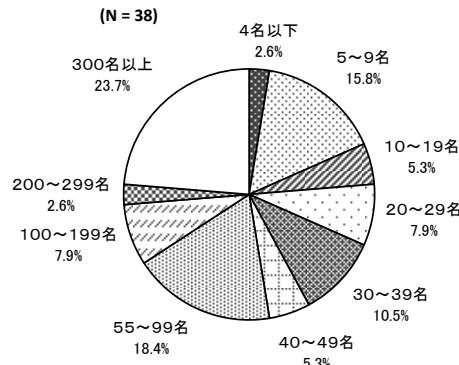
図表1 業種



問2. 回答企業の従業員数

回答企業の従業員数は、「300名以上」(23.7%)が最も高く、次いで、「55～99名」(18.4%)、「5～9名」(15.8%)と続いた。

図表2 従業員数

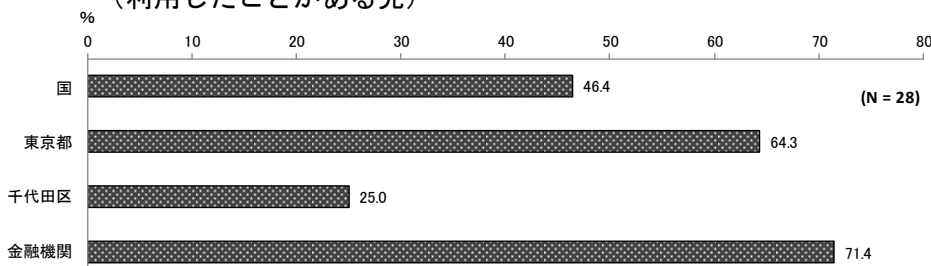


問3. 公的機関の支援制度に関する情報収集先及び利用頻度

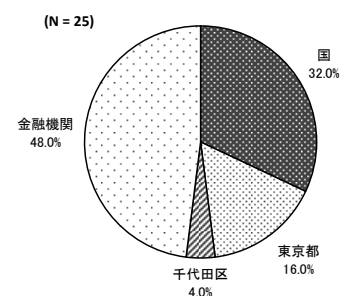
公的機関の支援制度に関する情報収集先として、利用したことがある先については、「金融機関」が最も高く7割を超え、次いで「東京都」(64.3%)と続いた。

また、利用頻度として最も多く利用している先についても、約半数の企業が「金融機関」(48.0%)と回答した。

図表3 公的機関の支援制度に関する情報収集先及び利用頻度
(利用したことがある先)



(最も多く利用している先)

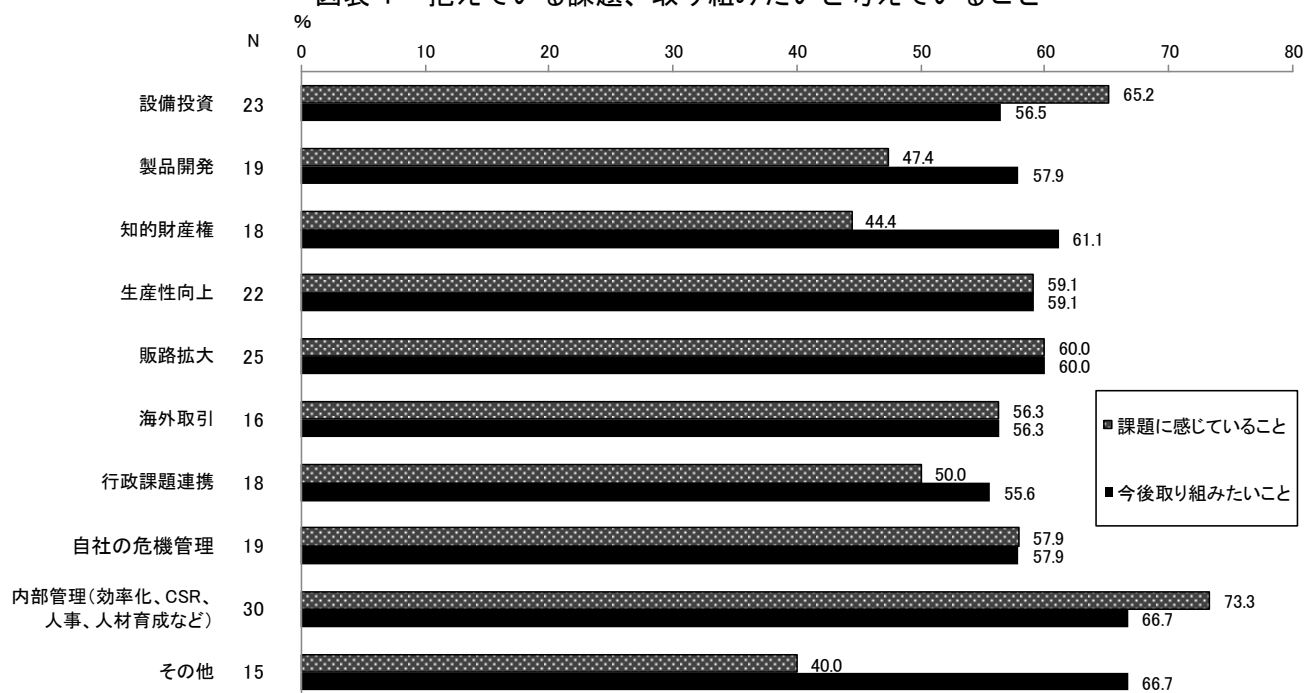


問4. 抱えている課題、取り組みたいと考えていること

抱えている課題は、「内部管理（効率化、CSR、人事、人材育成など）」（73.3%）が最も高く、次いで「設備投資」（65.2%）、「販路拡大」（60.0%）と続いた。

取り組みたいと考えていることは、「その他」を除くと「内部管理（効率化、CSR、人事、人材育成など）」（66.7%）が最も高く、次いで「知的財産権」（61.1%）、「販路拡大」（60.0%）と続いた。

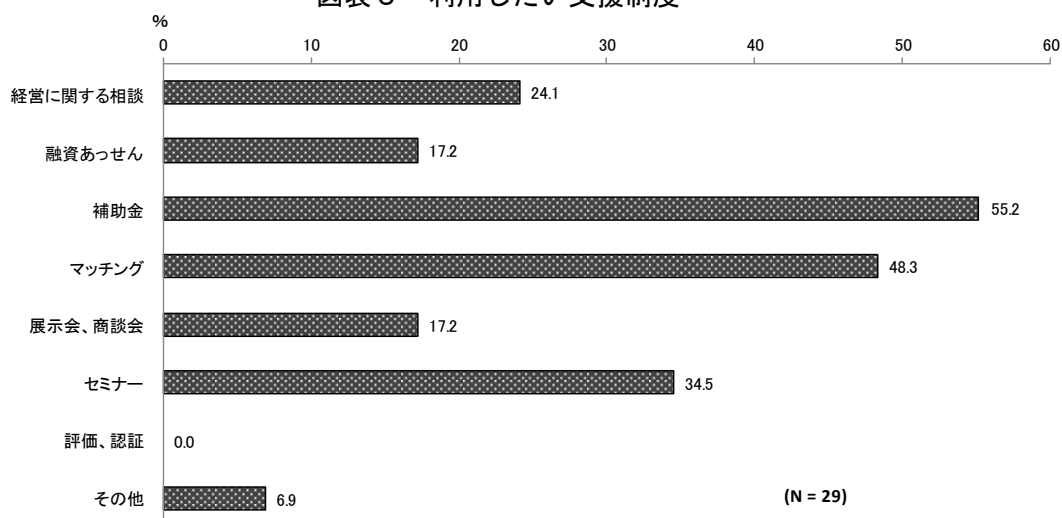
図表4 抱えている課題、取り組みたいと考えていること



問5. 利用したい支援制度

利用したい支援制度は、「補助金」（55.2%）が最も高く、次いで「マッチング」（48.3%）、「セミナー」（34.5%）と続いた。

図表5 利用したい支援制度



中小企業景況調査 比較表

(令和5年7月～9月期)

製造業

[今期の景況]

		全体	
		千代田区	全都
業況		-14	-8
売上額		-6	3
受注残		-3	1
収益		-12	-6
販売価格		21	22
原材料価格		41	50
原材料在庫		11	2
資金繰り		-14	-9
雇用	残業時間	-3	0
	人手	9	-10
同期比	売上額	-15	6
	収益	-27	-6
経営上の問題点	① 売上の停滞・減少	52	34
	② 原材料高	24	42
	③ 仕入先からの値上げ要請	15	13
	④ 利幅の縮小	15	16
	⑤ 同業者間の競争の激化	12	16
重点経営施策	① 販路を広げる	58	52
	② 経費を節減する	42	47
	③ 不動産の有効活用を図る	6	1
	④ 人材を確保する	6	17
	⑤ 提携先を見つける	6	6
借入の難易度		7	-3

[来期の景況見通し]

業況		-11	-5
売上額		-6	3
受注残		2	1
収益		-12	-4
販売価格		19	18
原材料価格		38	42
原材料在庫		11	1
資金繰り		-10	-9
雇用	残業時間	-3	1
	人手	6	-11

卸売業

[今期の景況]

		全体	
		千代田区	全都
業況		4	-8
売上額		20	6
収益		0	-5
販売価格		27	35
仕入価格		38	53
在庫		6	6
資金繰り		5	-7
雇用	残業時間	-8	-1
	人手	0	-13
同期比	売上額	28	14
	収益	2	-1
経営上の問題点	① 売上の停滞・減少	46	37
	② 同業者間の競争の激化	28	23
	③ 利幅の縮小	24	26
	④ 為替レートの変動	22	10
	⑤ 仕入先からの値上げ要請	14	25
重点経営施策	① 販路を広げる	66	59
	② 経費を節減する	48	44
	③ 提携先を見つける	22	7
	④ 品揃えを充実する	14	12
	⑤ 人材を確保する	10	16
借入の難易度		17	-1

[来期の景況見通し]

業況		-6	-4
売上額		11	8
収益		-5	0
販売価格		23	29
仕入価格		27	43
在庫		4	4
資金繰り		-3	-6
雇用	残業時間	-4	-1
	人手	-2	-13

* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

小売業

[今期の景況]

		全体	
		千代田区	全都
業況		-19	-14
売上額		-5	-2
収益		-12	-10
販売価格		14	28
仕入価格		22	46
在庫		-3	2
資金繰り		-6	-11
雇用	残業時間	-4	-1
	人手	-11	-11
同期比	売上額	22	5
	収益	-4	-8
販売価格		33	33
経営上の問題点	① 売上の停滞・減少	30	35
	② 大型店との競争の激化	26	16
	③ 仕入先からの値上げ要請	22	22
	④ 同業者間の競争の激化	22	19
	⑤ 利幅の縮小	15	19
重点経営施策	① 経費を節減する	37	45
	② 宣伝・広告を強化する	26	20
	③ 品揃えを改善する	26	27
	④ 売れ筋商品を取り扱う	15	16
	⑤ 人材を確保する	11	9
借入の難易度		5	-4

[来期の景況見通し]

業況		-22	-11
売上額		-3	-1
収益		-4	-9
販売価格		-2	24
仕入価格		13	39
在庫		-2	0
資金繰り		1	-11
雇用	残業時間	-4	-1
	人手	-15	-11

- * 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り
- * 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度
- * 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

サービス業

[今期の景況]

		全体	
		千代田区	全都
業況		3	-4
売上額		14	8
収益		7	-1
料金価格		16	18
材料価格		33	42
資金繰り		10	-8
雇用	残業時間	-5	1
	人手	-22	-24
同期比	売上額	22	14
	収益	19	1
経営上の問題点	① 人手不足	32	28
	② 売上の停滞・減少	32	28
	③ 同業者間の競争の激化	22	24
	④ 人件費の増加	19	21
	⑤ 利幅の縮小	16	15
重点経営施策	① 販路を広げる	57	37
	② 経費を節減する	41	43
	③ 人材を確保する	35	26
	④ 提携先を見つける	11	8
	⑤ 教育訓練を強化する	8	8
借入の難易度		0	-3

[来期の景況見通し]

業況		9	-2
売上額		20	9
収益		1	1
料金価格		15	17
材料価格		35	39
資金繰り		4	-9
雇用	残業時間	-3	1
	人手	-24	-25

建設業

[今期の景況]

		全体	
		千代田区	全都
業況		49	10
売上額		40	16
受注残		33	15
施工高		23	19
収益		24	1
請負価格		21	24
材料価格		43	62
在庫		-9	-1
資金繰り		12	-3
雇用	残業時間	0	3
	人手	-25	-31
同期比	売上額	33	16
	収益	15	1
経営上の問題点	① 人手不足	39	38
	② 材料価格の上昇	32	56
	③ 人件費の増加	18	11
	④ 売上の停滞・減少	14	20
	⑤ 人件費以外の経費の増加	11	3
重点経営施策	① 経費を節減する	39	44
	② 人材を確保する	32	40
	③ 販路を広げる	32	36
	④ 情報力を強化する	25	17
	⑤ 技術力を高める	18	19
借入の難易度		-4	2

[来期の景況見通し]

業況		42	10
売上額		39	12
受注残		34	10
施工高		21	13
収益		22	0
請負価格		22	21
材料価格		40	54
在庫		-6	-1
資金繰り		9	-3
雇用	残業時間	0	1
	人手	-26	-31

- * 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り
- * 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度
- * 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

不動産業

[今期の景況]

		全体	
		千代田区	全都
業況		19	6
売上額		38	8
収益		27	4
販売価格		56	22
仕入価格		50	31
在庫		-26	-12
資金繰り		4	3
雇用	残業時間	0	-1
	人手	-14	-9
同期比	売上額	17	8
	収益	3	2
経営上の問題点	① 商品物件の高騰	44	33
	② 同業者間の競争の激化	28	28
	③ 売上の停滞・減少	19	16
	④ 利幅の縮小	17	15
	⑤ 商品物件の不足	14	29
重点経営施策	① 販路を広げる	42	29
	② 経費を節減する	39	28
	③ 情報力を強化する	36	40
	④ 不動産の有効活用を図る	17	12
	⑤ 宣伝・広告を強化する	14	21
借入の難易度		3	5

[来期の景況見通し]

業況		10	4
売上額		18	4
収益		14	1
販売価格		40	18
仕入価格		48	26
在庫		-30	-13
資金繰り		6	1
雇用	残業時間	0	0
	人手	-14	-9

中小企業景況調査 転記表

(令和5年7月～9月期)

製造業

中小企業景況調査 転記表 No.1

地域名:千代田区
中分類:業種合計

令和5年7月～9月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和3年		令和4年		令和4年		令和4年		令和5年		令和5年		令和5年		対前期比	令和5年 10月～12月期	
	10月～12月期	1月～3月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期					
業況	良い	6.3	8.8	11.4	6.3	11.8	6.1	12.1	15.2	15.6	16.7	14.7	15.6	21.9	18.8	18.8	13.3		15.6
	普通	46.8	64.7	37.1	56.2	47.0	51.5	51.5	46.9	43.3	55.9	46.9	50.0	53.1	49.9	63.4		59.4	
	悪い	46.9	26.5	51.5	37.5	41.2	42.4	36.4	33.3	29.4	40.0	29.4	37.5	28.1	28.1	31.3	23.3		25.0
	D・I	-40.6	-17.7	-40.1	-31.2	-29.4	-36.3	-24.3	-18.1	-21.9	-23.3	-14.7	-21.9	-6.2	-9.3	-12.5	-10.0		-9.4
	修正値	-37.6	-18.8	-40.0	-32.1	-27.4	-34.1	-24.4	-14.2	-18.8	-25.5	-16.1	-22.0	-5.9	-8.8	-13.5	-6.6	-7.6	-11.0
	傾向値	-39.2		-35.8		-33.9		-33.3		-31.3		-25.8		-19.7		-15.3			
売上額	増加	15.2	8.1	17.1	15.2	11.8	14.3	9.1	11.8	18.8	21.2	17.6	18.8	21.2	20.6	12.1	15.2		9.1
	変らず	51.5	62.2	42.9	54.5	58.8	48.6	54.5	67.6	59.3	48.5	55.9	59.3	60.6	55.9	66.7	69.6		75.7
	減少	33.3	29.7	40.0	30.3	29.4	37.1	36.4	20.6	21.9	30.3	26.5	21.9	18.2	23.5	21.2	15.2		15.2
	D・I	-18.1	-21.6	-22.9	-15.1	-17.6	-22.8	-27.3	-8.8	-3.1	-9.1	-8.9	-3.1	3.0	-2.9	-9.1	0.0		-6.1
	修正値	-13.2	-23.7	-24.2	-15.5	-16.8	-23.0	-26.5	-4.3	-2.6	-11.0	-11.6	-4.7	1.9	-4.9	-5.9	3.8	-7.8	-5.8
	傾向値	-34.8		-25.0		-21.2		-21.1		-19.6		-16.0		-11.7		-6.8			
受注残	増加	9.1	5.4	8.6	15.2	14.7	8.6	6.1	2.9	12.5	18.2	11.8	9.4	21.2	14.7	12.1	18.2		15.2
	変らず	57.6	67.6	57.1	57.5	64.7	62.8	63.6	82.4	71.9	57.6	67.6	71.8	63.6	67.7	69.7	66.6		72.7
	減少	33.3	27.0	34.3	27.3	20.6	28.6	30.3	14.7	15.6	24.2	20.6	18.8	15.2	17.6	18.2	15.2		12.1
	D・I	-24.2	-21.6	-25.7	-12.1	-5.9	-20.0	-24.2	-11.8	-3.1	-6.0	-8.8	-9.4	6.0	-2.9	-6.1	3.0		3.1
	修正値	-21.5	-23.7	-27.4	-14.4	-3.5	-18.5	-22.7	-7.4	-4.5	-7.2	-12.5	-11.7	3.7	-5.7	-2.8	5.1	-6.5	2.2
	傾向値	-37.2		-29.4		-23.3		-20.4		-17.4		-12.6		-9.0		-5.3			
収益	増加	12.1	16.2	17.1	18.2	14.7	20.0	15.2	8.8	18.8	21.2	20.6	15.6	18.2	20.6	12.1	15.2		9.1
	変らず	54.6	56.8	42.9	54.5	58.8	40.0	48.4	67.7	53.1	45.5	50.0	56.3	60.6	55.9	60.6	66.6		66.7
	減少	33.3	27.0	40.0	27.3	26.5	40.0	36.4	23.5	28.1	33.3	29.4	28.1	21.2	23.5	27.3	18.2		24.2
	D・I	-21.2	-10.8	-22.9	-9.1	-11.8	-20.0	-21.2	-14.7	-9.3	-12.1	-8.8	-12.5	-3.0	-2.9	-15.2	-3.0		-15.1
	修正値	-17.7	-9.2	-22.4	-9.4	-11.3	-22.7	-21.9	-10.2	-8.6	-11.1	-10.2	-13.5	-4.1	-7.3	-12.3	-0.1	-8.2	-12.1
	傾向値	-29.5		-22.3		-18.6		-18.3		-17.8		-14.5		-11.7		-9.8			
価格動向	販売価格	-6.1	0.0	0.0	0.0	11.7	5.7	-3.0	14.7	25.0	3.0	29.5	28.2	24.2	35.3	18.2	15.1		18.2
	修正値	-6.5	-2.2	-2.4	-0.2	9.3	3.8	-1.1	12.3	21.2	2.8	23.2	24.3	19.2	29.5	21.4	13.1	2.2	18.9
	傾向値	-9.9		-6.5		-2.4		0.4		4.5		12.1		17.4		21.6			
	原材料価格	3.0	8.1	22.8	15.1	32.4	31.4	39.4	41.1	40.7	42.5	44.2	46.9	39.4	47.1	45.5	36.4		39.4
	修正値	6.3	7.6	18.9	16.9	28.4	24.5	34.6	35.8	43.7	40.4	38.1	48.2	36.0	38.8	40.7	33.7	4.7	37.6
	傾向値	0.4		6.2		13.5		20.8		29.1		36.5		40.1		41.7			
在庫金・繰り	原材料在庫数量	9.1	13.5	5.7	3.1	-3.0	5.7	0.0	0.0	9.4	0.0	14.7	6.3	12.1	14.7	9.1	12.1		9.1
	修正値	9.9	13.0	5.3	5.1	-4.3	3.5	0.4	-1.7	8.6	0.5	12.1	7.9	10.7	10.3	10.6	10.1	-0.1	11.1
	資金繰り	-3.0	-10.8	-17.2	-3.0	-17.6	-14.3	-6.1	-14.7	-3.2	-15.2	-5.8	-6.3	-3.1	-8.8	-15.1	0.0		-12.1
修正値	-3.7	-10.3	-14.6	-7.6	-16.2	-12.4	-8.2	-11.8	-6.2	-14.3	-5.3	-11.9	-1.7	-9.0	-14.4	1.5	-12.7	-9.8	
前年同期比	売上額	-18.2		-28.6		-14.7		-24.2		-12.5		0.0		0.0		-15.2			
	収益	-33.4		-31.5		-29.4		-27.2		-18.7		-5.9		-18.2		-27.3			
雇用	残業時間	-12.1	-10.8	-11.4	-12.1	-5.9	-8.6	-3.0	-3.0	-6.3	-6.1	2.9	-3.2	6.0	3.0	-3.1	3.0		-3.1
	人手	0.0	-2.7	-5.7	-3.0	-5.9	-8.5	-3.1	-5.9	3.2	-6.1	3.0	0.0	15.2	0.0	9.1	12.2		6.1
借入金	借入をした/借入の予定あり(%)	21.2	27.0	22.9	21.2	38.2	22.9	36.4	33.3	28.1	33.3	26.5	31.3	33.3	35.3	21.2	33.3		27.3
	借入しない/借入の予定なし(%)	78.8	73.0	77.1	78.8	61.8	77.1	63.6	66.7	71.9	66.7	73.5	68.7	66.7	64.7	78.8	66.7		72.7
	借入難易度	-13.8		-12.1		-3.1		-6.4		3.5		9.7		12.9		6.7			
有効回答事業所数	33		35		34		33		32		34		33		33				

製造業

地域名:千代田区

中分類:業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和5年7月～9月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和3年		令和4年		令和4年		令和4年		令和5年		令和5年		令和5年		対 前期比	令和5年 10月～12月期	
	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期			
設備投資動向(%)	現在の設備	0.0	0.0	-2.8	-3.1	-3.1	-2.8	3.0	-9.1	-9.4	0.0	3.0	-9.7	6.1	3.0	-3.0	6.1	-3.0	
	実施した・予定あり	6.1	2.9	11.4	3.2	12.1	8.8	3.0	12.1	12.5	3.0	12.1	13.3	15.2	12.1	15.2	15.2	12.5	
	事業用地・建物	-	-	25.0	-	50.0	-	-	-	25.0	-	50.0	-	40.0	50.0	-	40.0	-	-
	機械・設備の新・増設	100.0	-	-	100.0	75.0	33.3	100.0	75.0	25.0	100.0	25.0	25.0	-	25.0	-	-	-	25.0
	機械・設備の更改	50.0	100.0	25.0	-	50.0	-	-	50.0	50.0	-	25.0	75.0	20.0	25.0	75.0	20.0	20.0	75.0
	事務機器	-	-	50.0	-	25.0	66.7	100.0	50.0	50.0	100.0	25.0	25.0	40.0	25.0	50.0	40.0	40.0	25.0
	車両	-	-	25.0	-	-	-	100.0	25.0	-	100.0	-	-	-	-	25.0	-	-	25.0
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20.0	-	-	20.0	-	-
実施しない・予定なし	93.9	97.1	88.6	96.8	87.9	91.2	97.0	87.9	87.5	97.0	87.9	86.7	84.8	87.9	87.9	84.8	87.5		
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	60.6		57.1		44.1		51.5		50.0		44.1		42.4		51.5			
	人手不足	6.1		2.9		8.8		12.1		12.5		11.8		6.1		3.0			
	大手企業との競争の激化	9.1		8.6		5.9		12.1		3.1		2.9		6.1		9.1			
	同業者間の競争の激化	18.2		22.9		14.7		15.2		9.4		14.7		9.1		12.1			
	親企業による選別の強化	-		-		-		-		-		-		-		-			
	輸入製品との競争の激化	6.1		5.7		2.9		3.0		3.1		2.9		-		-			
	合理化の不足	6.1		2.9		2.9		3.0		-		-		3.0		3.0			
	利幅の縮小	21.2		17.1		8.8		18.2		12.5		14.7		12.1		15.2			
	原材料高	9.1		20.0		26.5		33.3		34.4		23.5		27.3		24.2			
	販売納入先からの値下げ要請	3.0		5.7		2.9		-		-		-		3.0		3.0			
	仕入先からの値上げ要請	6.1		8.6		11.8		9.1		6.3		2.9		15.2		15.2			
	人件費の増加	-		-		2.9		-		-		2.9		-		-			
	人件費以外の経費の増加	-		-		-		-		3.1		2.9		-		-			
	工場・機械の狭小・老朽化	3.0		-		2.9		-		-		2.9		3.0		3.0			
	生産能力の不足	3.0		-		2.9		3.0		6.3		-		3.0		3.0			
	下請の確保難	-		-		-		-		-		-		-		-			
	代金回収の悪化	-		-		-		-		-		-		-		-			
	地価の高騰	-		-		-		-		-		-		-		-			
	天候の不順	-		-		-		-		-		-		-		-			
	地場産業の衰退	3.0		2.9		2.9		-		-		2.9		3.0		3.0			
大手企業・工場の縮小・撤退	3.0		-		-		-		-		-		-		-				
為替レートの変動	3.0		2.9		8.8		9.1		6.3		5.9		6.1		3.0				
その他	-		2.9		11.8		-		-		5.9		3.0		-				
問題なし	12.1		11.4		11.8		9.1		12.5		11.8		12.1		18.2				
重点経営施策(%)	販路を広げる	45.5		54.3		55.9		57.6		62.5		47.1		54.5		57.6			
	経費を節減する	54.5		48.6		47.1		51.5		46.9		44.1		36.4		42.4			
	情報力を強化する	24.2		22.9		23.5		27.3		9.4		14.7		18.2		6.1			
	新製品・技術を開発する	3.0		5.7		5.9		3.0		6.3		5.9		6.1		6.1			
	不採算部門を整理・縮小する	-		2.9		-		3.0		3.1		2.9		-		6.1			
	提携先を見つめる	6.1		5.7		-		-		6.3		2.9		3.0		6.1			
	機械化を推進する	6.1		2.9		8.8		6.1		3.1		-		-		3.0			
	人材を確保する	3.0		2.9		2.9		6.1		3.1		5.9		9.1		6.1			
	パート化を図る	-		2.9		-		-		-		-		-		-			
	教育訓練を強化する	3.0		2.9		-		-		-		2.9		-		-			
	労働条件を改善する	-		-		-		3.0		-		-		-		-			
	工場・機械を増設・移転する	-		-		2.9		-		-		-		-		-			
	不動産の有効活用を図る	3.0		-		-		3.0		3.1		2.9		3.0		6.1			
	その他	-		-		2.9		-		-		2.9		-		-			
特になし	15.2		17.1		14.7		12.1		18.8		14.7		18.2		21.2				
有効回答事業所数	33		35		34		33		32		34		33		33				

卸売業

地域名:千代田区

中分類:業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和5年7月～9月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和3年		令和4年		令和4年		令和4年		令和5年		令和5年		令和5年		対前期比	令和5年 10月～12月期	
	10月～12月期	1月～3月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期					
業況	良い	22.2	18.9	21.2	25.9	21.2	22.0	22.4	23.5	22.0	26.5	22.4	26.0	21.6	18.8	24.0	21.6		20.4
	普通	51.9	58.5	57.6	48.2	59.6	54.0	61.3	47.1	60.0	55.1	59.2	52.0	58.8	58.3	56.0	52.9		55.1
	悪い	25.9	22.6	21.2	25.9	19.2	24.0	16.3	29.4	18.0	18.4	18.4	22.0	19.6	22.9	20.0	25.5		24.5
	D・I	-3.7	-3.7	0.0	0.0	2.0	-2.0	6.1	-5.9	4.0	8.1	4.0	4.0	2.0	-4.1	4.0	-3.9		-4.1
	修正値	-3.7	-3.8	-0.5	-2.2	2.4	-4.3	5.4	0.3	4.2	5.4	4.9	3.2	4.2	-2.6	3.9	2.8	-0.3	-6.2
	傾向値	-15.9		-8.5		-3.5		-0.6		2.1		3.5		4.0		3.8			
売上額	増加	27.8	18.9	28.8	24.1	28.8	21.2	24.0	28.8	27.5	32.0	26.5	25.5	33.3	22.4	34.0	23.5		26.0
	変らず	44.4	60.3	48.1	55.5	52.0	61.5	56.0	52.0	56.8	50.0	53.1	58.8	41.2	59.2	54.0	58.9		62.0
	減少	27.8	20.8	23.1	20.4	19.2	17.3	20.0	19.2	15.7	18.0	20.4	15.7	25.5	18.4	12.0	17.6		12.0
	D・I	0.0	-1.9	5.7	3.7	9.6	3.9	4.0	9.6	11.8	14.0	6.1	9.8	7.8	4.0	22.0	5.9		14.0
	修正値	0.3	-1.0	6.6	3.1	7.6	0.4	3.4	13.1	11.0	12.1	8.3	8.9	7.3	3.1	20.3	9.1	13.0	11.3
	傾向値	-21.0		-8.8		0.1		3.9		6.3		7.8		7.7		9.7			
収益	増加	24.1	15.1	25.0	25.9	21.2	15.4	22.0	19.2	19.6	26.0	20.4	19.6	19.6	12.2	22.0	17.6		16.0
	変らず	46.3	64.1	55.8	51.9	55.7	63.4	56.0	57.7	52.9	54.0	51.0	60.8	49.0	59.2	56.0	58.9		64.0
	減少	29.6	20.8	19.2	22.2	23.1	21.2	22.0	23.1	27.5	20.0	28.6	19.6	31.4	28.6	22.0	23.5		20.0
	D・I	-5.5	-5.7	5.8	3.7	-1.9	-5.8	0.0	-3.9	-7.9	6.0	-8.2	0.0	-11.8	-16.4	0.0	-5.9		-4.0
	修正値	-6.3	-3.7	6.8	2.6	-3.0	-6.8	0.8	-2.0	-6.8	5.2	-6.0	-0.8	-9.6	-13.8	-0.3	-2.4	9.3	-4.8
	傾向値	-24.0		-12.5		-4.6		-1.8		-0.7		-2.8		-5.7		-7.0			
価格動向	販売価格	20.4	1.9	27.0	24.0	28.8	23.1	36.0	27.0	29.4	36.0	34.7	29.4	35.3	28.6	28.0	19.6		24.0
	修正値	17.0	2.6	24.5	20.5	25.3	17.6	33.2	25.4	27.4	34.8	31.8	27.1	31.4	24.1	26.9	20.2	-4.5	22.7
	傾向値	3.3		11.4		18.0		24.3		29.2		31.3		33.0		32.9			
	仕入価格	37.0	17.0	44.3	42.6	50.1	40.4	50.0	46.2	58.7	48.0	49.1	45.1	52.9	44.9	38.0	37.3		26.0
	修正値	31.7	15.5	39.4	35.8	46.6	34.0	46.2	44.5	51.7	45.7	46.0	39.5	50.0	40.3	37.7	37.7	-12.3	26.5
	傾向値	12.4		22.6		33.0		41.7		48.1		51.4		52.3		51.2			
在庫・繰り	在庫価格	-5.6	-3.8	-9.6	-9.3	5.7	-7.7	8.0	1.9	9.8	8.0	8.1	11.8	7.8	8.2	6.0	3.9		4.0
	修正値	-5.7	-2.8	-7.6	-8.4	3.4	-6.0	7.4	-1.4	8.2	6.6	9.4	11.4	5.2	9.3	6.1	1.7	0.9	3.7
	資金繰り	7.4	5.7	3.8	1.9	3.8	0.0	-2.0	-7.7	-3.9	0.0	0.0	-7.8	-2.0	-2.0	4.0	-5.9		0.0
	修正値	7.9	2.8	2.7	4.3	2.7	0.1	-1.4	-5.5	-2.8	-2.6	-0.4	-5.9	-2.8	-2.3	4.8	-3.6	7.6	-2.7
前年同期比	売上額	7.4		11.5		23.1		16.0		21.6		18.4		17.7		28.0			
	収益	-3.7		3.9		13.5		16.0		-13.8		-2.0		-7.8		2.0			
	販売価格	27.7		28.9		32.7		36.0		43.1		42.9		45.1		30.0			
雇用	残業時間	-5.5	-3.7	-5.8	0.0	-1.9	-3.8	-4.0	-3.8	-2.0	-4.0	-4.1	-2.0	-3.9	-2.0	-8.0	0.0		-4.0
	人手	-3.7	-3.7	-11.6	-3.7	-7.7	-11.6	0.0	-7.7	-2.0	-2.0	-6.1	-3.9	1.9	-6.1	0.0	1.9		-2.0
	借入金	51.9	32.1	46.2	40.7	44.2	36.5	56.0	32.7	52.9	40.0	51.0	33.3	51.0	40.8	48.0	37.3		34.0
借入しにくい/借入の予定なし(%)	48.1	67.9	53.8	59.3	55.8	63.5	44.0	67.3	47.1	60.0	49.0	66.7	49.0	59.2	52.0	62.7		66.0	
借入難易度	25.0		18.8		22.5		26.6		21.3		21.3		22.5		16.7				
有効回答事業所数		54		52		52		50		51		49		51		50			

卸売業

地域名:千代田区

中分類:業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和5年7月～9月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和3年		令和4年		令和4年		令和4年		令和5年		令和5年		令和5年		対前期比	令和5年 10月～12月期	
	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期						
設備投資動向(%)	現在の設備	1.9	-1.9	0.0	1.9	0.0	1.9	-4.0	1.9	0.0	-4.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		0.0	
	実施した・予定あり	5.8	13.7	7.7	9.6	5.8	7.7	10.0	5.8	8.0	10.0	12.2	10.0	7.8	8.2	6.0	5.9	8.0	
	事業用地・建物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		25.0
	機械・設備の新・増設	66.7	42.9	25.0	60.0	66.7	75.0	60.0	66.7	100.0	60.0	66.7	80.0	100.0	75.0	100.0	100.0		75.0
	機械・設備の更改	66.7	57.1	50.0	80.0	100.0	50.0	80.0	66.7	50.0	80.0	50.0	60.0	75.0	75.0	100.0	100.0		75.0
	事務機器	66.7	14.3	75.0	20.0	33.3	50.0	20.0	66.7	25.0	20.0	50.0	20.0	25.0	50.0	66.7	33.3		75.0
	車両	-	14.3	-	-	-	-	-	-	-	-	16.7	-	50.0	25.0	33.3	66.7		25.0
	その他	33.3	14.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
実施しない・予定なし	94.2	86.3	92.3	90.4	94.2	92.3	90.0	94.2	92.0	90.0	87.8	90.0	92.2	91.8	94.0	94.1		92.0	
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	53.7		51.9		55.8		50.0		47.1		46.9		51.0		46.0			
	人手不足	11.1		7.7		7.7		4.0		5.9		10.2		9.8		6.0			
	同業者間の競争の激化	33.3		28.8		32.7		30.0		27.5		28.6		23.5		28.0			
	輸入品との競争の激化	16.7		13.5		11.5		18.0		13.7		12.2		11.8		12.0			
	流通経路の変化による競争の激化	5.6		1.9		7.7		8.0		2.0		2.0		2.0		2.0			
	合理化の不足	1.9		1.9		3.8		4.0		2.0		2.0		3.9		4.0			
	小口注文・多頻度配送の増加	1.9		1.9		-		2.0		2.0		2.0		2.0		-			
	利幅の縮小	14.8		9.6		13.5		14.0		27.5		24.5		21.6		24.0			
	取扱商品の陳腐化	1.9		1.9		1.9		4.0		2.0		2.0		2.0		2.0			
	販売商品の不足	13.0		15.4		11.5		12.0		11.8		8.2		2.0		-			
	販売納入先からの値下げ要請	1.9		-		1.9		2.0		2.0		-		3.9		8.0			
	仕入先からの値上げ要請	14.8		26.9		23.1		18.0		33.3		22.4		25.5		14.0			
	人件費の増加	1.9		1.9		1.9		6.0		3.9		2.0		2.0		6.0			
	人件費以外の経費の増加	-		1.9		1.9		2.0		2.0		4.1		5.9		6.0			
	取引先の減少	5.6		5.8		7.7		2.0		2.0		2.0		2.0		-			
	店舗の狭小・老朽化	1.9		1.9		-		-		-		-		-		-			
	代金回収の悪化	-		-		-		-		-		-		-		-			
	地価の高騰	-		-		-		-		-		-		-		-			
	駐車場の確保難	-		-		-		-		-		-		-		-			
	天候の不順	1.9		1.9		1.9		2.0		-		-		-		-			
地場産業の衰退	-		-		-		2.0		-		-		-		-				
為替レートの変動	5.6		7.7		13.5		12.0		9.8		14.3		21.6		22.0				
大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		-				
その他	-		-		-		-		-		-		-		-				
問題なし	7.4		7.7		7.7		8.0		7.8		10.2		9.8		10.0				
重点経営施策(%)	販路を広げる	57.4		61.5		63.5		58.0		68.6		61.2		68.6		66.0			
	経費を節減する	50.0		40.4		48.1		40.0		47.1		44.9		54.9		48.0			
	品揃えを充実する	24.1		17.3		15.4		18.0		17.6		10.2		7.8		14.0			
	情報力を強化する	7.4		7.7		11.5		14.0		13.7		14.3		19.6		8.0			
	新しい事業を始める	-		3.8		5.8		2.0		3.9		6.1		2.0		-			
	提携先を見つける	18.5		19.2		21.2		22.0		17.6		20.4		17.6		22.0			
	機械化を推進する	3.7		1.9		1.9		4.0		5.9		8.2		5.9		4.0			
	人材を確保する	11.1		11.5		7.7		8.0		9.8		12.2		7.8		10.0			
	パート化を図る	-		-		-		-		-		2.0		-		-			
	教育訓練を強化する	3.7		3.8		1.9		2.0		2.0		4.1		3.9		6.0			
	流通経路の見直しをする	9.3		11.5		7.7		10.0		11.8		10.2		2.0		2.0			
	取引先を支援する	1.9		-		-		2.0		-		-		-		-			
	輸入品の取扱いを増やす	-		-		-		2.0		-		2.0		-		-			
	労働条件を改善する	1.9		1.9		1.9		2.0		-		2.0		-		-			
	不動産の有効活用を図る	-		-		-		-		-		-		2.0		2.0			
その他	-		-		-		-		-		-		-		-				
特になし	3.7		1.9		1.9		4.0		2.0		2.0		2.0		2.0				
有効回答事業所数		54		52		52		50		51		49		51		50			

小売業

地域名:千代田区

中分類:業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和5年7月～9月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和3年		令和4年		令和4年		令和4年		令和5年		令和5年		令和5年		対前期比	令和5年 10月～12月期	
	10月～12月期	1月～3月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期					
業況	良い	12.0	7.7	22.2	12.0	7.4	14.8	4.0	7.4	8.0	4.2	8.0	8.0	21.4	12.0	14.8	21.4	14.8	
	普通	40.0	61.5	37.0	40.0	59.3	44.5	64.0	59.3	56.0	62.5	48.0	56.0	42.9	40.0	51.9	42.9	48.2	
	悪い	48.0	30.8	40.8	48.0	33.3	40.7	32.0	33.3	36.0	33.3	44.0	36.0	35.7	48.0	33.3	35.7	37.0	
	D・I	-36.0	-23.1	-18.6	-36.0	-25.9	-25.9	-28.0	-25.9	-28.0	-29.1	-36.0	-28.0	-14.3	-36.0	-18.5	-14.3		-22.2
	修正値	-38.9	-22.2	-24.9	-35.5	-22.1	-28.1	-24.8	-25.1	-28.9	-25.8	-38.7	-27.5	-14.0	-36.9	-18.9	-16.5	-4.9	-21.7
	傾向値	-44.5		-37.8		-30.4		-27.5		-26.1		-27.3		-28.0		-25.4			
売上額	増加	16.0	3.8	22.2	20.0	11.1	14.8	8.0	14.8	16.0	8.0	16.0	12.0	21.4	12.0	22.2	17.9	22.2	
	変らず	36.0	65.4	37.0	36.0	55.6	51.9	60.0	59.3	56.0	64.0	48.0	60.0	53.6	48.0	51.9	57.1	51.9	
	減少	48.0	30.8	40.8	44.0	33.3	33.3	32.0	25.9	28.0	28.0	36.0	28.0	25.0	40.0	25.9	25.0	25.9	
	D・I	-32.0	-27.0	-18.6	-24.0	-22.2	-18.5	-24.0	-11.1	-12.0	-20.0	-20.0	-16.0	-3.6	-28.0	-3.7	-7.1		-3.7
	修正値	-32.7	-25.7	-23.5	-21.6	-21.1	-23.3	-22.7	-13.4	-13.0	-17.2	-21.8	-13.8	-4.7	-29.1	-5.0	-12.1	-0.3	-3.2
	傾向値	-40.2		-31.0		-25.0		-24.1		-21.7		-19.4		-17.2		-12.4			
収益	増加	12.0	7.7	14.8	12.0	7.4	11.1	-	11.1	12.0	-	12.0	8.0	25.0	8.0	14.8	21.4	22.2	
	変らず	40.0	61.5	44.5	44.0	59.3	55.6	64.0	63.0	64.0	72.0	48.0	68.0	39.3	60.0	55.6	50.0	51.9	
	減少	48.0	30.8	40.7	44.0	33.3	33.3	36.0	25.9	24.0	28.0	40.0	24.0	35.7	32.0	29.6	28.6	25.9	
	D・I	-36.0	-23.1	-25.9	-32.0	-25.9	-22.2	-36.0	-14.8	-12.0	-28.0	-28.0	-16.0	-10.7	-24.0	-14.8	-7.2		-3.7
	修正値	-38.5	-21.4	-30.2	-29.8	-22.9	-27.5	-32.6	-13.8	-17.2	-24.9	-29.8	-15.6	-9.5	-27.4	-11.6	-9.5	-2.1	-3.6
	傾向値	-38.5		-33.6		-29.3		-29.8		-28.0		-25.2		-23.6		-19.0			
価格動向	販売価格	-12.0	-11.6	-14.8	-12.0	-7.4	-14.8	4.0	7.4	0.0	12.0	12.0	4.0	3.6	-8.0	18.5	-7.1	3.7	
	修正値	-11.3	-13.2	-17.1	-10.3	-6.7	-16.1	2.2	4.9	0.9	7.5	8.4	7.7	4.5	-5.9	13.6	-8.3	9.1	-2.4
	傾向値	-19.2		-15.4		-13.4		-10.0		-6.1		-1.2		3.5		6.7			
	仕入価格	8.0	-3.8	0.0	8.0	7.4	-3.7	28.0	18.5	24.0	32.0	24.0	12.0	32.1	4.0	25.9	10.7	18.5	
	修正値	6.3	-3.0	-1.7	4.8	7.7	-4.6	23.6	17.9	21.2	26.9	23.4	10.6	30.7	6.4	21.6	10.1	-9.1	13.4
	傾向値	-9.1		-2.9		1.0		6.9		12.9		17.9		23.9		26.8			
在庫・繰り	在庫数量	-4.0	-3.9	-22.2	4.0	-3.7	-29.6	-4.0	-7.4	8.0	0.0	-8.0	4.0	0.0	-8.0	-3.7	0.0	0.0	
	修正値	-3.7	-2.4	-17.8	3.7	-6.0	-25.0	-4.6	-9.0	4.3	-2.0	-1.9	1.0	-2.4	-1.1	-2.9	-2.1	-0.5	-1.5
	資金繰り	-8.0	-12.0	-11.1	-12.0	0.0	-11.1	-24.0	-7.4	-16.0	-24.0	-20.8	-16.0	-3.5	-20.0	-11.1	-3.5	-3.7	
	修正値	-12.4	-8.1	-12.1	-15.0	-4.2	-13.8	-19.6	-10.2	-19.6	-19.1	-19.3	-18.5	-8.4	-21.1	-5.9	-8.3	2.5	0.9
前年同期比	売上額	-12.0		-11.1		-11.1		-4.0		8.0		-4.0		3.6		22.2			
	収益	-20.0		-14.8		-3.7		-12.0		-4.2		-16.0		-7.2		-3.7			
	販売価格	4.0		0.0		3.7		28.0		12.0		20.0		14.2		33.3			
雇用	残業時間	-8.0	-26.9	-11.1	-8.3	-11.1	-7.4	-8.0	-11.1	-4.0	-8.0	-4.0	-12.0	-3.5	-4.0	-3.7	-3.5	-3.7	
	人手	-16.0	-3.9	-7.4	-16.7	-11.1	-7.4	-16.0	-14.8	-12.0	-16.0	-20.0	-16.0	-14.3	-20.0	-11.1	-14.3	-14.8	
	借入金	借入をした/借入の予定あり(%)	16.7	11.5	19.2	16.7	23.1	23.1	16.7	19.2	20.8	16.7	20.8	20.8	17.9	16.7	25.9	21.4	25.9
借入しない/借入の予定なし(%)	83.3	88.5	80.8	83.3	76.9	76.9	83.3	80.8	79.2	83.3	79.2	79.2	82.1	83.3	74.1	78.6	74.1		
借入難易度	-5.0		-10.0		-10.0		-11.1		5.5		0.0		4.3		4.7				
有効回答事業所数		25		27		27		25		25		25		28		27			

小売業

地域名:千代田区
中分類:業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和5年7月～9月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和3年		令和4年		令和4年		令和4年		令和5年		令和5年		令和5年		対前期比	令和5年10月～12月期
	10月～12月期	1月～3月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期				
設備投資動向(%)	現在の設備	-12.0	-11.5	0.0	-12.0	-11.1	0.0	-12.0	-11.1	-8.0	-12.0	-4.0	-8.0	-3.6	-4.0	3.7	-3.6	3.7
	実施した・予定あり	8.7	4.3	7.4	4.3	11.5	7.4	4.0	11.5	8.3	8.0	13.0	8.7	10.7	9.1	14.8	14.8	14.8
	事業用土地・建物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	33.3	-	25.0	25.0	25.0
	事務機器	-	-	50.0	-	66.7	50.0	-	66.7	100.0	-	33.3	50.0	66.7	50.0	100.0	50.0	50.0
	車両	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	33.3	-	-	-	25.0	25.0	25.0
	投資内容																	
	その他	100.0	100.0	50.0	100.0	66.7	50.0	100.0	66.7	50.0	100.0	33.3	50.0	66.7	50.0	25.0	25.0	50.0
実施しない・予定なし	91.3	95.7	92.6	95.7	88.5	92.6	96.0	88.5	91.7	92.0	87.0	91.3	89.3	90.9	85.2	85.2	85.2	
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	52.0		51.9		40.7		48.0		40.0		32.0		39.3		29.6		
	人手不足	-		-		-		16.0		8.0		12.0		7.1		11.1		
	同業者間の競争の激化	24.0		22.2		22.2		28.0		20.0		16.0		17.9		22.2		
	大型店との競争の激化	12.0		22.2		14.8		20.0		24.0		16.0		21.4		25.9		
	輸入製品との競争の激化	8.0		-		3.7		4.0		4.0		-		-		3.7		
	利幅の縮小	12.0		7.4		3.7		8.0		4.0		8.0		7.1		14.8		
	取扱商品の陳腐化	-		3.7		-		-		-		-		3.6		-		
	販売商品の不足	8.0		7.4		7.4		12.0		12.0		8.0		10.7		7.4		
	販売納入先からの値下げ要請	-		-		-		-		-		-		-		-		
	仕入先からの値上げ要請	20.0		11.1		11.1		8.0		24.0		20.0		17.9		22.2		
	人件費の増加	-		-		3.7		-		-		8.0		3.6		3.7		
	人件費以外の経費の増加	-		-		-		-		8.0		12.0		10.7		7.4		
	取引先の減少	12.0		14.8		3.7		4.0		4.0		4.0		7.1		3.7		
	商圏人口の減少	8.0		-		-		4.0		4.0		8.0		3.6		3.7		
	商店街の集客力の低下	4.0		3.7		11.1		4.0		-		4.0		-		3.7		
	店舗の狭小・老朽化	-		-		-		-		-		4.0		3.6		-		
	代金回収の悪化	-		-		-		-		-		-		-		-		
	地価の高騰	-		3.7		-		-		-		-		-		-		
	駐車場の確保難	-		-		-		-		-		-		-		-		
	天候の不順	-		-		-		-		-		-		-		-		
地場産業の衰退	-		-		-		8.0		-		-		-		-			
大手企業・工場の縮小・撤退	-		3.7		-		-		4.0		-		-		-			
その他	-		-		-		-		-		-		-		-			
問題なし	16.0		18.5		18.5		12.0		24.0		20.0		17.9		18.5			
重点経営施策(%)	品揃えを改善する	28.0		7.4		14.8		24.0		24.0		28.0		25.0		25.9		
	経費を節減する	28.0		29.6		22.2		32.0		36.0		36.0		32.1		37.0		
	宣伝・広告を強化する	24.0		18.5		11.1		32.0		16.0		20.0		17.9		25.9		
	新しい事業を始める	8.0		7.4		11.1		8.0		4.0		12.0		7.1		11.1		
	店舗・設備を改装する	4.0		7.4		3.7		-		4.0		4.0		3.6		-		
	仕入先を開拓・選別する	8.0		7.4		7.4		12.0		8.0		4.0		3.6		-		
	営業時間を延長する	-		-		-		-		-		-		-		-		
	売れ筋商品を取り扱う	20.0		7.4		22.2		12.0		20.0		12.0		17.9		14.8		
	商店街事業を活性化させる	28.0		7.4		11.1		16.0		12.0		4.0		10.7		3.7		
	機械化を推進する	-		-		3.7		4.0		-		-		-		-		
	人材を確保する	4.0		3.7		3.7		4.0		8.0		8.0		7.1		11.1		
	パート化を図る	-		-		-		-		-		-		-		-		
	教育訓練を強化する	-		-		3.7		4.0		-		-		7.1		3.7		
	輸入品の取扱いを増やす	4.0		-		-		-		-		-		-		-		
	不動産の有効活用を図る	-		3.7		-		-		-		-		-		7.4		
	その他	4.0		-		-		-		-		4.0		7.1		-		
特になし	20.0		29.6		29.6		20.0		28.0		24.0		25.0		25.9			
有効回答事業所数	25		27		27		25		25		25		28		27			

サービス業
 地域名:千代田区
 中分類:業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和5年7月～9月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和3年		令和4年		令和4年		令和4年		令和5年		令和5年		令和5年		対前期比	令和5年 10月～12月期		
	10月～12月期	1月～3月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期						
業況	良い	16.2	-	12.1	16.2	9.4	18.8	6.3	18.8	9.4	16.1	12.9	16.1	15.0	16.1	18.9	25.0		27.0	
	普通	54.1	57.6	54.6	48.7	59.3	62.4	71.8	49.9	68.7	67.8	67.7	61.3	67.5	64.5	59.5	62.5		54.1	
	悪い	29.7	42.4	33.3	35.1	31.3	18.8	21.9	31.3	21.9	16.1	19.4	22.6	17.5	19.4	21.6	12.5		18.9	
	D・I	-13.5	-42.4	-21.2	-18.9	-21.9	0.0	-15.6	-12.5	-12.5	0.0	-6.5	-6.5	-2.5	-3.3	-2.7	12.5		8.1	
	修正値	-11.3	-41.6	-23.5	-18.8	-21.3	-8.3	-9.3	-4.3	-10.8	1.7	-9.0	-6.2	-4.7	-10.7	3.2	18.5	7.9		9.0
	傾向値	-34.2		-27.3		-23.7		-20.7		-17.9		-16.0		-11.7		-7.7				
売上額	増加	21.6	6.1	12.1	16.2	9.1	18.2	9.4	12.1	15.6	21.9	32.3	15.6	17.5	25.8	29.7	30.0		37.8	
	変らず	48.7	54.5	45.5	54.1	63.6	51.5	62.5	66.7	62.5	68.7	48.3	62.5	65.0	54.8	51.4	57.5		48.7	
	減少	29.7	39.4	42.4	29.7	27.3	30.3	28.1	21.2	21.9	9.4	19.4	21.9	17.5	19.4	18.9	12.5		13.5	
	D・I	-8.1	-33.3	-30.3	-13.5	-18.2	-12.1	-18.7	-9.1	-6.3	12.5	12.9	-6.3	0.0	6.4	10.8	17.5		24.3	
	修正値	-8.1	-32.1	-30.6	-12.4	-14.0	-17.5	-14.4	-3.4	-8.9	12.7	8.1	-5.1	2.1	0.0	14.0	23.3	11.9		19.5
	傾向値	-36.2		-28.3		-23.1		-19.9		-18.6		-13.0		-5.3		0.7				
収益	増加	16.2	9.1	9.1	18.9	6.1	15.2	15.6	12.1	12.5	21.9	25.8	15.6	20.0	22.6	27.0	32.5		24.3	
	変らず	43.3	51.5	54.5	51.4	63.6	48.4	59.4	63.7	65.6	68.7	54.8	59.4	60.0	58.0	54.1	57.5		56.8	
	減少	40.5	39.4	36.4	29.7	30.3	36.4	25.0	24.2	21.9	9.4	19.4	25.0	20.0	19.4	18.9	10.0		18.9	
	D・I	-24.3	-30.3	-27.3	-10.8	-24.2	-21.2	-9.4	-12.1	-9.4	12.5	6.4	-9.4	0.0	3.2	8.1	22.5		5.4	
	修正値	-23.1	-30.6	-28.7	-12.9	-18.3	-24.5	-8.6	-1.5	-11.4	9.6	1.4	-11.6	5.4	-1.1	6.7	30.9	1.3		1.2
	傾向値	-34.5		-30.1		-25.7		-22.8		-19.4		-13.4		-6.1		-0.9				
価格動向	料金価格	2.7	-3.0	6.1	5.5	6.1	3.1	0.0	9.1	12.5	3.2	29.0	9.4	5.0	29.0	16.2	10.0		16.2	
	修正値	1.6	-4.9	4.2	5.0	5.8	1.8	-0.1	8.9	11.1	2.2	22.2	8.4	6.4	23.6	16.3	10.8	9.9		15.2
	傾向値	-6.7		-2.3		1.4		3.4		5.0		9.0		11.8		13.7				
	材料価格	11.4	-6.1	15.2	5.7	24.2	18.2	3.2	33.3	21.9	6.3	35.5	25.0	32.5	35.5	29.7	35.0		32.4	
	修正値	10.3	-5.8	9.9	4.9	23.3	15.4	6.3	28.4	20.1	8.6	27.8	23.0	29.8	31.6	32.6	29.6	2.8		35.0
	傾向値	-3.9		1.6		8.1		12.7		14.8		18.7		22.2		26.6				
在庫金・繰り	資金繰り	10.8	9.1	-12.1	10.8	-6.1	-12.1	-18.8	-3.1	-12.5	-6.2	-12.9	-9.3	2.5	-12.9	8.1	2.5		5.4	
	修正値	8.5	5.7	-10.4	7.4	-3.6	-10.6	-15.7	2.1	-14.0	-6.3	-12.6	-12.0	2.4	-11.8	9.5	5.1	7.1		4.0
前年同期比	売上額	-13.5		-33.2		-21.2		-15.6		-3.1		29.0		22.5		21.6				
	収益	-27.1		-30.2		-24.2		-6.2		-12.5		19.4		20.0		18.9				
雇用	残業時間	-16.2	-18.2	-3.0	-24.3	-21.2	-3.0	-16.1	-15.2	-12.5	-12.9	-6.5	-15.6	2.5	-6.5	-5.4	2.5		-2.7	
	人手	-29.7	-18.2	-21.2	-27.0	-18.2	-24.2	-15.6	-21.2	-19.4	-15.6	-29.0	-19.4	-25.0	-29.0	-21.6	-27.5		-24.3	
借入金	借入をした/借入の予定あり(%)	50.0	42.4	33.3	33.3	33.3	39.4	37.5	27.3	43.8	37.5	41.9	28.1	47.5	16.1	37.8	33.3		38.9	
	借入しない/借入の予定なし(%)	50.0	57.6	66.7	66.7	66.7	60.6	62.5	72.7	56.2	62.5	58.1	71.9	52.5	83.9	62.2	66.7		61.1	
	借入難易度	-9.1		-16.7		-13.4		-22.2		-14.3		-17.9		-7.9		0.0				
有効回答事業所数		37		33		34		32		32		31		41		37				

サービス業
 地域名:千代田区
 中分類:業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和5年7月～9月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和3年		令和4年		令和4年		令和4年		令和5年		令和5年		令和5年		対 前期比	令和5年 10月～12月期
	10月～12月期	1月～3月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期				
設備投資動向(%)	現在の設備	2.7	0.0	0.0	0.0	-3.1	-3.0	0.0	-3.1	0.0	-3.1	6.5	-3.2	-5.1	3.2	0.0	-5.1	0.0
	実施した・予定あり	18.9	12.5	21.9	19.4	15.6	16.1	9.7	15.6	12.5	6.5	6.5	9.7	12.5	0.0	16.7	15.0	19.4
	事業用地・建物	14.3	-	-	14.3	40.0	-	33.3	20.0	25.0	-	-	-	20.0	-	16.7	16.7	14.3
	機械・設備の新・増設	28.6	25.0	14.3	42.9	20.0	60.0	-	40.0	25.0	-	50.0	33.3	20.0	-	16.7	16.7	-
	機械・設備の更改	-	50.0	42.9	-	20.0	20.0	-	20.0	-	-	50.0	-	-	-	-	-	14.3
	事務機器	85.7	50.0	57.1	85.7	40.0	40.0	100.0	60.0	75.0	100.0	-	100.0	60.0	-	83.3	66.7	85.7
	車両	14.3	-	42.9	14.3	20.0	40.0	33.3	-	25.0	-	50.0	-	-	-	16.7	-	14.3
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
実施しない・予定なし	81.1	87.5	78.1	80.6	84.4	83.9	90.3	84.4	87.5	93.5	93.5	90.3	87.5	100.0	83.3	85.0	80.6	
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	43.2	-	51.5	-	41.2	-	50.0	-	53.1	-	41.9	-	51.2	-	32.4	-	-
	人手不足	16.2	-	18.2	-	17.6	-	21.9	-	25.0	-	25.8	-	39.0	-	32.4	-	-
	同業者間の競争の激化	29.7	-	21.2	-	20.6	-	15.6	-	12.5	-	22.6	-	19.5	-	21.6	-	-
	大企業との競争の激化	-	-	-	-	-	-	3.1	-	-	-	-	-	-	-	5.4	-	-
	合理化の不足	-	-	6.1	-	2.9	-	6.3	-	-	-	3.2	-	2.4	-	-	-	-
	利幅の縮小	18.9	-	15.2	-	20.6	-	25.0	-	21.9	-	12.9	-	14.6	-	16.2	-	-
	取扱事務の陳腐化	2.7	-	3.0	-	-	-	3.1	-	3.1	-	3.2	-	2.4	-	2.7	-	-
	材料価格の上昇	2.7	-	6.1	-	14.7	-	9.4	-	12.5	-	16.1	-	14.6	-	13.5	-	-
	料金の値下げ要請	2.7	-	3.0	-	-	-	-	-	-	-	3.2	-	-	-	-	-	-
	人件費の増加	21.6	-	15.2	-	11.8	-	9.4	-	25.0	-	22.6	-	19.5	-	18.9	-	-
	人件費以外の経費の増加	2.7	-	-	-	2.9	-	3.1	-	3.1	-	3.2	-	9.8	-	8.1	-	-
	技術力の不足	10.8	-	12.1	-	5.9	-	6.3	-	6.3	-	9.7	-	4.9	-	-	-	-
	取引先の減少	13.5	-	12.1	-	11.8	-	6.3	-	6.3	-	6.5	-	4.9	-	2.7	-	-
	商圏人口の減少	2.7	-	3.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	地価の高騰	-	-	-	-	2.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	駐車場の確保難	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	店舗・設備の狭小・老朽化	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.7	-	-
	代金回収の悪化	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4.9	-	2.7	-	-
	天候の不順	-	-	-	-	-	-	3.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	地場産業の衰退	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大手企業・工場の縮小・撤退	-	-	-	-	-	-	-	-	3.1	-	-	-	-	-	-	-	-	
その他	-	-	6.1	-	-	-	3.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
問題なし	16.2	-	9.1	-	14.7	-	18.8	-	15.6	-	19.4	-	12.2	-	18.9	-	-	
重点経営施策(%)	販路を広げる	59.5	-	63.6	-	61.8	-	65.6	-	59.4	-	61.3	-	61.0	-	56.8	-	-
	経費を節減する	37.8	-	39.4	-	44.1	-	50.0	-	56.3	-	54.8	-	48.8	-	40.5	-	-
	宣伝・広告を強化する	10.8	-	9.1	-	8.8	-	28.1	-	9.4	-	3.2	-	4.9	-	8.1	-	-
	新しい事業を始める	5.4	-	9.1	-	5.9	-	6.3	-	-	-	3.2	-	-	-	-	-	-
	店舗・設備を改装する	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.4	-	2.7	-	-
	提携先を見つめる	10.8	-	12.1	-	14.7	-	9.4	-	9.4	-	9.7	-	9.8	-	10.8	-	-
	技術力を強化する	27.0	-	18.2	-	8.8	-	12.5	-	6.3	-	12.9	-	9.8	-	8.1	-	-
	機械化を推進する	-	-	-	-	-	-	3.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	人材を確保する	27.0	-	33.3	-	14.7	-	15.6	-	31.3	-	25.8	-	31.7	-	35.1	-	-
	パート化を図る	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	教育訓練を強化する	8.1	-	9.1	-	5.9	-	6.3	-	9.4	-	3.2	-	7.3	-	8.1	-	-
	労働条件を改善する	2.7	-	3.0	-	-	-	-	-	6.3	-	-	-	2.4	-	-	-	-
	不動産の有効活用を図る	2.7	-	3.0	-	2.9	-	3.1	-	3.1	-	3.2	-	4.9	-	2.7	-	-
	その他	-	-	3.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
特になし	5.4	-	6.1	-	8.8	-	12.5	-	12.5	-	12.9	-	12.2	-	18.9	-	-	
有効回答事業所数	37		33		34		32		32		31		41		37			

建設業

地域名:千代田区

中分類:業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和5年7月～9月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和3年		令和4年		令和4年		令和4年		令和5年		令和5年		令和5年		対前期比	令和5年 10月～12月期	
	10月～12月期	1月～3月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期					
業況	良い	22.6	14.3	21.9	23.3	16.1	25.0	25.0	25.8	26.7	25.0	34.5	23.3	31.0	31.0	42.9	25.9		37.0
	普通	51.6	57.1	53.1	60.0	67.8	56.2	68.7	71.0	53.3	65.6	55.2	63.4	62.1	65.6	57.1	66.7		59.3
	悪い	25.8	28.6	25.0	16.7	16.1	18.8	6.3	3.2	20.0	9.4	10.3	13.3	6.9	3.4	-	7.4		3.7
	D・I	-3.2	-14.3	-3.1	6.6	0.0	6.2	18.7	22.6	6.7	15.6	24.2	10.0	24.1	27.6	42.9	18.5		33.3
	修正値	-7.2	-1.9	-5.2	1.8	9.5	3.5	23.3	37.1	0.3	23.5	17.5	0.8	39.6	20.7	49.3	35.7	9.7	41.5
	傾向値	-12.3		-8.9		-5.2		-1.0		4.3		9.0		15.4		21.5			
売上額	増加	19.4	14.3	28.1	19.4	19.4	18.8	21.9	25.8	30.0	15.6	41.4	23.3	37.9	37.9	35.7	34.5		28.6
	変らず	54.8	14.3	43.8	67.7	51.6	59.3	65.6	61.3	60.0	75.0	48.3	63.4	51.8	55.2	60.7	58.6		64.3
	減少	25.8	71.4	28.1	12.9	29.0	21.9	12.5	12.9	10.0	9.4	10.3	13.3	10.3	6.9	3.6	6.9		7.1
	D・I	-6.4	-57.1	0.0	6.5	-9.6	-3.1	9.4	12.9	20.0	6.2	31.1	10.0	27.6	31.0	32.1	27.6		21.5
	修正値	-19.3	-49.6	-4.5	9.2	14.7	-2.5	17.3	9.5	-1.3	19.3	20.2	4.1	73.8	25.6	40.2	26.6	-33.6	38.9
	傾向値	-43.7		-40.3		-29.0		-11.8		1.7		8.8		17.4		24.9			
受注残	増加	19.4	14.3	25.0	25.8	16.1	18.8	21.9	22.6	26.7	21.9	27.6	20.0	34.5	24.1	32.1	31.0		25.0
	変らず	61.2	42.8	53.1	64.5	61.3	62.4	71.8	67.7	63.3	71.8	62.1	66.7	58.6	72.5	64.3	62.1		67.9
	減少	19.4	42.9	21.9	9.7	22.6	18.8	6.3	9.7	10.0	6.3	10.3	13.3	6.9	3.4	3.6	6.9		7.1
	D・I	0.0	-28.6	3.1	16.1	-6.5	0.0	15.6	12.9	16.7	15.6	17.3	6.7	27.6	20.7	28.5	24.1		17.9
	修正値	-5.0	-15.7	10.3	16.1	0.6	-0.7	18.2	14.2	2.8	28.9	23.5	0.8	43.2	19.0	32.6	26.4	-10.6	33.7
	傾向値	-21.7		-17.2		-9.3		-2.5		5.1		9.0		15.0		20.9			
施工高	増加	16.1	14.3	12.5	12.9	12.9	9.4	21.9	19.4	26.7	18.8	24.1	16.7	27.6	24.1	32.1	20.7		25.0
	変らず	64.5	57.1	68.7	77.4	67.7	75.0	68.7	74.1	63.3	74.9	69.0	70.0	65.5	72.5	60.8	72.4		67.9
	減少	19.4	28.6	18.8	9.7	19.4	15.6	9.4	6.5	10.0	6.3	6.9	13.3	6.9	3.4	7.1	6.9		7.1
	D・I	-3.3	-14.3	-6.3	3.2	-6.5	-6.2	12.5	12.9	16.7	12.5	17.2	3.4	20.7	20.7	25.0	13.8		17.9
	修正値	-10.9	-11.7	0.0	10.7	8.0	2.3	8.0	8.8	3.5	9.9	21.7	6.4	40.7	23.5	22.8	11.5	-17.9	21.4
	傾向値	-23.6		-22.7		-16.0		-7.8		1.6		7.0		13.4		18.3			
収益	増加	16.1	-	15.6	12.9	9.7	12.5	12.5	9.7	26.7	12.5	34.5	20.0	27.6	24.1	25.0	24.1		21.4
	変らず	58.1	57.1	59.4	67.7	67.7	68.7	75.0	80.6	63.3	78.1	55.2	60.0	58.6	62.1	67.9	62.1		64.3
	減少	25.8	42.9	25.0	19.4	22.6	18.8	12.5	9.7	10.0	9.4	10.3	20.0	13.8	13.8	7.1	13.8		14.3
	D・I	-9.7	-42.9	-9.4	-6.5	-12.9	-6.3	0.0	0.0	16.7	3.1	24.2	0.0	13.8	10.3	17.9	10.3		7.1
	修正値	-15.5	-30.1	-5.7	0.0	-2.7	-7.4	5.0	-8.8	2.2	19.7	16.6	1.1	35.8	3.9	24.0	3.1	-11.8	22.3
	傾向値	-18.8		-19.1		-15.6		-11.6		-4.7		2.8		10.3		15.9			
価格動向	請負価格	9.7	-28.6	0.0	6.4	-3.2	0.0	6.2	6.4	13.4	3.1	24.2	3.3	20.7	20.7	28.6	17.3		18.5
	修正値	7.2	-27.5	-2.2	9.9	12.8	0.0	-0.2	4.4	5.8	5.9	21.5	2.9	36.8	20.3	21.2	12.5	-15.6	22.4
	傾向値	-12.2		-6.8		-5.1		-1.2		3.6		7.1		13.1		18.9			
	材料価格	45.2	14.3	43.8	51.6	35.5	37.5	46.9	38.7	50.0	43.8	62.2	36.7	55.3	60.7	49.9	48.4		40.7
	修正値	39.2	11.8	38.0	54.1	58.1	34.8	40.3	39.4	42.0	40.8	54.0	39.2	79.3	58.0	43.4	52.2	-35.9	40.4
	傾向値	16.9		26.0		33.8		40.6		43.5		46.4		51.1		54.0			
在庫・繰り	在庫数量	0.0	-14.3	-6.3	3.2	-3.2	-6.3	-3.2	-3.2	-23.3	-3.2	-13.8	-23.3	-3.4	-17.9	-7.2	-3.4		-3.7
	修正値	2.5	-18.4	-3.2	4.7	-2.8	-6.8	-5.8	2.0	-19.7	-5.7	-11.0	-20.4	-5.2	-17.8	-8.8	-0.7	-3.6	-5.9
	資金繰り	0.0	0.0	-6.2	3.2	0.0	0.0	6.3	3.3	-3.3	3.1	0.0	6.7	-3.5	3.6	10.7	-3.4		3.8
	修正値	-6.7	5.5	-8.6	2.2	1.6	-7.1	10.3	7.5	-9.9	7.3	-0.1	4.8	2.9	-1.6	12.4	3.6	9.5	8.8
前年同期比	売上額	-6.4		-3.2		9.7		18.8		30.0		25.0		24.2		33.3			
	収益	-6.4		-9.4		-3.3		6.3		6.7		14.3		3.5		14.8			
雇用	残業時間	-9.7	-14.3	-3.1	-3.2	-9.7	-6.3	3.1	-6.5	16.7	-3.1	0.0	10.0	6.9	0.0	0.0	3.5		0.0
	人手	-19.3	-28.6	-15.6	-19.3	-19.4	-15.6	-18.8	-19.4	-23.3	-21.9	-34.5	-26.7	-41.4	-34.5	-25.0	-41.4		-25.9
借入金	借入をした/借入の予定あり(%)	32.3	42.9	25.0	16.1	25.8	18.8	28.1	19.4	31.0	21.9	31.0	24.1	31.0	20.7	32.1	20.7		17.9
	借入しない/借入の予定なし(%)	67.7	57.1	75.0	83.9	74.2	81.2	71.9	80.6	69.0	78.1	69.0	75.9	69.0	79.3	67.9	79.3		82.1
	借入難易度	0.0		-3.5		0.0		-6.9		0.0		3.9		4.0		-4.2			
有効回答事業所数		31		32		31		32		30		29		29		28			

建設業

中小企業景況調査 転記表 No.2

地域名:千代田区
中分類:業種合計

令和5年7月～9月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和3年		令和4年		令和4年		令和4年		令和5年		令和5年		令和5年		対前期比	令和5年 10月～12月期
	10月～12月期	1月～3月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期				
設備投資動向(%)	現在の設備	0.0	0.0	0.0	0.0	-6.5	0.0	0.0	-3.3	0.0	-3.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		3.6
	実施した・予定あり	3.2	28.6	6.3	3.3	3.2	3.2	9.4	3.3	6.7	3.1	10.3	6.7	13.8	10.7	16.0	14.3	8.3
	事業用地・建物	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25.0	-	50.0
	機械・設備の新・増設	-	-	50.0	-	100.0	-	100.0	-	50.0	100.0	66.7	-	50.0	66.7	50.0	50.0	50.0
	機械・設備の更改	100.0	-	-	100.0	-	-	33.3	-	50.0	-	66.7	100.0	75.0	66.7	25.0	50.0	50.0
	事務機器	-	-	50.0	-	-	100.0	33.3	-	50.0	-	-	50.0	25.0	-	-	25.0	-
	車両	-	50.0	50.0	-	-	100.0	-	-	-	-	33.3	-	25.0	33.3	50.0	50.0	50.0
	その他	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	実施しない・予定なし	96.8	71.4	93.7	96.7	96.8	96.8	90.6	96.7	93.3	96.9	89.7	93.3	86.2	89.3	84.0	85.7	91.7
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	22.6		21.9		19.4		28.1		26.7		24.1		27.6		14.3		
	人手不足	25.8		28.1		19.4		37.5		30.0		51.7		51.7		39.3		
	大手企業との競争の激化	19.4		18.8		12.9		15.6		13.3		6.9		3.4		3.6		
	同業者間の競争の激化	29.0		31.3		22.6		18.8		16.7		10.3		10.3		10.7		
	親企業による選別の強化	-		-		-		-		-		-		-		-		
	合理化の不足	-		-		-		3.1		-		-		-		3.6		
	利幅の縮小	12.9		9.4		3.2		25.0		20.0		24.1		3.4		7.1		
	材料価格の上昇	32.3		37.5		41.9		40.6		43.3		41.4		37.9		32.1		
	下請の確保難	6.5		9.4		6.5		12.5		10.0		-		3.4		-		
	駐車場・資材置場の確保難	-		3.1		-		-		-		-		-		-		
	人件費の増加	9.7		6.3		9.7		6.3		10.0		13.8		13.8		17.9		
	人件費以外の経費の増加	-		-		-		-		-		3.4		10.3		10.7		
	技術力の不足	3.2		-		3.2		-		3.3		-		-		-		
	代金回収の悪化	6.5		3.1		-		-		-		-		-		-		
	天候の不順	3.2		3.1		3.2		6.3		-		3.4		-		-		
	地場産業の衰退	-		-		-		-		-		-		-		-		
大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		-			
その他	-		-		-		-		-		-		-		-			
問題なし	12.9		9.4		22.6		9.4		13.3		10.3		10.3		21.4			
重点経営施策(%)	販路を広げる	51.6		59.4		35.5		56.3		63.3		48.3		44.8		32.1		
	経費を節減する	35.5		43.8		41.9		40.6		46.7		41.4		48.3		39.3		
	情報力を強化する	29.0		15.6		12.9		28.1		6.7		10.3		13.8		25.0		
	新しい工法を導入する	6.5		6.3		3.2		3.1		-		3.4		-		-		
	新しい事業を始める	6.5		3.1		6.5		3.1		-		3.4		-		-		
	技術力を高める	19.4		25.0		25.8		28.1		10.0		10.3		17.2		17.9		
	人材を確保する	32.3		21.9		25.8		25.0		30.0		51.7		41.4		32.1		
	パート化を図る	-		-		3.2		3.1		-		-		-		3.6		
	教育訓練を強化する	-		-		3.2		-		6.7		-		3.4		3.6		
	労働条件を改善する	-		-		-		-		3.3		-		-		-		
	不動産の有効活用を図る	-		-		-		3.1		-		-		3.4		3.6		
	その他	-		-		-		-		-		-		-		-		
特になし	6.5		3.1		19.4		9.4		3.3		6.9		3.4		14.3			
有効回答事業所数		31		32		31		32		30		29		29		28		

不動産業
 地域名:千代田区
 中分類:業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和5年7月～9月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和3年		令和4年		令和4年		令和4年		令和5年		令和5年		令和5年		対前期比	令和5年 10月～12月期	
	10月～12月期	1月～3月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期					
業況	良い	16.7	-	9.7	16.7	13.8	19.4	13.8	14.3	3.4	14.8	10.0	14.8	25.0	13.8	22.2	30.6	13.9	
	普通	50.0	50.0	58.0	53.3	62.1	54.8	62.1	64.3	82.8	66.7	76.7	70.4	63.9	72.4	63.9	58.3	75.0	
	悪い	33.3	50.0	32.3	30.0	24.1	25.8	24.1	21.4	13.8	18.5	13.3	14.8	11.1	13.8	13.9	11.1	11.1	
	D・I	-16.6	-50.0	-22.6	-13.3	-10.3	-6.4	-10.3	-7.1	-10.4	-3.7	-3.3	0.0	13.9	0.0	8.3	19.5	2.8	
	修正値	-9.4	-47.2	-28.3	-16.3	-13.2	-17.8	-8.7	0.0	-6.4	-2.7	-11.6	-4.1	15.4	-4.1	18.6	21.8	3.2	9.9
	傾向値	-45.4		-37.0		-29.8		-19.9		-14.2		-11.0		-5.6		-0.2			
売上額	増加	20.0	-	12.9	20.0	20.7	22.6	6.9	6.9	17.2	13.8	20.0	10.7	30.6	23.3	27.8	25.0	22.2	
	変らず	43.3	50.0	48.4	53.3	44.8	48.4	62.1	65.5	69.0	62.1	70.0	78.6	55.5	66.7	61.1	61.1	69.5	
	減少	36.7	50.0	38.7	26.7	34.5	29.0	31.0	27.6	13.8	24.1	10.0	10.7	13.9	10.0	11.1	13.9	8.3	
	D・I	-16.7	-50.0	-25.8	-6.7	-13.8	-6.4	-24.1	-20.7	3.4	-10.3	10.0	0.0	16.7	13.3	16.7	11.1	13.9	
	修正値	-14.4	-47.5	-37.8	-18.0	-8.4	-20.5	-14.6	-3.5	0.2	-7.0	-4.3	-11.4	26.7	2.4	38.3	29.3	11.6	18.2
	傾向値	-36.3		-34.9		-31.1		-23.3		-17.6		-10.6		-2.3		6.6			
収益	増加	16.7	-	12.9	20.0	13.8	19.4	6.9	3.4	13.8	6.9	16.7	7.1	22.2	20.0	22.2	19.4	11.1	
	変らず	43.3	50.0	51.6	53.3	55.2	58.0	65.5	69.0	65.5	72.4	66.6	75.0	61.1	60.0	61.1	66.7	77.8	
	減少	40.0	50.0	35.5	26.7	31.0	22.6	27.6	27.6	20.7	20.7	16.7	17.9	16.7	20.0	16.7	13.9	11.1	
	D・I	-23.3	-50.0	-22.6	-6.7	-17.2	-3.2	-20.7	-24.2	-6.9	-13.8	0.0	-10.8	5.5	0.0	5.5	5.5	0.0	
	修正値	-18.3	-42.9	-34.0	-15.7	-18.2	-16.0	-9.6	-20.0	-4.9	-2.6	-10.9	-17.6	7.4	-6.6	27.4	7.2	20.0	13.9
	傾向値	-37.1		-36.2		-32.4		-24.6		-18.9		-14.0		-8.4		-2.3			
価格動向	販売価格	3.4	-25.0	6.5	3.3	10.4	6.4	0.0	0.0	17.2	0.0	16.7	14.3	39.0	16.7	33.3	36.1	25.0	
	修正値	-4.1	-16.3	-1.5	-6.1	13.1	-3.5	12.9	6.8	11.5	14.7	12.6	6.4	36.3	9.7	55.5	39.2	19.2	40.4
	傾向値	-12.1		-10.8		-5.6		2.0		6.8		9.8		14.7		22.4			
	仕入価格	20.0	0.0	32.2	23.4	24.1	35.5	27.6	24.1	27.6	27.6	40.0	25.0	58.3	43.3	47.2	58.3	38.9	
	修正値	13.2	4.6	32.5	14.8	25.1	34.2	28.4	20.4	23.2	33.2	39.6	20.8	53.8	41.7	50.1	52.9	-3.7	47.5
	傾向値	-2.5		6.5		16.1		22.5		26.9		28.9		34.1		40.8			
在庫・繰り	在庫数量	-20.0	0.0	-32.3	-23.4	-27.6	-25.8	-17.2	-24.1	-24.1	-17.2	-16.7	-21.4	-13.9	-20.0	-13.9	-16.6	-16.7	
	修正値	-10.1	-16.2	-31.0	-10.8	-18.5	-24.0	-32.6	-18.6	-15.9	-32.5	-16.6	-9.9	-3.6	-18.7	-25.8	-10.5	-22.2	-29.9
	資金繰り	-3.4	0.0	-9.6	0.0	-10.4	-6.4	-3.5	-10.4	-6.9	-3.5	-6.7	-7.2	-8.4	-10.0	-8.4	-8.4	-8.4	
	修正値	-15.8	22.1	-14.4	-15.0	-4.7	-13.4	11.7	-1.6	-15.9	14.5	-9.0	-18.0	-3.5	-13.9	4.0	-0.4	7.5	6.4
前年同期比	売上額	0.0		-16.1		-10.4		-13.8		13.8		20.0		19.4		16.7			
	収益	0.0		-9.7		-17.2		-13.8		-10.4		3.3		5.5		2.7			
雇用	残業時間	-6.7	0.0	-9.7	-6.9	-6.9	3.3	-3.4	-3.4	0.0	0.0	-6.7	0.0	0.0	-6.7	0.0	0.0	0.0	
	人手	-13.4	25.0	-12.9	-13.8	-10.4	-12.9	-17.2	-6.9	-10.3	-18.5	-6.7	-11.1	-13.9	-6.9	-13.9	-14.7	-13.9	
借入金	借入をした/借入の予定あり(%)	26.7	25.0	32.3	33.3	31.0	35.5	27.6	17.2	34.5	20.7	26.7	13.8	38.9	20.0	36.1	36.1	38.9	
	借入しない/借入の予定なし(%)	73.3	75.0	67.7	66.7	69.0	64.5	72.4	82.8	65.5	79.3	73.3	86.2	61.1	80.0	63.9	63.9	61.1	
	借入難易度	-7.7		-12.0		-16.0		-8.3		0.0		-4.0		3.2		3.0			
有効回答事業所数		30		31		29		29		29		30		36		36			

千代田区 中小企業の景況

令和5年7月～9月期

【発行】 千代田区地域振興部商工観光課
千代田区九段南1-6-17 千代田会館8階
TEL：03（5211）4124

【調査機関】 一般社団法人 東京都信用金庫協会
中央区京橋3-8-1 信用金庫会館 京橋別館12F
TEL：03（6228）8557

【分析委託業者】 株式会社 東京商工リサーチ
